

# 第2期 鹿屋市スポーツ推進計画

～スポーツを通じた活力ある社会の実現を目指して～

令和3年3月

鹿屋市

- 目次 -

○第1章 第2期鹿屋市スポーツ推進計画の策定にあたって・・・1

1	計画策定の経緯	2
2	計画策定の趣旨	2
3	計画の位置づけ	3
4	計画の期間	3
5	計画におけるスポーツの考え方について	3
6	計画におけるSDGsの考え方について	4

○第2章 本市のスポーツの現状と課題・・・・・・・・・・6

1	するスポーツについて	7
2	みるスポーツについて	12
3	ささえるスポーツについて	13
4	つながるスポーツについて	14

○第3章 計画の基本的な考え方・・・・・・・・・・15

1	計画の理念・将来像	16
2	計画の基本目標	16
3	計画の基本的方針	16
4	数値目標	17
5	連携・協働について	17
6	計画の体系図	18
7	計画の視点	19

○第4章 具体的な取組・・・・・・・・・・20

1	するスポーツ	21
	(1) みんなで楽しむスポーツライフの推進	21
	① ライフステージに応じたスポーツの推進	21
	② 学校における運動習慣の確立と体力向上の取組	27
	(2) 競技スポーツの推進	30
	① トップアスリートの発掘・育成	31
	② ジュニア選手の競技力向上	32

2	みるスポーツ	33
	(1) みるスポーツの推進	33
	① スポーツ観戦機会の提供	34
	② スポーツ観戦の魅力発信	35
3	ささえるスポーツ	36
	(1) スポーツ環境づくりの推進	36
	① スポーツをささえる人材づくり	37
	② スポーツ環境の整備	38
	③ スポーツ情報サービスの推進	39
4	つながるスポーツ	40
	(1) スポーツによる交流の推進	41
	① スポーツからつながる地域の絆づくり	41
	② スポーツによる国際交流の推進	43
	(2) スポーツ・運動の習慣化による健康増進	44
	① 健康増進につながるスポーツ・運動の推進	44
	② 健康寿命延伸につながる身体活動の推進	46
	参考資料	49

## はじめに

鹿屋市では、『ひとが元気！まちが元気！「未来につながる健康都市 かのや』を、まちづくりの将来像として定め、すべての市民が生涯にわたって健康で、スポーツに親しめる社会の実現を目指し、様々なスポーツ施策の推進に取り組んでいます。

スポーツは、体力向上や健康増進はもとより、青少年の健全育成、生きがいや仲間づくりといった地域コミュニティの創出、スポーツを通じた交流人口の増加による地域経済の活性化など、多岐にわたって効果をもたらします。

スポーツ庁においては、スポーツ基本法の規定に基づき、第2期スポーツ基本計画（2017年3月）を策定し、「全ての人々が自発的にスポーツに取り組み自己実現を図り、スポーツの力で輝くことにより、前向きで活力ある社会と、絆の強い世界を創る」ことを基本方針の中核とし、「一億総スポーツ社会」を実現することを目指すとしています。

2021年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催、また2023年には「燃ゆる感動 かがしま国体」（特別国民体育大会）、「燃ゆる感動 かがしま大会」（特別全国障害者スポーツ大会）の開催が予定され、本市においてもスポーツへの関心が更に大きな高まりを見せることが期待されております。

この機運を醸成しながら、市民一人ひとりが、スポーツを通じてお互いにつながり、健康で豊かな人生を送れるように、スポーツの持っている力を最大限に引き出し、スポーツを通じた活力ある社会の実現を目指して、ここに「第2期鹿屋市スポーツ推進計画」を策定しました。

本計画は、「する」「みる」「ささえる」「つながる」の観点からスポーツ施策を体系的に整理し、地域の優位性を生かしながら、庁内全体の連携はもとより、産官学民連携で取り組み、日常生活の中に自然とスポーツが取り込まれている社会の実現を目指すものです。

結びに、「第2期鹿屋市スポーツ推進計画」の策定に当たり、御審議をいただきました鹿屋市スポーツ推進審議会委員の皆様をはじめ、貴重な御意見や御提言をいただいた関係各位並びに、市民の皆様に対しまして、心から感謝と御礼を申し上げます。

令和3年3月

鹿屋市長 中西 茂



## 第1章 第2期鹿屋市スポーツ推進計画の策定にあたって

## 1 計画策定の経緯

本市においては、スポーツ基本法第10条の規定に基づき、平成28年3月に「鹿屋市スポーツ推進計画（以下、「第1期計画」という）」を策定し、生涯スポーツ社会の実現を目指し、「スポーツを通じて、幸福で豊かな生活を営むことができる社会の実現」を基本理念に、スポーツの推進に取り組んできました。

また、平成31年3月に市政の総合的な経営指針となる最上位の計画「第2次鹿屋市総合計画（第2期鹿屋市まち・ひと・しごと創生総合戦略）」を策定し、「ひとが元気！まちが元気！未来につながる健康都市 かのや」をまちづくりの将来像として設定しました。

国においては、スポーツ基本法第9条の規定に基づき、スポーツに関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、平成24年3月に「スポーツ基本計画（平成24年度から平成28年度）」を策定し、平成29年3月に平成29年度からの新たな計画として、「第2期スポーツ基本計画」が策定されました。

このような中、「第1期計画」が計画期間の満了を迎えることから、「第2期スポーツ基本計画」を共通の指針として参酌し、本市の現状と課題を踏まえて、「第2期鹿屋市スポーツ推進計画（以下、「本計画」という）」を策定するものです。

## 2 計画策定の趣旨

スポーツは、世界の人々に大きな感動や楽しみ、活力をもたらすものであり、言語や生活習慣の違いを超え、人類が共同して発展させてきた世界共通の文化の一つです。体を動かすという人間の本源的な欲求にこたえるとともに、爽快感、達成感、他者との連帯感等の精神的充足や楽しさ、喜びをもたらし、さらには、体力の向上や、精神的なストレスの発散、生活習慣病の予防など心身の両面にわたる健康の保持増進に資するスポーツは、明るく豊かで活力に満ちた社会の形成や個々人の心身の健全な発達、生きがいに満ちた生き方の実現のために必要不可欠なものとなっています。

スポーツ基本法において、「スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは、全ての人々の権利」とされており、第2期スポーツ基本計画では、スポーツは文化としての身体活動を意味する広い概念であり、散歩やダンス・健康体操、ハイキング・サイクリングもスポーツとして捉え、一部の人のものではなく「みんなのもの」とされています。

多面にわたるスポーツの価値を共有し、心身の健康増進や生きがいに満ちた生き方の実現等を通じて人々の意識や行動が変わることで、社会の課題解決につなげていくことが期待されており、スポーツを「する」「みる」「ささえる」ことで全ての人々がスポーツに関わり、スポーツを日常生活に位置付けること（スポーツ・イン・ライフの推進）で、スポーツの力により人生を楽しく健康で生き生きとしたものにすることが求められています。

本市においても、市民一人ひとりが生涯にわたってスポーツに親しみ、豊かな心と健やかな体をはぐくみ、スポーツを通じて深い絆で結ばれる「スポーツを通じた活力ある社会の実

現」を目指し、本計画を策定するものです。

### 3 計画の位置づけ

本計画は、スポーツ基本法第10条に基づき、第2期スポーツ基本計画を参酌し、第1期計画を参考に、本市の特色や実情に照らし合わせて策定したものです。

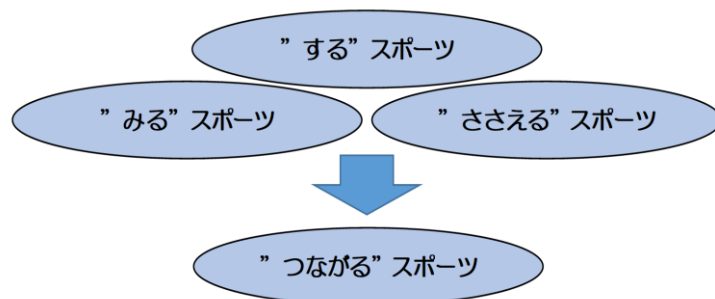
また、この計画は第2次鹿屋市総合計画を上位計画とし、本市のその他関係する個別計画等との連携・整合性に留意して策定したものです。

### 4 計画の期間

本計画の期間は、令和3年度から令和7年度までの5年間とします。なお、国の示す方針や社会やスポーツ界の状況に対応するため、必要に応じて見直しを行います。

### 5 計画におけるスポーツの考え方について

本計画の対象とするスポーツは、競技スポーツだけでなく、健康などのために行われる運動や多様な目的で行われるレクリエーション活動など、意識的に行われる身体活動を含みます。「する」「みる」「ささえる」スポーツにとどまらず、それらのスポーツによる健康づくりや、地域・経済の活性化、地域の絆づくり等へ「つながる」スポーツについても、本計画におけるスポーツとして捉えています。



#### 「スポーツをする」

- ⇒「楽しさ」「喜び」を得る（精神的充足）
- ⇒友情、勇気、自尊心の価値を実感
- ⇒心身の健康増進、生きがいに満ちた生き方の実現

#### 「スポーツをみる」

- ⇒極限を追求するアスリートの姿に感動する
- ⇒人生に活力が得られる
- ⇒みんなで応援することで、スポーツをする人の力になる

#### 「スポーツをささえる」

- ⇒多くの人が交わり共感する
- ⇒社会の絆が強くなる
- ・スポーツボランティア、環境整備、情報発信など

#### 「スポーツでつながる」

- ・心のバリアフリー、共生社会の実現
- ・健康寿命延伸、医療費抑制
- ・地域の絆、経済の活性化

## 6 計画におけるSDGsの考え方について

本市は、令和2年6月に策定した「総合計画における鹿屋市のSDGs達成に向けた取組の推進について」において、総合計画で取り組む方向性は、国際社会全体の開発目標であるSDGsの目指す17の目標とスケールは違うものの、その目指すべき方向性は同様であることから、総合計画の推進を図ることでSDGsの目標達成にも資するものとしています。

本計画は、SDGsの基本理念を尊重し、SDGsの17の目標のうち、下記の目標と深く関連する計画となっています。

- 「3 すべての人に健康と福祉を」
- 「4 質の高い教育をみんなに」
- 「8 働きがいも経済成長も」
- 「11 住み続けられるまちづくりを」
- 「13 気候変動に具体的な対策を」
- 「17 パートナリシップで目標を達成しよう」

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS





#### 【コロナ禍における取組について】

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、一人ひとりが不要不急の外出を自粛し、他者との接触を低減する必要があるため、スポーツ大会・イベントの中止や延期が発表される一方で、身体的及び精神的な健康を維持していく上では、スポーツ・運動を行うことが必要です。

スポーツ・運動のみならず様々な活動が自粛されたことにより、スポーツ・運動についても、集団活動の自粛や、個人で他者との接触を回避しながら実践するなど、身体的距離の確保等の取組が図られてきました。

このような中、国や競技団体は、新型コロナウイルス感染対策の基準を示し、それらを遵守したスポーツ大会等が再開され始めました。

また「新しい生活様式」が示され、一人ひとりが身体的距離の確保や3密回避等を実践しながら、安全・安心にスポーツ・運動を行うことが、求められています。

新型コロナウイルス感染防止のための身体的距離の確保が、社会的交流を途絶えさせ、地域コミュニティのつながり（絆）等が失われることのないように、ICT等を活用した取組も必要と考えられます。

#### 【e-スポーツ】

e-スポーツについては、科学的エビデンス等に基づき今後様々な協議が行われていくことに鑑みて、本計画で特出して取り扱うことはありませんが、e-スポーツを通じた社会参加活動やコミュニティ造成、またe-スポーツを通じたテクノロジー（VR技術等）による、身体的距離の確保や、将来のスポーツ大会等へ貢献の可能性が大いに考えられることから、今後スポーツのみならず様々な分野で活躍が期待される領域です。

## 第2章 本市のスポーツの現状と課題

# 1 するスポーツについて

## (1) スポーツ実施率について

「令和元年度スポーツの実施状況等に関する世論調査」(スポーツ庁実施)によると、直近1年間の週1回以上運動やスポーツを実施した成人は53.6%であり、週3回以上は27.0%でした。平成の当初は週1日以上運動等をするとした人は30%程度で、25年近くで2倍近く増加したことになります。(数値に関しては、何を運動・スポーツとするかについて、国民の意識の変化や、調査方法の違いなどの影響が含まれている可能性の指摘がなされているところです。)

本市では令和元年度に市民を対象に「運動・スポーツ活動に関する調査」を実施し、週1回以上、運動やスポーツを実施した成人は44.8%、週3回以上は21.5%であり、いずれも全国平均には至っていないことがわかりました。

また、本市の成人のスポーツ実施率は、平成27年度調査結果と比較すると増加していますが「第1期計画」に定めた目標値70%には届いていない状況です。

### 【R1年度調査結果】

	R1	男性	女性
成人の週1回以上のスポーツ実施率	44.8%	46.9%	43.3%
成人の週3回以上のスポーツ実施率	21.5%	24.2%	19.6%

### 【第1期計画の目標値とH27年度との比較】

	目標値	R1	H27
成人の週1回以上のスポーツ実施率	70%	44.8%	39.9%
成人の週3回以上のスポーツ実施率	35%	21.5%	22.6%

世代別での実施率については、特にビジネスパーソン(働き盛り世代)・子育て世代(特に女性)の実施率が低い結果となりました。

(単位：%)

20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳代	
54.0		23.0		34.5		45.6		40.9		59.6	
男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性
52.4	56.3	27.8	18.4	39.4	31.6	53.7	41.1	34.8	45.8	64.0	56.1

スポーツの実施における主な阻害要因は、①「時間的制約(仕事、家事が忙しい)」、②「経済的制約(費用がかかる)」、③「設備の制約(身近に施設がない)」、④「体力的制約(年をとっている)」、⑤「人的制約(仲間がない)」など世代によって異なることがわかりました。

調査結果によると、運動・スポーツを週1回以上の割合で実施したいと思う人が66.5%、

生涯にわたって運動・スポーツを実施したいと希望する人が71.6%と多く、スポーツ実施率の低い30～40歳代で特にその希望が強い傾向にありました。

全体的に、運動・スポーツを定期的実施したいとは思っているが、実際には実施できていないことがわかり、スポーツ実施の条件として、一緒に取り組む仲間、初心者が参加しやすいプログラム等への要望が多いことがわかりました。

一方で、運動・スポーツを実施している人については、“健康づくり”“体力づくり”のためという理由が最も多く、運動・スポーツ実施率の高い層の健康・体力づくりへの関心の高さがうかがえました。

本市においても、スポーツ実施率向上に向けて、スポーツに無関心であった人々や、したくてもできなかった人々を巻き込んで、全ての市民がスポーツに親しめるような、積極的な対策を行う必要があります。

#### 【課題】

- 「Sports in Life（生活の中にスポーツを）」  
生活習慣にスポーツを取り入れる取組
- 運動・スポーツの意義について、更なる啓発が必要
- スポーツ未実施者へのアプローチ  
（①無関心層、②実行に移せていない層、③ドロップアウト層）
- ライフステージに応じたアプローチ
- ターゲットを明確にした、共感できる情報の発信
- スポーツによる効果のエビデンス収集及び発信



## (2) 子どもの体力について

学校における体育活動を通じて、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するために、積極的に体を動かすことやスポーツに親しむ習慣の育成を図ることが求められています。

スポーツ庁が小学5年生と中学2年生を対象に実施した「令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果報告」によると、体育授業を除く1週間の総運動時間が420分以上の児童生徒の割合が、前年度と比較したところ、小・中学校の男女とも減少しており、特に男子について減少傾向が強いことがわかりました。

また、体力の合計点は平成26年度頃から向上傾向にあったものの、令和元年度には男女ともに減少傾向にあります。

減少傾向の要因として、1週間の総運動時間の減少やスクリーンタイム（テレビ、スマートフォン等の視聴時間）の増加、小学生では朝食の欠食の増加があげられています。

本市における体力総合評価では、全国に比べ上位層が少なく、下位層が多い傾向にある結果となった一方で、1週間の総運動時間については小学校においては、全国に比べて男子はほとんど差がなく、女子は比較的長いことがわかりました。中学校は男女とも全国と比較して長いことがわかりました。

本市においては、運動の特性に触れ、楽しさや喜びを味わうことのできる体育の授業を通じた児童生徒の体力向上の取組や、各学校の支援要請にに応じて、スポーツ指導ボランティアの派遣を依頼する等の取組を行ってきましたが、依然としてスポーツをする子どもとそうでない子どもの二極化が見られることから、その解決に向けて一層の工夫が求められています。

コロナ禍で外出、集団活動が制限される中、体力・運動能力の向上を図るために、児童生徒に体を動かす楽しさや心地よさを実感させ、運動をする習慣を身に付けさせるとともに、各学校において、児童生徒の実態に応じた具体的な取組や、地域人材を活用した取組など学校体育を組織的に推進する必要があります。

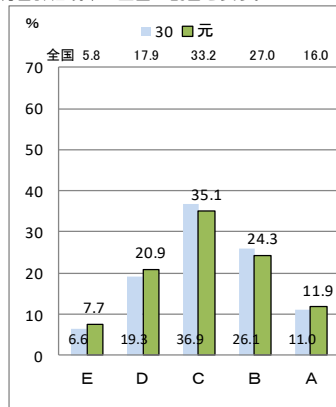
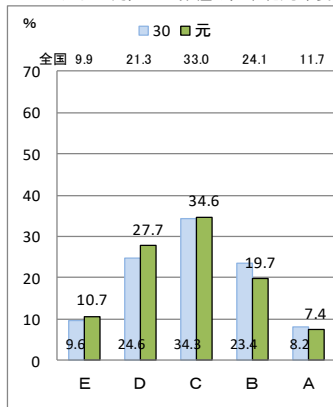
### 【令和元年度全国体力・運動能力、運動習慣化等調査結果について（鹿屋市）】

#### 【小学校 体力総合評価】

〔男子〕

〔女子〕

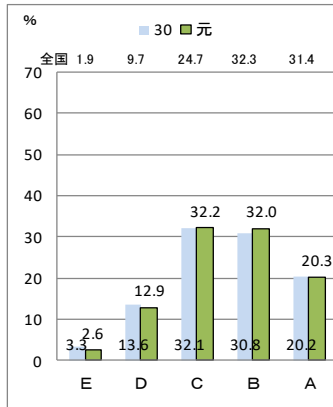
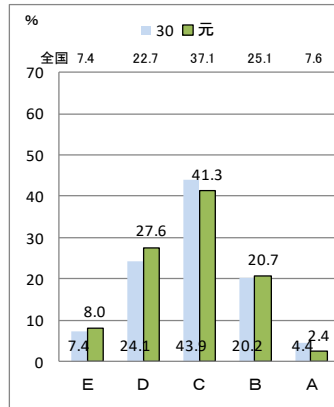
※グラフ内、上の数値は、令和元年度各総合評価規準の全国の割合を表す。



#### 【中学校 体力総合評価】

〔男子〕

〔女子〕



※ グラフの横軸は、総合評価規準(得点)を示す。

小学校 A: 65点以上 B: 58点～64点 C: 50点～57点 D: 42点～49点 E: 41点以下

※ グラフの縦軸は、総合評価規準の児童生徒の割合(%)を示す。

中学校 A: 57点以上 B: 47点～56点 C: 37点～46点 D: 27点～36点 E: 26点以下

【小学校 運動実施時間】

〔男子〕

(平日の平均及び土日) (1週間)

〔女子〕

(平日の平均及び土日) (1週間)

【中学校 運動実施時間】

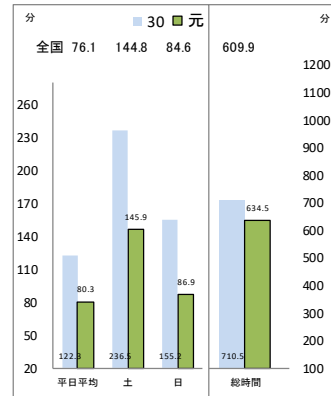
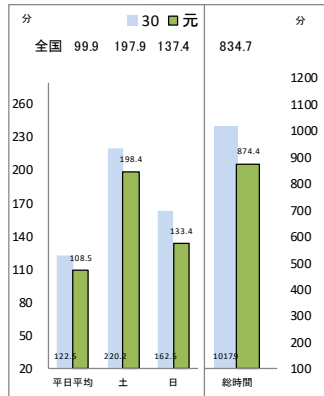
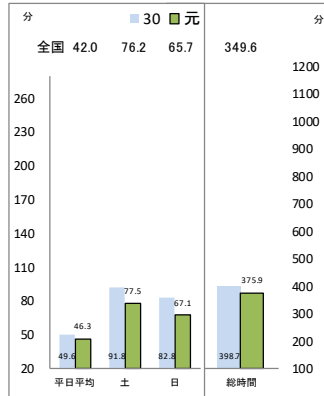
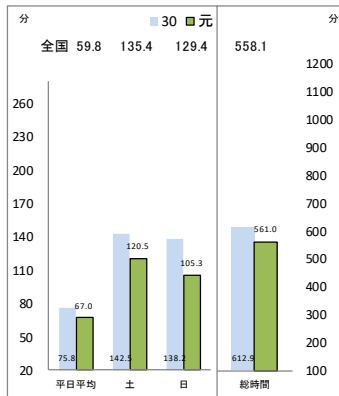
〔男子〕

(平日の平均及び土日) (1週間)

〔女子〕

(平日の平均及び土日) (1週間)

※グラフ内、上の数値は、令和元年度運動実施時間の全国の平均を表す。



※ グラフの横軸の平日平均は、月曜～金曜の運動実施時間(分)の平均を示す。

※ グラフの縦軸は、それぞれの運動実施時間(分)を示す。

【課題】

- 身体活動の楽しさ、心地よさを実感させることによる運動習慣に向けた取組
- スポーツが嫌い、苦手な児童生徒へのアプローチ
- スポーツ指導ボランティアの更なる活用
- 保護者の意識改革：スポーツ実施の重要性の啓発



### (3) 競技スポーツについて

本市には、最先端研究設備を備えたスポーツパフォーマンス研究センターを有した国立大学法人鹿屋体育大学が立地しており、多くの学生が競技力向上に励むとともに、多くのトップアスリートがスポーツパフォーマンス向上を目的に本市を訪れています。

また 35 の競技団体やスポーツ少年団の活動が活発に展開されており、国立大隅青少年自然の家が立地していることから、子どもたちが多様なスポーツ・レクリエーション活動に親しむ環境を備えた、スポーツとの関わりが非常に深い地域です。

本市関係選手については、鹿屋体育大学生を中心として、これまで国際競技大会等へ出場し、優秀な成績を収めており、2021 年度に開催される東京オリンピック・パラリンピック競技大会や、2023 年に開催されるかごしま国体・かごしま大会への出場・活躍が期待されています。

本市では、国際競技大会等で活躍した選手にスポーツ奨励金を交付して顕彰するなど、選手の活躍を支援していますが、トップアスリートが本市で継続して活動できる環境づくりを充実させるため、鹿屋体育大学と一層の連携を図る必要があります。

また、ジュニア選手の育成・発掘については、小・中・高校生まで一貫した指導体制の確立や、より専門性の高い指導者や有資格指導者の確保と、指導力の高い指導者の養成が求められています。

障がい者スポーツにおいては、全国障がい者スポーツ大会等に出場し、優秀な成績を収めているアスリートがいる一方で、障がい者のスポーツ活動支援については十分とは言えない状況であったことから、令和元年度から「パラスポーツフェスタ in かのや」の開催により、パラスポーツへの理解度向上を図るとともに、競技用車いすを購入し、パラスポーツの普及促進の取組を始めました。

本市の競技力向上に向けて、鹿屋体育大学や関係機関との連携を強化し、指導者研修会の開催や各種競技大会の充実等を図り、トップアスリート育成やジュニア選手の育成・発掘に取り組む必要があります。

#### 【課題】

- かごしま国体・かごしま大会に向けた競技力向上の取組
- ジュニア選手育成における（小・中・高校生まで）一貫した指導体制の確立
- より専門性の高い指導者や有資格指導者の確保及び養成
- 鹿屋体育大学や関係機関との更なる連携
- 家庭や学校等の子どもを取り巻く環境の検証による関係者と連携したスポーツ環境の充実及び有効活用に向けた啓発活動等の充実
- 障がい者のスポーツ活動に対する支援体制の強化

## 2 みるスポーツについて

令和元年度に市民を対象に行った、「運動・スポーツ活動に関する調査」によると、スポーツ観戦状況については、テレビ中継 80.6%、会場へ行く 20.5%、その他（インターネット等）10.8%、ほとんどないは 11.4%となっています。

本市では、鹿屋体育大学や競技団体を運営主体とする九州大学リーグをはじめ、各種大会が開催されており、また、鹿屋体育大学や競技団体と連携して、多くのトップアスリートがスポーツ合宿を行っています。会場へ行って観戦する人が2割程度であることから、市民に対して十分に周知されているとはいえません。

### 【スポーツ観戦状況（令和元年度調査分）】

区分	割合
テレビ中継	80.6%
会場へ行く	20.5%
その他（インターネット等）	10.8%
ほとんどない	11.4%

本市のホームタウンチームである、プロサイクリングチーム「CIEL BLEU KANOYA（シエルブルー鹿屋）」や女子プロソフトボールチーム「MORI ALL WAVE KANOYA（モリ オール ウェーブ カノヤ）」など、本市ゆかりの選手の情報発信を通じて、極限を追求するアスリートの姿に感動し、人生に活力が得られ、一生懸命応援することでスポーツを「する」人の力になるといった、スポーツの持つ魅力を更に発信する取組が必要となっています。

また、スポーツ観戦をほとんどしない人に対しては、スポーツコミッション等と連携し、観光・産業・エンターテインメント等を融合した取組を行うなど、様々な視点から「みる」スポーツを促す取組も重要になります。

### 【課題】

- 会場で観戦した割合が全体の2割と低い
- スポーツ大会・イベント等の市民への周知が不十分
- 本市ゆかりの選手やトップアスリート等の情報発信によるスポーツの魅力創出
- スポーツへの興味関心を喚起する取組
- 関係機関との連携強化
- スポーツツーリズムの推進



### 3 ささえるスポーツについて

本市においては、スポーツ行政の施策についてスポーツ推進審議会を定期的を開催し、鹿屋体育大学、鹿屋市スポーツ推進委員協議会、鹿屋市体育協会、スポーツ少年団、地域スポーツクラブ、市内の小・中学校、高等学校、民間スポーツクラブ等と連携し、効果的な施策の推進を図っています。

また、鹿屋体育大学と連携し、適切な助言とサポートのできる指導者育成を目的としたスポーツセミナーの開催や、指導補助者を担う学生を学校や総合型地域スポーツクラブへ派遣するスポーツ指導ボランティア派遣事業を行うとともに、スポーツ推進委員の資質向上に向けた研修会等の参加支援を行うなど、スポーツ推進における環境整備に取り組んできました。

スポーツ関連施設については整備、運用、維持管理を行い、各小・中学校の体育館やグラウンド等の学校体育施設を、学校教育に支障のない範囲において活用した、学校開放事業を展開することで、市民が気軽にスポーツに親しめるよう、スポーツ機会の増大に努めてきました。

また、平成29年度にスポーツボランティア制度を創設し、スポーツボランティアに関する知識の習得を図るための研修会を開催するとともに、市内で開催されるスポーツイベント等でスポーツボランティア活動を実施し、ささえるスポーツを推進してきました。

令和元年度に市民を対象に行った「運動・スポーツ活動に関する調査」によると、過去1年間のスポーツボランティア経験の有無については、全国の11.0%に対して8.5%であり、ボランティアへの関わりは、全国とほぼ同等であることがわかりました。

また、スポーツボランティア参加希望は38.3%と比較的多く、大会イベントの補助、スポーツ団体の運営や活動の手伝いが希望として多かったことから、ボランティアをはじめるきっかけの提供や、参加を阻害する要因を解決することで、スポーツボランティア登録者数を拡大できる余地があることがわかりました。

スポーツ指導者やスポーツボランティアなどのスポーツ活動を支える人材や、スポーツ環境の整備、総合型地域スポーツクラブの質的充実、各種スポーツ団体の支援、市内で開催されるスポーツ大会・イベント等のスポーツ情報の発信など、スポーツ活動を「ささえる」環境づくりを、より積極的に進めていく必要があります。

#### 【課題】

- スポーツボランティアの登録者数拡大（幅広い年齢層）及び育成
- スポーツ指導者やスポーツ推進委員の育成
- 総合型地域スポーツクラブの質的充実
- スポーツに関する市民への情報発信
- スポーツ環境の整備



## 4 つながるスポーツについて

本市では、スポーツ合宿の受入実績が2011年から県内で上位に位置するなど、鹿屋体育大学や本市の運動施設等を生かしたスポーツ合宿やトップアスリートの自主トレーニングの誘致活動を積極的に行っており、また、地域密着型プロサイクリングチーム「CIEL BLEU KANOYA（シエルブルー鹿屋）」の発足を機に、ホームタウンスポーツである自転車を活用したサイクルイベントを開催するなど、スポーツ交流等による地域活性化を図っています。

スポーツ活動を通じた市民交流は、地域コミュニティの醸成や地域の活性化にもつながるため、これらの役割を担っているスポーツコミッション、総合型地域スポーツクラブ、町内会等との連携を強化する仕組みづくりに加え、2023年に開催されるかごしま国体・かごしま大会に向けた機運醸成など「つながる」取組が今後ますます重要になってきます。

また、本市においては、スポーツ実施率が全国に比べて低いことから、健康の基本理念や生活習慣病予防に対する正しい知識の普及など、スポーツ・運動による健康増進を展開していく必要があります。

子どもから高齢者、障害のある人など、多様な地域住民が互いに支え合いながら、スポーツや運動を通して交流を深め、地域社会とのつながり（絆）を築き、また市民一人ひとりが健康に関心を持ち、積極的にスポーツに取り組むことで、健康増進や健康寿命の延伸につながる、市民が元気で活躍できる地域共生社会の実現に向けた取組が求められています。

### 【課題】

- スポーツツーリズムの推進（地域・経済の更なる活性化）
- 総合型地域スポーツクラブの質的充実（地域の課題解決に向けた取組）
- ターゲットを明確にした各種スポーツイベント等の情報発信
- 自転車によるまちづくりの推進
- スポーツ・運動を通じた社会参加と生きがいづくりの場の提供
- 地域コミュニティ醸成のための地域住民・関係機関・団体等との連携強化
- 趣味や運動を通じた介護予防活動の展開（生活習慣病予防や生活の質の向上）
- 健康づくりのための食生活の改善や栄養指導
- 生活習慣病予防に対する正しい知識の普及啓発
- スポーツによる効果のエビデンス収集及び発信
- スポーツマーケティング



## 第3章 計画の基本的な考え方

## 1 計画の理念・将来像

市民一人ひとりが、「する」「みる」「ささえる」といった様々な形で積極的にスポーツに参画することで、生活の中に自然とスポーツが取り込まれている「スポーツ・イン・ライフ」（生活の中にスポーツを）の取組を進めながら、健康づくりや、地域・経済の活性化、地域の絆づくり等へつながっていく、ひとが元気! まちが元気! 「未来につながる健康都市 かのや」の実現を目指し、次のとおり基本理念を定めます。

「スポーツを通じた活力ある社会の実現」

## 2 計画の基本目標

市民一人ひとりが、それぞれの体力や能力に応じて、いつでもスポーツに親しみ、鹿屋体育大学や地域密着型プロサイクリングチーム「CIEL BLEU KANOYA（シエルブルー鹿屋）」、女子プロソフトボールチーム「MORI ALL WAVE KANOYA（モリ オール ウェーブカノヤ）」などの本市の特性を生かし、スポーツ合宿の誘致や「自転車によるまちづくり」などのスポーツを通じて、多様な地域住民が互いに支え合い、地域コミュニティを造成し、生涯にわたって健康で生き生きと過ごせる社会づくりを目指して、本計画の基本目標を次のとおり定めます。

「ひとり1スポーツの推進」  
「スポーツを通じて人や地域がつながるまち」

## 3 計画的基本的方針

基本目標を達成し、基本理念を実現するため、次の基本方針に基づく取組を行います。

### するスポーツ

生活習慣にスポーツを取り入れる取組や、学校における運動習慣の確立と体力向上の取組、またトップレベルの大会において活躍する選手の発掘、育成を図ります。

### みるスポーツ

スポーツ観戦情報やスポーツの魅力を発信し、スポーツ観戦の迫力・醍醐味を楽しむ機会の増大を図ります。

### ささえるスポーツ

スポーツを実施する人や、市民のスポーツ活動を支える人材育成、環境整備などに取り組むとともに、スポーツ関係団体との連携やスポーツ施策の推進体制を強化し、スポーツ参画人口の拡大を図ります。

### つながるスポーツ

市民一人ひとりがスポーツを通じて地域とつながり、スポーツを通じた交流人口増大による地域・経済の活性化につながる取組を図ります。また健康づくりや健康寿命の延伸につながる運動機会の提供を行い、「未来につながる健康都市 かのや」の推進を図ります。

## 4 数値目標

成人の運動・スポーツの実施率を数値目標とします。

### 数値目標

「成人の週1回以上のスポーツ実施率65%程度（障がい者は40%程度）」

「成人の週3回以上のスポーツ実施率30%程度（障がい者は20%程度）」

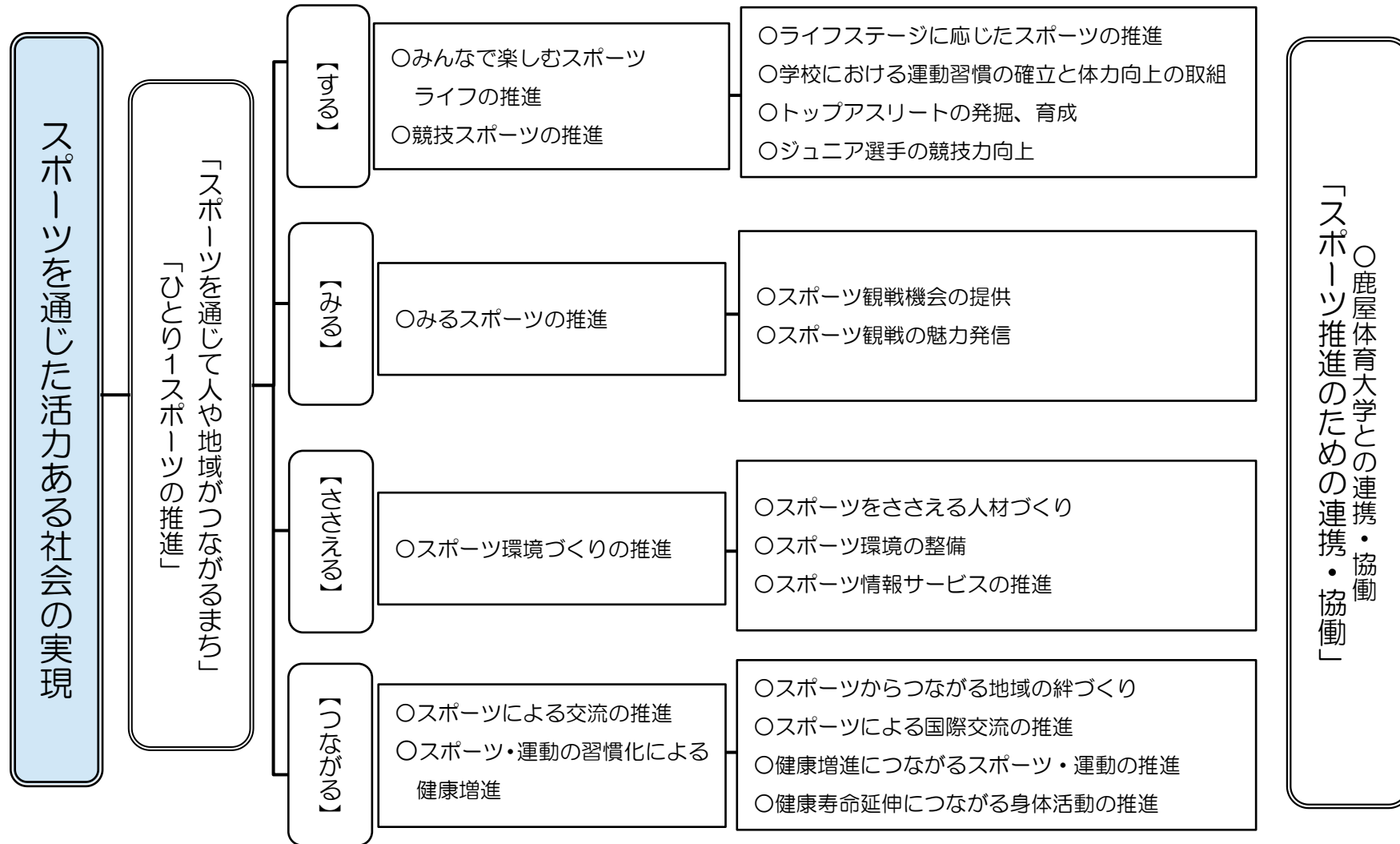
「成人のスポーツ未実施者（1年に1回も実施しない者）をゼロに近づけます」

※「運動・スポーツ」には、競技スポーツだけでなく、健康などのために行われる運動や多様な目的で行われるレクリエーション活動など、意識的に行われる身体活動を含みます。

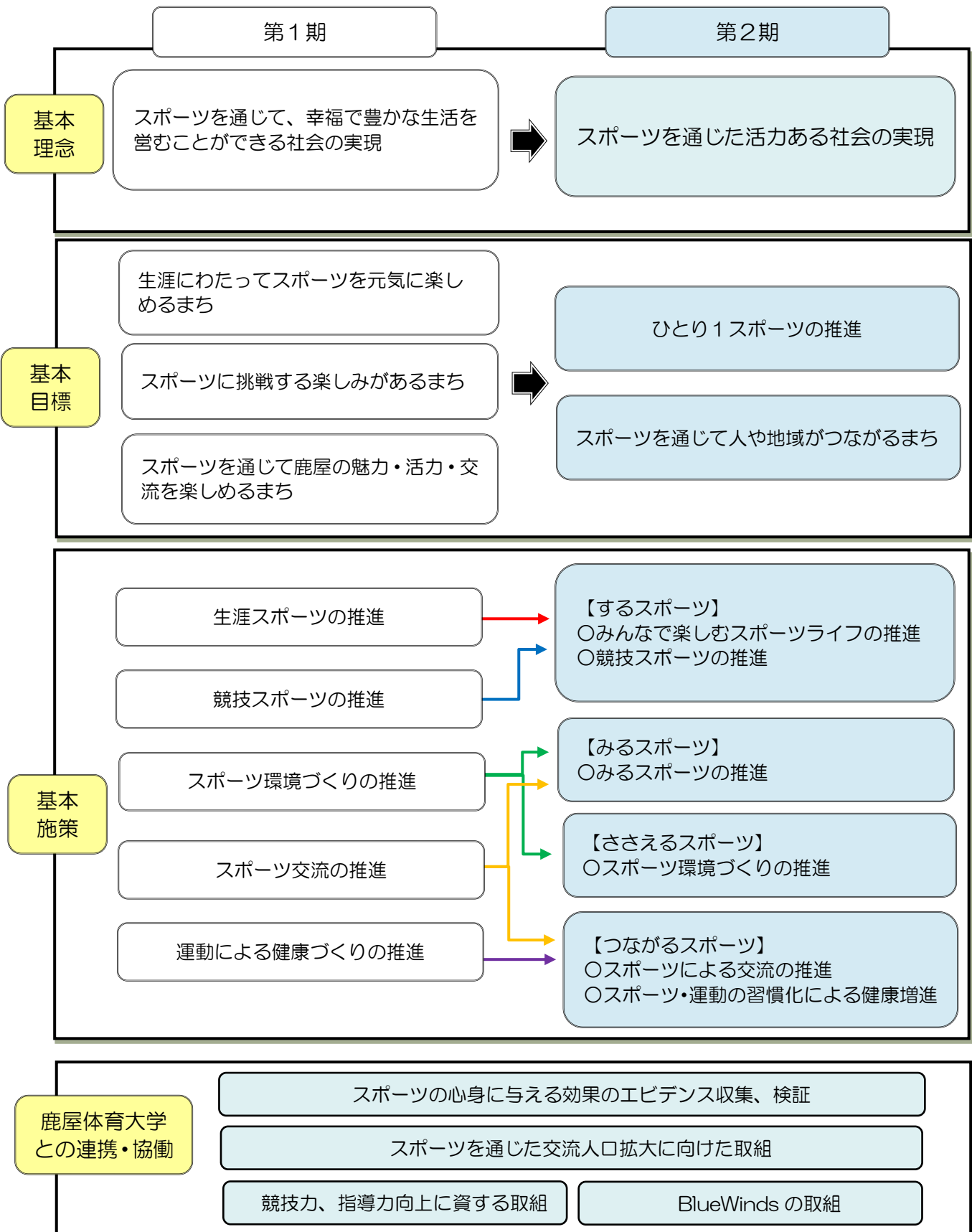
## 5 連携・協働について

国立大学法人鹿屋体育大学と連携・協働して、運動・スポーツの効果検証や新たなスポーツの開発等を図るとともに、総合型地域スポーツクラブや、各競技団体、ホームタウンチーム、国立大隅青少年自然の家との連携も強化し、スポーツ推進に取り組みます。

## 6 計画の体系図



## 7 計画の視点



## 第4章 具体的な取組



# 1 するスポーツ

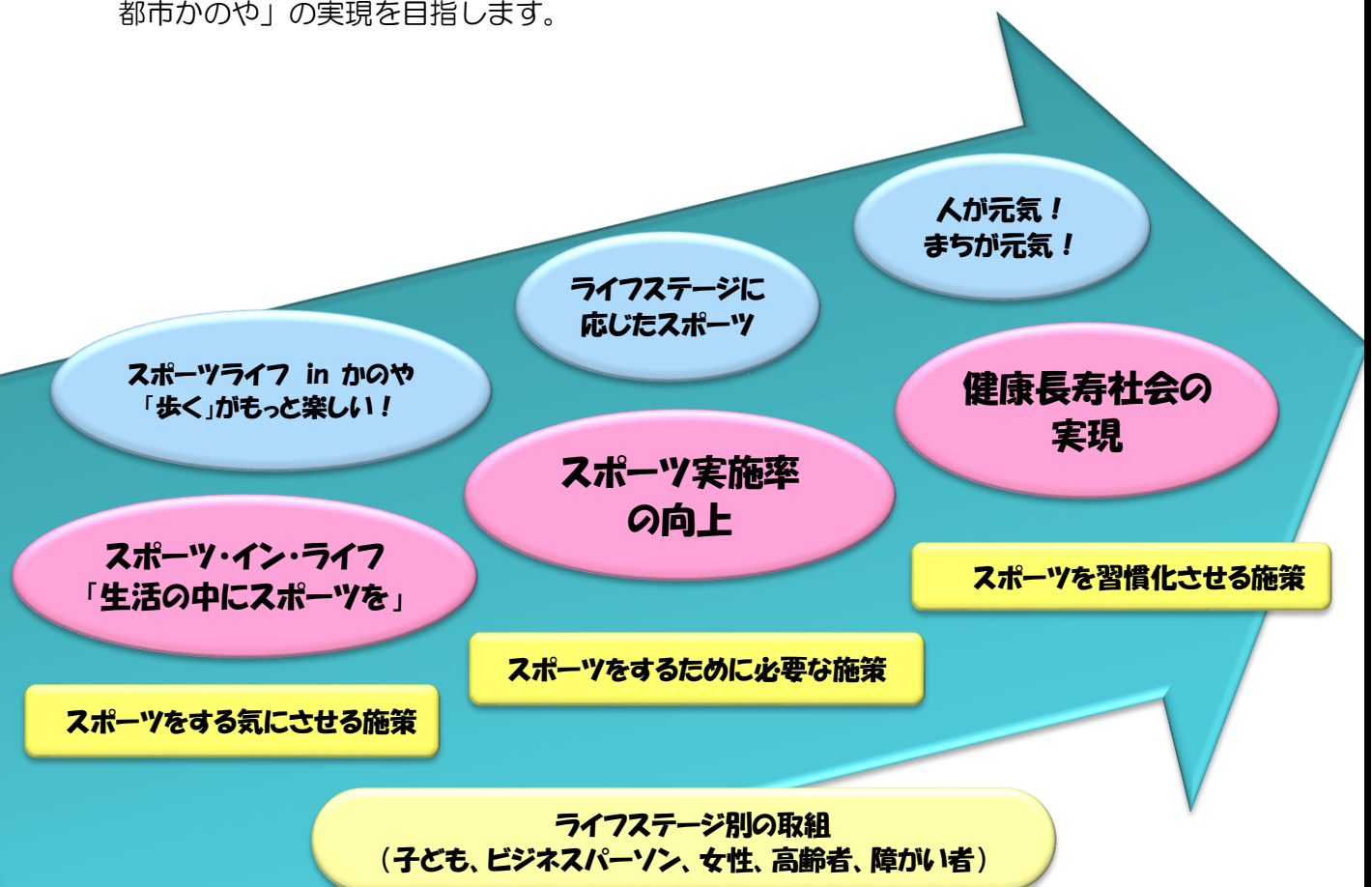
## (1) みんなで楽しむスポーツライフの推進

### ①ライフステージに応じたスポーツの推進

多面にわたるスポーツの価値を共有し、心身の健康増進や生きがいに満ちた生き方を実現するために、生活の中に自然とスポーツが取り込まれている「スポーツ・イン・ライフ」（生活の中にスポーツを）という姿を目指し、年齢や性別に関わらず、市民がそれぞれのライフステージ・ライフスタイルに合わせて、生涯にわたって日常的にスポーツや運動に親しむ機会を提供することで、スポーツ実施率の向上を図ります。

実施率向上にあたっては、現在スポーツを実施していない市民を中心に、どのように働きかけを行っていくかが重要となります。スポーツが持つ文化的意味、“楽しさ”の追求や“人との交わり”や、スポーツはアスリートだけのものではなく、みんなのものであるという認識を広く啓発するとともに、スポーツ無関心層への的確な情報発信、スポーツを実行に移せていない層に対するきっかけづくりのサポートや、ドロップアウト（スポーツをやめてしまった）層へのスポーツ習慣化の後押しを推進します。

時間のない「働き盛り世代」「子育て世代」には、通勤時間や外出等の隙間時間の活用や、企業と連携した健康増進の取組を推進し、ある程度時間が許される世代には健康・体力づくりをテーマにしたプログラムなどからアプローチする等（性別、年代、趣味趣向の違いに配慮）、ライフステージに合わせた取組を推進し、「未来につながる健康都市かのや」の実現を目指します。



## 【主な取組】

### 【スポーツをする気にさせる施策】

- スポーツの捉え方の意識改革及びスポーツガイドラインの普及  
⇒スポーツガイドラインを作成し、スポーツ未実施者、スポーツの継続実施のため、市民に対してスポーツを「する」「みる」「ささえる」スポーツの楽しみ方等をわかりやすく提案します。
- ターゲットを明確にした、共感できる情報の発信  
⇒インフルエンサーを活用するとともに、スポーツ・運動を実施している市民の、スポーツ・運動をはじめたきっかけ等を発信（ロールモデル等を提示）し、スポーツ未実施者へのきっかけづくりやスポーツの継続実施を推進します。
- スポーツボランティアの参加促進  
⇒日常様々な場面で活躍する、スポーツボランティア参画人口の増大を図ります。
- スポーツの魅力向上  
⇒スポーツと観光・食・健康やエンターテインメント等との融合及びICTの活用など、官民連携による分野横断的な新たなアプローチにより、ビジネスパーソン、女性、障がい者や、これまでスポーツに関わってこなかった人々が気軽にスポーツに親しめるスポーツスタイルを提案します。

### 【スポーツをするために必要な施策】

- スポーツをする仲間づくり  
⇒みんなでスポーツをする方が健康面での効果が高く、コミュニティ拡大にもつながることから、仲間を誘ってスポーツをすることの大切さを発信するとともに、仲間づくりの場としてのコミュニティ創出の役割を担う総合型地域スポーツクラブの取組を推進します。
- スポーツをする場所の整備  
⇒既存施設や学校体育施設を活用するとともに、本市のスポーツ指導者が広く活躍できる取組の推進や、総合型地域スポーツクラブの質的充実を図り、地域住民がよりスポーツに参画しやすい環境の整備を図ります。
- スポーツに関する人材の活用  
⇒地域スポーツの振興をささえるスポーツ推進委員の資質向上を図り、総合型地域スポーツクラブやスポーツ団体との連携・協働を推進します。
- スポーツを実施するための機運醸成  
⇒障がい者を含む全世代が参加できる市民参加型スポーツイベントの充実を図ります。  
⇒鹿屋体育大学との連携事業（BlueWinds事業）である、市民参加型運動会「エンジョイ・スポーツ」や、大学スポーツ観戦「カレッジスポーツデー」等を充実させ、大学スポーツ振興の機運を醸成し、「する」「みる」スポーツの推進を図ります。

### 【スポーツを習慣化させる施策】

- 鹿屋体育大学と連携・協働して、スポーツの実施がもたらす効果、健康増進、生活満足度、ストレス解消効果等のスポーツの心身に与える効果のエビデンス収集、検証、市民への発信を行います。
- 健康寿命の延伸や生活習慣病予防・改善等に効果的なプログラムの普及を図ります。
- 通勤時間や休憩時間等に気軽にスポーツに取り組める環境づくりや民間事業者の表彰等を通じてスポーツ習慣づくりを推進します。
- スポーツの魅力向上（再掲）  
⇒スポーツと観光・食・健康やエンターテインメント等との融合及びICTの活用など、官民連携による分野横断的な新たなアプローチにより、ビジネスパーソン、女性、障がい者や、これまでスポーツに関わってこなかった人々が気軽にスポーツに親しめるスポーツスタイルを提案します。

### 【ライフステージ別の取組】

#### 【子ども】

- 幼児期からの運動習慣づくりの推進  
⇒運動遊び、外遊びを奨励するとともに、保護者と一緒に楽しめるスポーツ・運動教室等を開催し、保護者に対してスポーツの重要性を啓発（意識改革）します。
- スポーツ・レクリエーション活動の促進  
⇒野外活動やスポーツ・レクリエーション活動を促進し、子どものスポーツ習慣や豊かな人間性・社会性の育成を図ります。

#### 【ビジネスパーソン】

- 通勤時間や休憩時間等に気軽にスポーツに取り組める環境づくりの推進  
⇒自転車による通勤の普及啓発を図ります。  
⇒ウォーキングや階段昇降等もスポーツであるという意識の普及を図ります。  
⇒ビジネスシーンに、より歩きやすい靴や服装を取り入れる取組の普及を図ります。
- 「サラリーマンナイト」の開催  
⇒ビジネスパーソン向けの、夜間のスポーツ交流大会の充実を図ります。

### 【女性】

- 幼少期から高齢期を通した、ニーズや意欲に合ったスポーツ機会の提供  
⇒「すきま時間」や「ながら」でできるスポーツを推進するため、スポーツ庁が作成している「MY スポーツプログラム」を活用し、女性スポーツを促進します。
- スポーツを通じた女性の活躍促進  
⇒女性指導者の増加やスポーツ団体における女性登用を促進します。

### 【高齢者】

- 運動による健康づくりの周知及びイベント等参加啓発促進  
⇒イベントに高齢者が気軽に参加できるプログラムを盛り込み、イベント参加ハードルを下げるとともに、町内会・競技団体等と連携し、イベント参加を促すシステムの構築を図ります。
- 地域サロンの充実  
⇒趣味や運動を通じた社会参加による生きがいづくりや、仲間づくりの場の充実を図ります。
- 一人ひとりの適性等に応じた運動の推進  
⇒健康づくりや介護予防のための運動を推進し、高齢者がリーダーとなった誰でも参加可能な介護予防活動を展開します。

### 【障がい者】

- 障害に対する意識を変える心のバリアフリーを推進し、障がい者のスポーツ活動を地域が一体となってサポートする体制を構築します。
- 健常者と障がい者がともにスポーツに参画する機会の提供  
⇒障がい者スポーツの裾野拡大に向けたイベントの開催や体験会等を支援し、障がい者も障害のない人も一緒にスポーツに親しむ機会を提供することで、障がい者スポーツに対する理解促進を図ります。
- 障がい者スポーツの環境整備等  
⇒総合型地域スポーツクラブ等と連携し、障がい者のクラブ参加を促進するなど、身近な場所でスポーツを実施できる環境の整備等を図ります。

## 【スポーツ普及活動の取組】

- 参加型スポーツイベントの開催  
⇒幅広い層の市民が気軽に参加できるスポーツに触れる機会を提供し、スポーツをはじめのきっかけづくりや、パラスポーツの普及を図ります。
- 鹿屋体育大学と連携した BlueWinds 事業の充実  
⇒市民が大学スポーツを身近に感じることができるスポーツイベントを開催し、大学スポーツ振興による地域活性化を図ります。
- ICT を活用した新たなスポーツイベントの創出  
⇒一人で気軽にできるウォーキング等に ICT 技術を活用するなど、イベント会場に赴かなくとも、参加できる新たなスポーツ機会の創出を図ります。
- 地域の特色となるスポーツイベントの開催支援  
⇒地域団体等との連携により、地域の特性を生かしたスポーツイベントを開催し、地域一体感の醸成や、交流人口の増加を図ります。
- 自転車を活用したイベントの開催  
⇒各種サイクリングイベントを開催し、自転車利用の促進や交通安全への理解を深めるとともに、全国から参加者を募り、交流人口の増大による地域経済活性化を図ります。
- メディアと連携したスポーツ大会の開催  
⇒メディアと連携したスポーツ大会を開催し、メディア媒体を通じて「スポーツのまち かのや」の PR を図ります。
- 職場運動の推進  
⇒市内の事業者と連携し、自転車やウォーキングによる通勤など職場運動を促進します。
- スポーツ体験教室の開催  
⇒競技団体や、ホームタウンチームと連携し、競技別のスポーツ教室を開催し、スポーツをはじめのきっかけづくりや運動習慣化の定着を図ります。
- スポーツ・運動に関する市民講座、スポーツ体験教室の充実  
⇒町内会や職場に赴き、体力テストやパラスポーツ体験、レクリエーション等を実施する出前講座の充実を図ります。
- 他分野とスポーツの融合  
⇒スポーツ以外の取組に積極的に関わり、様々な機会を通じて市民にスポーツの楽しさや魅力を伝える取組の充実を図ります。  
(清掃活動＋ウォーキング＝スポーツごみ拾い、など)
- 「スポーツライフinかのや」の開催  
⇒10月に、市民が多様な形でスポーツに参画できる「スポーツライフinかのや」の取組を推進します。
- 「歩く」に、仕事やみんなが好きなことをつなげて、歩くことをもっと楽しく、健康的なものに変えていく取組の普及を図ります。

## スポーツライフ in かのや

毎年10月を、スポーツに無関心であった人々や、したくてもできなかった人々を巻き込んで、全ての市民がスポーツに関わっていく月間とします。

### スポーツイベントの開催

- ・スポーツフェスタ
- ・パラスポーツフェスタ
- ・サラリーマンナイト
- ・大学スポーツ観戦

### 職場運動の推進

自転車やウォーキングによる通勤を推奨します。

### スポーツボランティア活動

### ICTを活用した取組

イベント会場に赴かなくても、ウォーキング等の気軽なスポーツに競技性や遊びを盛り込むことで、個々人でいつでもどこでも参加できるシステムを構築し、市民のスポーツ意欲の向上を促します。

### 情報発信

1週間「カラダを動かすことのメリット」を様々な媒体を活用して集中的に配信します。

### スポーツ無関心層へのアプローチ

市民ホール等を活用し、スポーツ・運動の情報が自然と目に入り、スポーツに触れるきっかけとなるような体制を構築します。

「歩く」+ 仕事やみんなが好きなこと = 歩くことがもっと楽しい!

歩く



仕事

ファッション

グルメ

音楽



「気持ちいい」  
「楽しい」  
「おいしい」  
「健康」

## ②学校における運動習慣の確立と体力向上の取組

青少年期は、生涯豊かなスポーツライフを実現する資質を育てる上で、非常に大切な時期であるため、学校における体育活動を通じて、生涯にわたって運動やスポーツに親しむ基礎となる資質や能力を育てるとともに、児童生徒の実態に応じた具体的な取組や、地域人材を活用した取組など学校体育の組織的な推進を図り、総合型地域スポーツクラブ、スポーツ少年団など関係する団体・組織の連携体制の充実に取り組むことで、子どもの運動習慣化の確立と体力向上を図ります。

**運動の習慣化  
の確立**

**体力・運動能力  
の向上**

**鹿屋市第2期教育大綱**

**鹿屋市第3期教育振興基本計画**

**「遊びを通じた身体活動(運動遊び)の推進」  
スポーツは楽しい!**

**「鹿屋体育大学との連携・協働」  
・スポーツ指導ボランティア**

**「スポーツに対する意欲を高める」**  
・スポーツイベントの充実  
・スポーツイベントへの積極的な参加を促す  
・苦手意識を持たせない  
・得意な種目を見つけさせる

**「スポーツをする場所・仲間づくり」  
・総合型地域スポーツクラブ、スポーツ少年団、  
民間スポーツクラブとの連携**

**「保護者の意識改革」  
・スポーツ実施の重要性の啓発**

**「トップアスリート等との連携、協力」  
・技術指導や講演会等**

## 【主な取組】

### ○体力・運動能力調査の実施と分析による体力向上策の推進

学校ごとに、体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を分析し、現状と課題を明確にするとともに、体力向上のための具体策や改善策を全校体制で実践します。

### ○市内全学校「チャレンジかごしま」の推進 ○運動好きな子どもを育てるための授業づくり

児童生徒が楽しみながら運動に親しむ機会を作り、運動への興味・関心を高め、運動嫌い、苦手意識を持たせない取組を推進します。

### ○教科体育授業の充実及び市体育主任研修会等の実施 ○体育・スポーツ資質向上等推進事業協力校の推進

体育に係る研究授業や職員研修及び、各校における実践の情報交換等を充実することで、教員の指導力向上を図ります。

### ○スポーツ指導ボランティア派遣事業

鹿屋体育大学と連携し、地域の小・中学校及びスポーツ団体等にスポーツ指導ボランティアを派遣し、実技指導や体力向上のための事業を実施し競技力向上を図ります。

### ○地域スポーツ人材の活用

地域スポーツ人材を発掘し、地域の小・中学校及びスポーツ団体等の要望に応じて活用（マッチング）する仕組みの構築を図ります。

### ○スポーツ少年団の育成支援及び加入促進

スポーツ少年団の会員募集の活動を支援し、児童の加入促進に取り組みます。



### ○総合型地域スポーツクラブの質的充実

総合型地域スポーツクラブと連携し、学校部活動の受け皿として、また子どもの放課後の居場所として活用できるように総合型クラブの質的充実に図ります。

### ○民間スポーツクラブの支援

多様な運動機会づくりの一環として、合同イベントの開催や広報活動の支援に取り組みます。

### ○トップアスリートと連携した講習会等の開催

本市でスポーツ合宿等を行うトップアスリートやホームタウンチームと連携し、技術指導や講演会等を開催することで、指導者の資質向上や、トップアスリートとの交流による児童生徒の心身の健全な育成を図ります。

### ○食育の推進

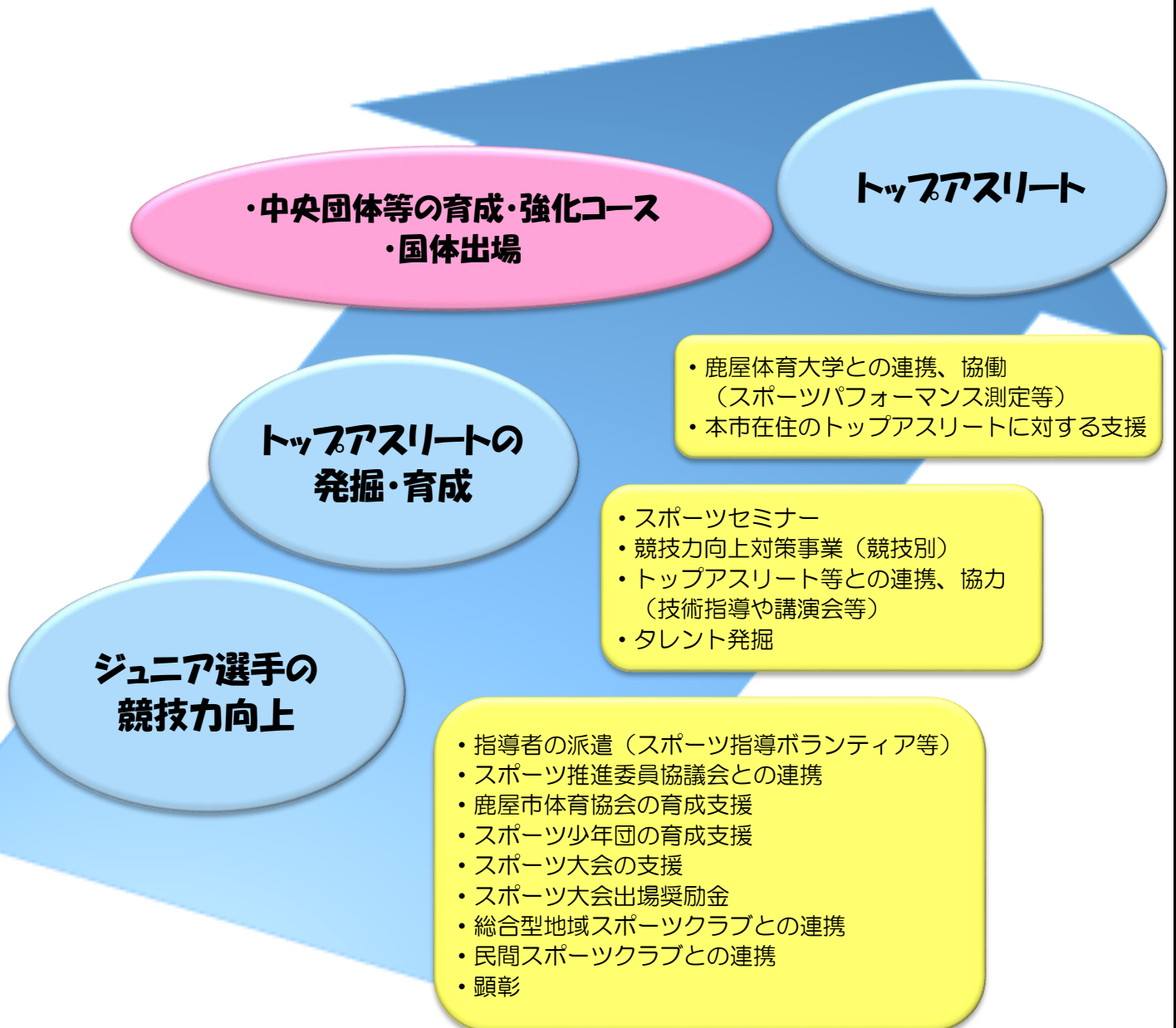
知育・徳育・体育の基礎となる食の大切さを伝え、子どもたちが健全な食生活を実践することで、豊かな人間形成を図るとともに、生涯を通じて健康で生活できるように食育を推進します。



## (2) 競技スポーツの推進

2023年にかごしま国体・かごしま大会の延期開催が決定され、本市ではボート、自転車ロードレース、バレーボール成年女子、バレーボール（精神障がい者の部）が開催されます。

かごしま国体・かごしま大会を契機に、全国トップレベルの大会で活躍する本市の誇りとなる選手を育成し、市民みんなが応援し、支えることで選手の力となるように、鹿屋体育大学や各スポーツ団体と連携し、本市に存在する将来有望なアスリートの発掘・育成を行い、中央団体等の本格的な育成・強化コース（パスウェイ）に導くとともに、ジュニア選手の競技力向上に向けた取組を推進します。



## ① トップアスリートの発掘・育成

### ○スポーツセミナーの充実

競技者とその指導者等を対象に、ケア（コンディショニング等）、メンタル、栄養学等のスポーツ全般に共通する高度で専門的なスポーツセミナーを開催し、競技力の向上と指導者の資質向上を図ります。

### ○競技力向上対策事業

競技団体と連携し、競技力の高い個人またはチームを指導者（講師）として招聘し、トレーニングや技術指導に関する教室を開催し、競技力の向上と指導者の資質向上を図ります。

### ○トップアスリートと連携した講習会等の開催

本市でスポーツ合宿等を行うトップアスリートやホームタウンチームと連携し、技術指導や講演会等を開催することで、競技力の向上と指導者の資質向上を図ります。

### ○スポーツ大会の支援

各団体等が行う競技スポーツのイベント等について、広報等の支援を行います。

### ○スポーツ大会出場への激励

県内の大会で優勝し、九州大会等へ出場する者に対し、激励費を支給し、また、国際大会等で優勝するなど、入賞した者に奨励金を交付します。

### ○県大会等の開催支援

本市において開催される県大会や九州大会等の各種競技大会を支援します。

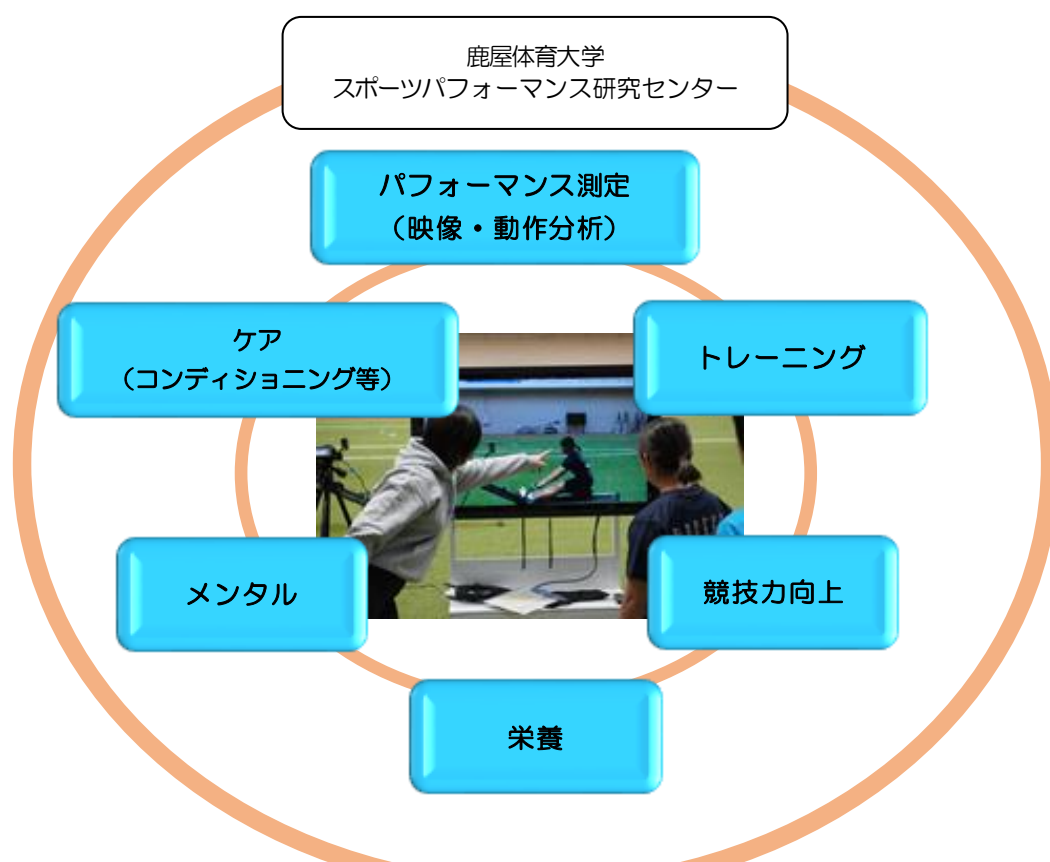
### ○タレント発掘

より多くの方が自身の適性に合ったスポーツを選択できるよう、鹿屋体育大学等と連携し、体力・運動能力測定・評価を行うとともに、アスリート個々のポテンシャル（潜在能力）を踏まえたタレント発掘や競技種目の転向の支援を図ります。

## ②ジュニア選手の競技力向上

### ○ジュニア選手の競技力向上

かごしま国体・かごしま大会への出場を期待されるジュニアアスリート（鹿児島県認定ジュニアアスリート）に対して、スポーツパフォーマンス測定（動作分析等）や、スポーツ栄養学、メンタル、コンディショニング等のスポーツセミナーや競技力向上に向けたスポーツ教室等を開催し、選手が試合に勝つために必要な専門的かつ高度な支援を戦略的に実施します。



#### 【再掲】

- スポーツ指導ボランティア派遣事業
- 地域スポーツ人材の活用
- スポーツセミナーの充実
- 競技力向上対策事業
- トップアスリートと連携した講習会等の開催
- スポーツ大会の支援
- スポーツ大会出場への激励
- 県大会等の開催支援

## 2 みるスポーツ

### (1) みるスポーツの推進


本市では、鹿屋体育大学や競技団体を運営主体とする九州大学リーグをはじめ、各種大会が開催され、また、多くのトップアスリートがスポーツ合宿を行っており、スポーツを間近で観戦できる環境が整っています。スポーツ観戦への興味関心を高める取組を行うことで、「みる」スポーツを推進します。

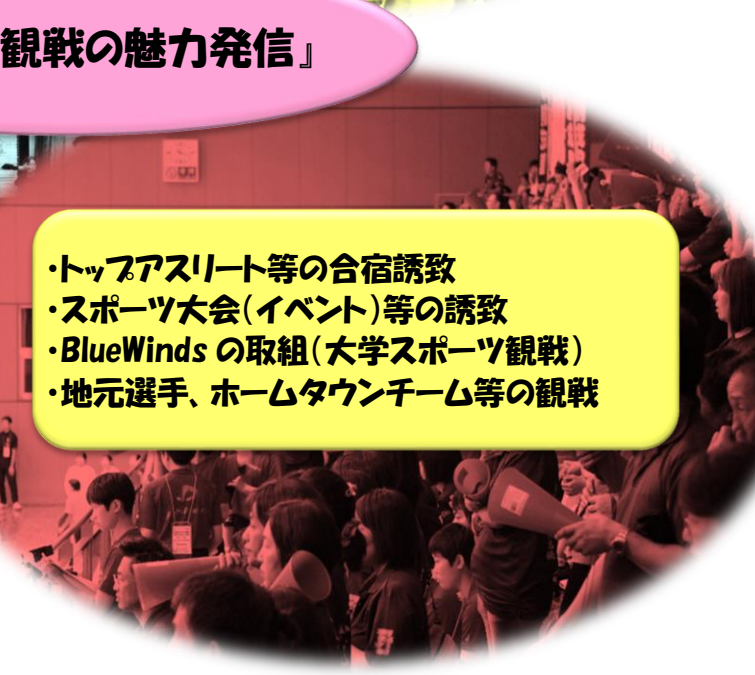
また、本市にゆかりのある選手や市内に拠点を置くホームタウンチームの活躍や、鹿屋体育大学と連携して実施している「BlueWinds 事業」を広く展開することで、スポーツの魅力を発信し、スポーツを会場で「みる」ことを促し、「する」「ささえる」「つながる」へのきっかけづくりに取り組んでいきます。



「スポーツ観戦機会の提供」

「スポーツ観戦の魅力発信」

- 
- ・スポーツ情報誌の発行
  - ・ホームページや広報誌等の充実

- 
- ・トップアスリート等の合宿誘致
  - ・スポーツ大会(イベント)等の誘致
  - ・BlueWinds の取組(大学スポーツ観戦)
  - ・地元選手、ホームタウンチーム等の観戦

## ①スポーツ観戦機会の提供

本市でスポーツキャンプを行う競技レベルの高いトップアスリートの練習や、大学スポーツなどを間近で見て、スポーツの魅力を発見し、スポーツが好きになるきっかけとなるスポーツの観戦機会を提供します。

### 【主な取組】

#### ○トップアスリートの自主トレ誘致

プロ選手やトップアスリートの自主トレ等の誘致に取り組み、少年団等を対象としたスポーツ教室、公開練習を通して、市民との交流を促進します。

#### ○BlueWinds 事業の展開（大学スポーツ観戦機会の提供）

BlueWinds 事業（鹿屋体育大学との連携事業）の一つである「カレッジスポーツデー」（大学スポーツ観戦）を開催し、市民が一体感を持って鹿屋体育大学を応援することで、大学スポーツの振興を図ります。

#### ○スポーツ大会・合宿等誘致及び開催

スポーツ大会や合宿の誘致、開催に取り組み、スポーツ観戦やスポーツボランティア活動に参加する機会を増やします。

#### ○応援観戦ツアーの企画開催

本市にゆかりのある選手やホームタウンチームの観戦ツアーを通して、トップスポーツの観戦機会及び応援機会の拡大を図ります。

## ②スポーツ観戦の魅力発信

スポーツを「みる」ことで、アスリートの姿に「感動」し、人生に「活力」が得られ、一生懸命応援することでスポーツを「する」人の力になるといった、スポーツの持つ魅力を発信します。

### 【主な取組】

#### ○本市にゆかりのあるトップアスリート、ホームタウンチームの応援

オリンピック・パラリンピックや全国的規模のスポーツ競技大会において、本市にゆかりのあるチームや選手、ホームタウンチームの活躍を、パブリックビューイング等を通して、市民が一体となって観戦・応援する機会を提供することで、地域や世代を超えた一体感を生み出し、市民の絆を深めます。

#### ○ホームタウンチームの活性化

ホームタウンチームの活動や試合日程等の広報活動を充実させ、市民のスポーツへの関心を高めます。またホームタウンチームが、地域に密着した、スポーツ教室などの活動を行えるよう、各チームの状況に合わせた支援を行います。

#### ○スポーツ情報の発信

市民のニーズに合わせたスポーツ情報を、多様な媒体を活用して発信します。

○Sports Channel（スポーツ情報誌）の発行

○ホームページの充実

- ・スポーツに関する情報を整理し、本市のスポーツイベント・大会情報やニーズに合わせたスポーツ情報を掲載します。

○SNS等を活用し、スポーツ情報を積極的に発信します。

#### ○身近なスポーツ観戦の推進

スポーツ観戦をより身近なものとして感じられるように、トップアスリート等の試合だけでなく、スポーツ少年団、中学・高校スポーツ等のスポーツ大会の観戦を促します。

### 3 ささえるスポーツ

#### (1) スポーツ環境づくりの推進

スポーツをする人や、市民のスポーツ活動を支える人材育成、環境整備などに取り組みとともに、スポーツ関係団体との連携やスポーツ施策の推進体制を強化し、スポーツ参画人口の拡大に努めます。

#### スポーツをささえる 人材づくり

- 「人材の育成」
- 「スポーツ推進体制の充実」
- 「スポーツ関係団体との連携、育成支援」
- 「顕彰」



#### スポーツ環境の整備

- 「スポーツ関係施設の整備・運用・維持管理」
- 「学校体育施設の有効活用」
- 「スポーツにおける安全の確保」
- 「障がい者スポーツの環境整備等」



#### スポーツ情報サービスの推進

- 「スポーツ情報の提供」
- 「ロールモデルの提示、インフルエンサーの活用」





## ①スポーツをささえる人材づくり

スポーツ活動を支えるための人材を育成するとともに、スポーツボランティア活動の魅力や重要性を広く発信します。また、スポーツ関係団体と連携・協働することで、市民がスポーツを楽しむことができるように、スポーツ施策の推進体制の充実に努めます。

### 【主な取組】

#### ○スポーツをささえる人材の育成

地域のスポーツ振興を推進できる人材を育成するため、スポーツ指導者の資質向上に資する研修会等の開催や、障がい者スポーツの推進を図る障がい者スポーツ指導員を養成します。

#### ○スポーツボランティアの発掘及び育成

本市においても、スポーツボランティア参加希望は比較的多いことから、本市のスポーツイベント・大会等に関する情報等を周知するとともに、ボランティア活動状況を情報発信することで、登録者数の拡大（幅広い年齢層）と育成を図ります。

#### ○スポーツ推進体制の充実

スポーツ推進審議会を定期的に行い、スポーツの推進に関する事項について調査審議及び建議し、本市のスポーツ施策や各事業の取組の効率化を図るとともに、スポーツ推進委員が、スポーツ推進の中核的人材としての役割を果たせるように、県の研修や全国の大会等への参加を支援します。

#### ○スポーツ関係団体等との連携・育成支援

スポーツ推進委員連絡協議会、体育協会、地域体育振興会、スポーツ少年団などのスポーツ団体との事業協力、運営支援など、様々な連携・協働を通じて、市民のスポーツ活動の振興を図ります。

#### ○顕彰

スポーツに関する功労者の把握に努め、顕彰を行うとともに、国や県の表彰に積極的に推薦します。

#### ○スポーツ情報の発信（再掲）

市民のニーズに合わせたスポーツ情報を、多様な媒体を活用して発信します。

## ②スポーツ環境の整備

市民の誰もが気軽にスポーツに親しむことができるよう、スポーツ環境の整備を図ります。快適で安全にスポーツ活動やスポーツ観戦が行えるよう、施設の安全性に配慮しながら、スポーツ施設の整備、維持管理を実施し、安全で質の高いスポーツ環境を提供します。

### 【主な取組】

#### ○スポーツ施設の整備・維持管理

公共スポーツ施設の整備や維持管理を適切に実施することにより、施設の有効活用及び長寿命化を図り、市民が安全に、安心してスポーツ活動を行える環境を提供します。

#### ○学校体育施設の有効活用

学校教育に支障がない範囲で、学校体育施設を開放することで、市民のスポーツ活動拡充に向けて効率的な利用と安全な運営・維持管理を図ります。

#### ○スポーツ活動における安全の確保

公共スポーツ施設におけるスポーツ用具の定期的な点検や保守管理を行い、救急措置などの施設管理体制を充実し、スポーツ活動をささえる公共スポーツ施設の安全性を確保します。

また、スポーツ活動によって生じる事故や外傷・障害などを防止・軽減するため、スポーツ保険制度の広報活動を行い、市民の安全に対する意識啓発を促進します。

#### ○障がい者スポーツの環境整備等

障がい者のスポーツ活動を地域が一体となってサポートする体制を構築するとともに、身近な場所でスポーツを実施できる環境の整備等を図ります。

### ③スポーツ情報サービスの推進

市民のニーズに合わせたスポーツ関連情報や、スポーツの魅力向上に通じる情報等を積極的に発信することで、スポーツ情報サービスの推進を図ります。

また、ロールモデルの提示や、インフルエンサー創出により、「する」「みる」「つながる」スポーツへの参画を促します。

#### 【主な取組】

##### ○スポーツ情報の発信（再掲）

市民のニーズに合わせたスポーツ情報を、多様な媒体を活用して発信します。

○Sports Channel（スポーツ情報誌）の発行

○ホームページの充実

- ・スポーツに関する情報を整理し、本市のスポーツイベント・大会情報やニーズに合わせたスポーツ情報を掲載します。

○SNS等を活用し、スポーツ情報を積極的に発信します。

##### ○インフルエンサーの創出及び活用

本市において影響力のある人物や鹿屋体育大学生、また市民の中のスポーツカリスマをライフステージごとに発掘し、スポーツインフルエンサーとして活用する取組を推進します。

##### ○ロールモデルの提示

スポーツ・運動を実施している市民が、スポーツ・運動をはじめたきっかけや目的を、広く市民の間で情報共有し、スポーツ未実施者へのきっかけづくりとなるよう、積極的に情報発信することで、スポーツ参画人口の拡大を目指します。

## 4 つながるスポーツ

市民一人ひとりがスポーツを通じて地域とつながり、スポーツを通じた交流人口増大による地域・経済の活性化を図り、また健康づくりや健康寿命の延伸につながる運動機会の提供を行うことで、「未来につながる健康都市かのや」の推進を図ります。



## (1) スポーツによる交流の推進

### ①スポーツからつながる地域の絆づくり

スポーツ・運動を通じた交流は、地域や世代を超えて、地域コミュニティの創出や地域社会の活性化をもたらす、さらには、市民の絆づくりにつながります。

また、スポーツ合宿やトップアスリート等による自主トレなど、スポーツを核とした継続的な誘客や国際交流を図ることで、スポーツを通じた交流人口の増加による地域経済の活性化が期待されます。

さらに、自転車をもたらす健康や環境面に対する関心を高め、自転車利用の促進を図るとともに、自転車を基軸とした様々なスポーツ施策を展開し、「自転車によるまちづくり」を推進します。

そして、2023年のかごしま国体・かごしま大会にあたっては、大会開催に向けた機運醸成を図るとともに、開催を契機としたレガシーの創出やスポーツによる地域活性化を通じて、市民の郷土愛を育み、地域の絆の強化を図ります。

#### 【主な取組】

##### ○総合型地域スポーツクラブの育成支援及び質的充実

総合型地域スポーツクラブが実施する各種スポーツ教室やイベントなどを市ホームページやスポーツ情報紙に掲載し、総合型クラブが広く市民に周知されるよう支援し、認知度向上を図ります。また、総合型地域スポーツクラブが市民ニーズにあった事業を展開し、スポーツを通じた地域コミュニティの創出等に寄与できるように自立的運営を促進するとともに、地域の様々な課題解決に向けた取組を支援します。

##### ○スポーツ関係団体等との連携・育成支援

スポーツ少年団等の団体が実施する各種スポーツ活動を支援することで、子どもたちのスポーツを通じた健全な人間形成や、世代や地域を超えた絆づくりを醸成し、市民のスポーツ活動の振興を図ります。

##### ○地域の運動サロンやスポーツ推進活動への支援

地域における運動サロンやスポーツの推進活動に携わるスポーツ推進委員が行う活動を支援し、市民の運動・スポーツへの参加を促すことで、地域コミュニティの醸成を図ります。

#### ○地域スポーツイベント・大会等への支援

そこに住む住民はもとより、スポーツボランティア活動などを通して地域や世代を超えて、市民が一体感を感じることができるよう、各地域の特性を生かしたスポーツイベント等への支援を行います。

#### ○スポーツ大会・合宿、トップアスリート等の自主トレの誘致

スポーツコミッションと連携し、スポーツ大会や合宿、トップアスリート等の自主トレの誘致に取り組み、スポーツ交流人口拡大による地域経済活性化に「つながる」取組を推進するとともに、スポーツ交流を通じて、本市の競技力向上に「つながる」、トップアスリート等によるスポーツ教室を実施します。

#### ○スポーツ合宿奨励金の交付

本市にスポーツ合宿で訪れる学校や団体等にスポーツ合宿奨励金を交付することにより、交流人口の増加を図ります。

#### ○鹿屋体育大学・ホームタウンチームとの連携

鹿屋体育大学やホームタウンチームと連携し、スポーツイベントや市民との交流を通じて、地域の一体感の醸成を図ります。

#### ○他分野と融合したツーリズム創出の推進

本市の特性を生かした、スポーツ＋観光、エンターテインメント、ファッション等と融合した新たなツーリズムを創出するため、スポーツコミッションや観光協会等の団体との連携を強化します。

#### ○自転車を活用したまちづくりの推進

「自転車活用推進計画」に基づき、ホームタウンチームの支援や、サイクルイベントの開催、スポーツツーリズムを通じた地域経済活性化を推進します。

## ②スポーツによる国際交流の推進

多様性を尊重する社会の実現に向けて、本市を訪れる海外のスポーツ団体等と市民が交流を深めることができるように、スポーツによる国際交流の推進を図ります。

### 【主な取組】

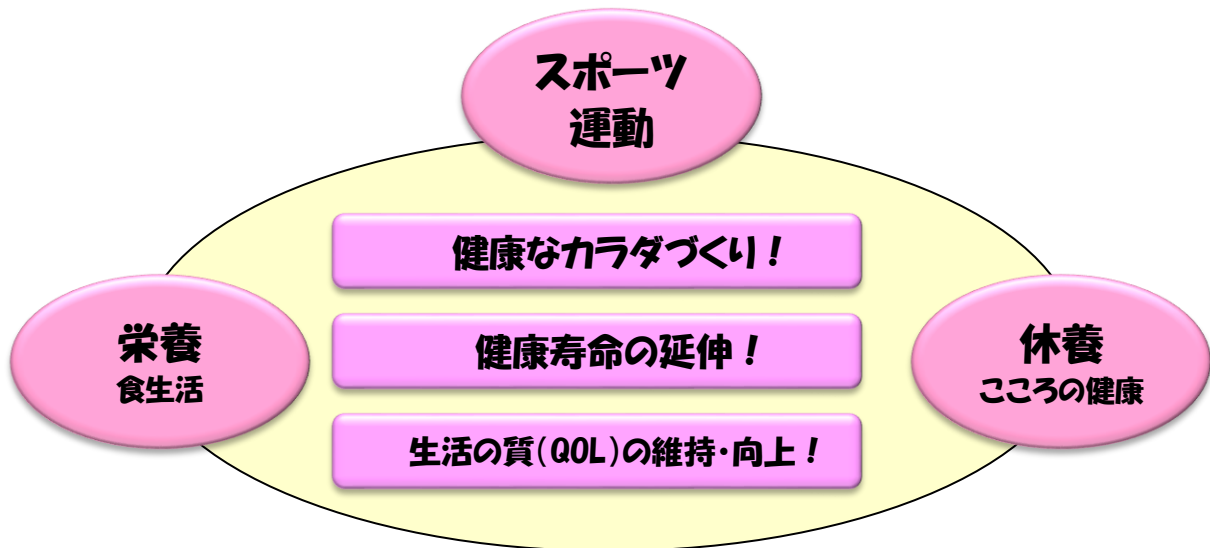
#### ○スポーツによる国際交流の推進

海外からスポーツ合宿等で本市を訪れるチーム等とのスポーツを通じた国際交流を推進するとともに、東京オリンピック・パラリンピックのホストタウンとして登録された、タイ王国等とのスポーツによる交流をきっかけに、今後は文化・教育交流・インバウンド受入等の取組を進めていきます。



## (2) スポーツ・運動の習慣化による健康増進

市民の誰もが生涯にわたって豊かで幸せな生活を送れるよう、一人でも手軽にスポーツや運動を行える体制を整備することで、スポーツ活動及び運動機会の拡大を図るとともに、健康増進・健康寿命の延伸、生活の質（QOL）の向上につながる取組を推進します。



### ①健康増進につながるスポーツ・運動の推進

#### 【主な取組】

##### ○特定保健指導

メタボリックシンドロームに着目した特定健診を実施後、対象者となった方へ個別指導、運動・健康づくりのための食生活の改善や栄養教室を実施し、疾病予防や重症化予防を図るとともに、生活習慣病やメタボリックシンドロームなどの予防や改善に関する各種教室、健康相談などを開催し、健康づくりの意識啓発及び日常生活における運動（ラジオ体操、散歩等の推奨）の習慣づくりに取り組みます。

##### ○健康ポイント制度活用による健康づくり

市民が楽しみながら健康づくりを行い、習慣化されるように、65歳以上を対象とした「元気度アップポイント事業」を推進します。



### ○ラジオ体操等の奨励

市民の健康づくりを促進するとともに、地域コミュニティの醸成を図るため、ラジオ体操等の活動を促進します。

### ○若い世代に対する健康づくり

30代健診後の運動教室、リラクゼーション、栄養教室や、受診者のうち希望者へ健康増進センターの施設利用券を配布することを通じて、若い世代への生活習慣病予防教育、運動習慣化へのきっかけづくりを推進します。

### ○女性の健康づくり教室の開催

女性向けのリラクゼーションをテーマとした健康教室や、産後の骨盤エクササイズ教室を開催し、健康の保持増進の意識向上を図ります。

### ○働き盛り世代に対する運動・スポーツの普及啓発活動

ウォーキング教室の開催や、かのやん体操（市民健康体操、貯筋運動等）の普及を図り、健康づくりの意識啓発及び日常生活における運動の習慣づくりに取り組みます。

### ○高齢者に対する運動・スポーツの普及啓発活動

出前講座、高齢者学級で、家でもできる簡単なストレッチ、レクリエーション、フレイル予防等を実施し、心身の健康づくりを図ります。



## ②健康寿命延伸につながる身体活動の推進

### 【主な取組】

#### ○高齢者向け運動教室の開催

地域において、健康寿命の延伸、生活習慣病の予防・改善に役立つ高齢者向け運動教室を開催し、地域と高齢者同士がつながるきっかけづくりを支援します。

#### ○生きがい・仲間づくりにつながる体制づくりの支援

地域で実施する運動サロンや健康づくり教室など、高齢者の体力維持はもとより、生きがい・仲間づくりにつながる体制づくりを支援します。

#### ○高齢者リーダーの養成

誰でも気軽に参加できる運動サロンの形成・維持を目的に、地域における高齢者リーダーを発掘・養成します。

#### ○鹿屋体育大学との連携・協働

鹿屋体育大学と連携し、スポーツの継続がもたらす効果、健康増進、生活満足度、ストレス解消効果等のスポーツの心身に与える効果のエビデンス収集、検証、市民への発信を行います。



## 生活の質(QOL)の維持・向上にむけて

健康の3要素である「スポーツ・運動」「栄養・食生活」「休養・こころの健康」に関する関係課の取組を積極的に支援することで、市民一人ひとりが生涯を通じて心身ともに健康で自立した生活を送ることができる「まち」の実現を目指します。

### 栄養 食生活

#### ライフステージに応じた正しい食習慣の定着

乳幼児期から青少年期における食習慣の確立、壮年期での生活習慣病や若い女性の体重減、高年期での低栄養等、ライフステージごとの課題に適切な時期に取り組むとともに、食を楽しみながら、望ましい食習慣により健康を保持増進するため、地域での交流や共に調理し共に食べる機会の充実と、栄養に関する正しい知識の普及を推進します。

- 適性体重を維持し、ライフステージや健康状態にあわせた食生活の改善に関する正しい情報を提供します。
- 食事バランスガイド、かのやの旬の食材カレンダーなどの媒体を使い、関係機関と協働で、効果的な食育の推進を図ります。
- 「知っている」から「実施している」に変わる支援を意識し、参加型・体験型の支援を拡充するとともに、関係機関と連携し実施体制を強化します。
- 市民の食育の推進に向けて、食育の場となる幼稚園・保育所・学校等、地産地消のきっかけとなる農林水産物の直売所など、関係機関と連携した体制を構築します。
- 本市で食に関連するサービスを提供している機関と連携し、健康づくり・食育・地産地消と産業振興が一体となった取組を行います。

『第2次鹿屋市健康づくり計画（第2次かのやヘルスアッププラン21）』より

## 休養 こころの健康

### こころの健康づくり

複雑多様化している現代社会では、日常生活でストレスを感じる人が多くなっていることから、ストレスについての知識の普及とこころの健康の相談体制の充実に努めるとともに、適切な身体活動と睡眠、余暇の活用、働き方の見直しによる、こころと身体のバランスがとれるような自分なりのライフスタイルの形成が可能となるよう、支援に努めます。

○こころの健康づくりに関する知識の普及啓発を拡充するとともに、十分な休養や睡眠が取れる生活を送るために、規則正しい生活やストレスの解消方法などについても普及啓発を図ります。

○いつでも気軽に相談できる体制の構築に向けて、個別に訪問する、各地区の健康相談日に合わせ相談会を実施する、電話による相談に応じるなど、関係機関と連携した体制づくりを拡充します。

○市民が、生きがいつくりや社会参加に向けて、ボランティア活動、町内会の地域活動に積極的に参加できるよう関係機関と連携します。

○こころの健康づくりに向けた取組を拡充し、地域と連携した見守り・気づきの輪を構築するため、講演会等を開催します。

#### 健康づくりのための睡眠指針2014～睡眠12箇条～

1. 良い睡眠で、からだもこころも健康に
2. 適度な運動、しっかり朝食、ねむりとめざめのメリハリを
3. 良い睡眠は、生活習慣病予防につながります
4. 睡眠による休養感は、こころの健康に重要です
5. 年齢や季節に応じて、ひるまの眠気で困らない程度の睡眠を
6. 良い睡眠のためには、環境づくりも重要です
7. 若年世代は夜更かし避けて、体内時計のリズムを保つ
8. 勤労世代の疲労回復・能率アップに、毎日十分な睡眠を
9. 熟年世代は朝晩メリハリ、ひるまに適度な運動で良い睡眠
10. 眠くなってから寢床に入り、起きる時刻は遅らせない
11. いつもと違う睡眠には、要注意
12. 眠れない、その苦しみをかかえずに、専門家に相談を

『第2次鹿屋市健康づくり計画（第2次かのやヘルスアッププラン21）』より

## 參考資料

鹿屋市スポーツ推進審議会名簿

No	氏名	役職
1	原 口 正 明	鹿屋市体育協会 会長
2	森 健 一	鹿屋市体育協会 副会長
3	遠 矢 和 子	NPO法人NIFSスポーツクラブ 副理事長
4	堀 内 航 司	鹿屋市スポーツ推進委員協議会 会長
5	安 達 ひ と み	鹿屋市スポーツ推進委員
6	村 山 枝 美 子	鹿屋市スポーツ推進委員
7	八 木 みゆき	鹿屋市スポーツ推進委員
8	北 村 尚 浩	鹿屋体育大学 教授
9	窪 田 智 司	鹿屋市中学校体育連盟 会長
10	池 亀 麗 哉	鹿児島県大隅教育事務所 指導主事

本計画策定の流れ

月 日	内 容
令和2年6月30日	第1回鹿屋市スポーツ推進審議会 ・第2期鹿屋市スポーツ推進計画作成の諮問
令和2年11月27日	第2回鹿屋市スポーツ推進審議会 ・第2期鹿屋市スポーツ推進計画（素案）について
令和2年12月4日	定例教育委員会（報告） ・意見徴収
令和2年12月11日	議会報告（市民環境委員会） ・第2期鹿屋市スポーツ推進計画（素案）の提示
令和3年1月13日 ～令和3年2月12日	パブリックコメント ・広報誌、HP 等にて周知・閲覧場所（本庁、総合支所 等）
令和3年3月29日	第3回鹿屋市スポーツ推進審議会 ・第2期鹿屋市スポーツ推進計画（案）の答申

**令和元年度  
鹿屋市民の運動・スポーツ活動に関する調査結果報告書**

**令和2年3月  
鹿屋市市民生活部 市民スポーツ課**

## 目 次

目 次	.....	52
第1章 市民調査結果の総括	.....	53
第2章 市民調査の集計結果	.....	72
第3章 市民からの意見	.....	98
第4章 市民調査内容	.....	104



## 第1章 市民調査結果の総括

## 調査の目的

鹿屋市民の運動・スポーツ実践状況や運動・スポーツに関する意識を調査し、市民への運動・スポーツの振興を図るための基礎データとする。

### (1) 調査対象者

鹿屋市民 2000 名を無作為抽出してアンケートを郵送し(令和元年 10 月)、回答の得られた 648 名である。  
回答者数 地域別、性別、年齢別で有効回答数を以下に示した。

	回答者数	%
合計	648	100.0
1 鹿屋東中学校区	164	25.3
2 高隈・鹿屋中学校区	90	13.9
3 第一鹿屋・花岡中学校区	146	22.5
4 田崎・大始良・旧高須中学校区	97	15.0
5 吾平地区	45	6.9
6 串良地区	75	11.6
7 輝北地区	19	2.9
無回答	12	1.9

	n	%
合計	648	100.0
1 男性	273	42.1
2 女性	372	57.4
無回答	3	0.5

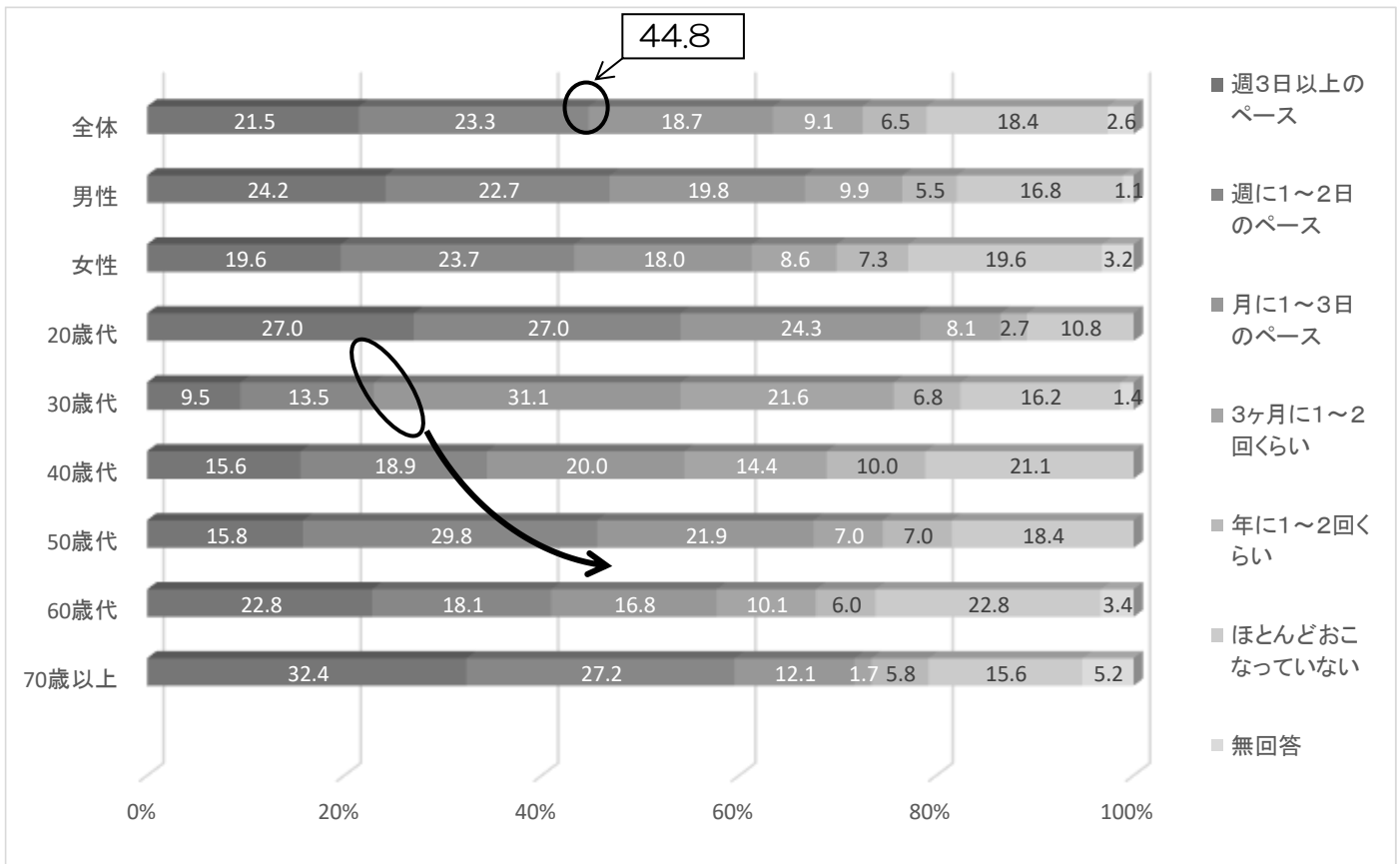
	n	%
合計	648	100.0
1 10・20歳代	37	5.7
2 30歳代	74	11.4
3 40歳代	90	13.9
4 50歳代	114	17.6
5 60歳代	149	23.0
6 70歳代以上	173	26.7
無回答	11	1.7

## (2) 項目の調査・分析結果

各調査の回答を、単一選択の場合は比率（％）および複数回答の場合は度数（人数・回答数）で図示した。

### 『運動・スポーツの実施』に関する項目についての分析結果

#### ① 1年間の運動・スポーツの実施率（全体および年代別の結果）



- ・週1回以上定期的に運動・スポーツを実施している者は44.8%であった。  
その中で男性は46.9%、女性は43.3%であった。
- ・週3回以上定期的に運動・スポーツを実施している者は21.5%であった。  
その中で男性は24.2%、女性は19.6%であった。
- ・年齢別に見ると若い世代の実施率が低く、働き盛り・子育て世代へのアプローチの必要性が示唆された。
- ・年齢が高くなるにつれて実施率が高まる傾向にあった。

② 1年間の運動・スポーツの実施率（これまでの鹿屋市での調査結果および全国の調査結果との比較）

調査方法は異なるが H18 年および H27 年の鹿屋市、H30 年の全国の運動・スポーツ実施率\*を比較した。週 1 回以上および週 3 回以上定期的に運動・スポーツを実施している人の割合である。また、R1 年の鹿屋市と H30 年の全国との週 1 回以上の世代別も比較した。

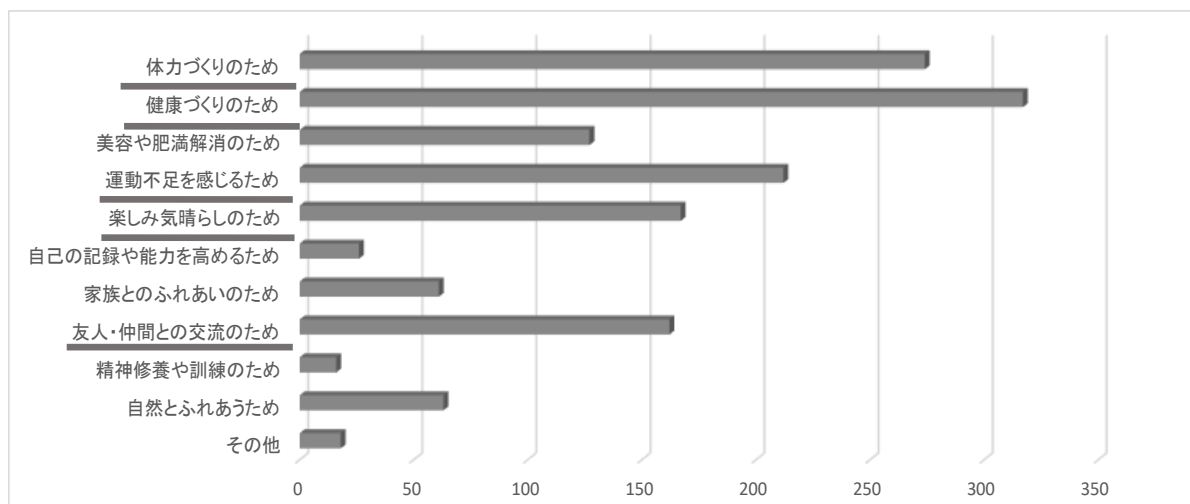
		鹿屋市					全国		
		R1	男	女	H27	H18	H30	男	女
スポーツ実施率	週1回以上	44.8	46.9	43.3	39.9	31.9	55.1	57.6	53.0
	週3回以上	21.5	24.2	19.6	22.6	13.6	27.8	29.1	26.7

スポーツ実施	20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳代	
R1 鹿屋市	54.0		23.0		34.5		45.6		40.9		59.6	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
	52.4	56.3	27.8	18.4	39.4	31.6	53.7	41.1	34.8	45.8	64.0	56.1
H30 全国	50.1		47.8		46.5		49.6		62.5		75.0	

- ・ R1 年の鹿屋市の週 1 回以上の運動・スポーツ実施率は、H27 年と比較して 4.9 ポイント増加した。
- ・ R1 年の鹿屋市の週 1 回以上の運動・スポーツ実施率は、H30 年の全国と比較して 10.3 ポイント低かった。
- ・ R1 年の鹿屋市の週 1 回以上の運動・スポーツ実施率は、男性が女性より 3.6 ポイント高かった。
- ・ R1 年の鹿屋市の週 3 回以上の運動・スポーツ実施率は、H27 年と比較して 1.1 ポイント減少した。
- ・ R1 年の鹿屋市の週 3 回以上の運動・スポーツ実施率は、H30 年の全国と比較して 6.3 ポイント低かった。
- ・ R1 年の鹿屋市の週 3 回以上の運動・スポーツ実施率は、男性が女性より 4.6 ポイント高かった。
- ・ 世代別での実施率については、鹿屋市も全国も年齢が高くなるにつれて増加する傾向は同じであるが、どの世代においても全国と比べて鹿屋市は低い傾向にあった。

\* スポーツ庁：平成 30 年度「スポーツ実施状況等に関する世論調査」

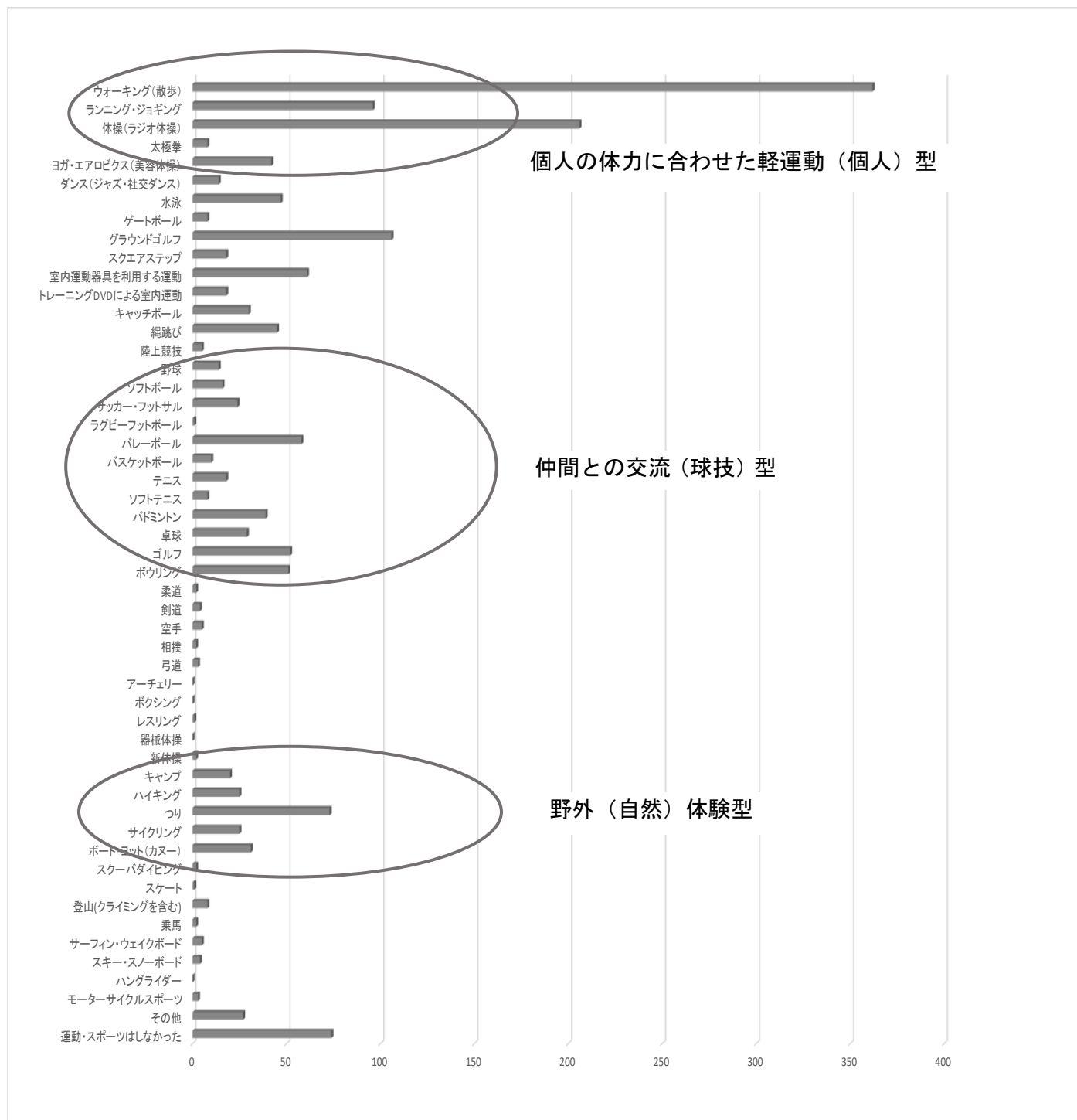
③運動・スポーツを実施する理由について（実施した人への複数回答）



	健康づくりの ため	体力づくりの ため	運動不足を感 じるため	楽しみ気晴ら しのため	友人・仲間と の交流のため
R1 鹿屋市	61.9	53.5	41.1	32.6	31.6
H30 全国	77.9	58.3	52.2	46.8	20.8

- ・運動・スポーツの実施理由は“健康づくり”“体力づくり”のためという理由が最も多かった。
- ・全国との比較から理由の項目はほとんど同じであったが、全国と比べて“楽しみ・気晴らし”のためという理由は少なく、“友人・仲間との交流”のためという理由は多かった。
- ・運動・スポーツの実施の意義について、さらなる啓発が必要と思われる。具体的には、身体的効果に関する事柄とともに、“楽しさ”の追求や“人との交わり”についてスポーツが持つ文化的意味を広く啓発することも必要であろう。

#### ④ 1年間におこなった運動やスポーツの種目について



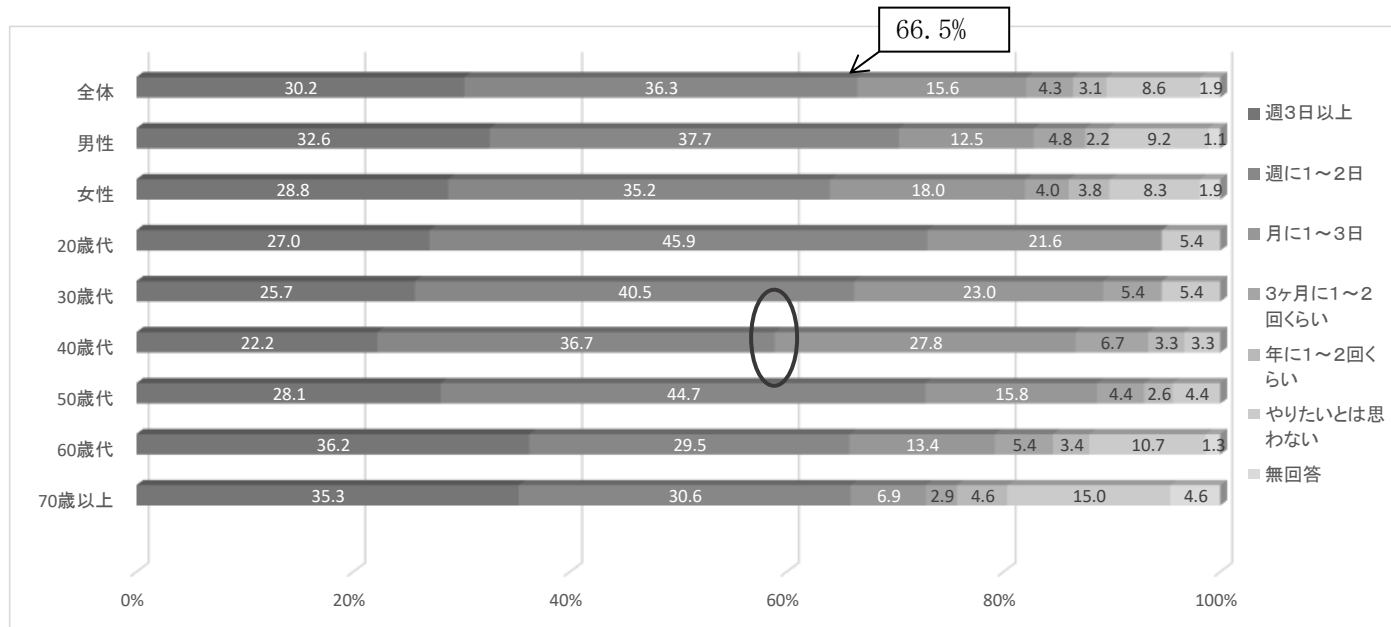
個人の体力に合わせた軽運動（個人）型

仲間との交流（球技）型

野外（自然）体験型

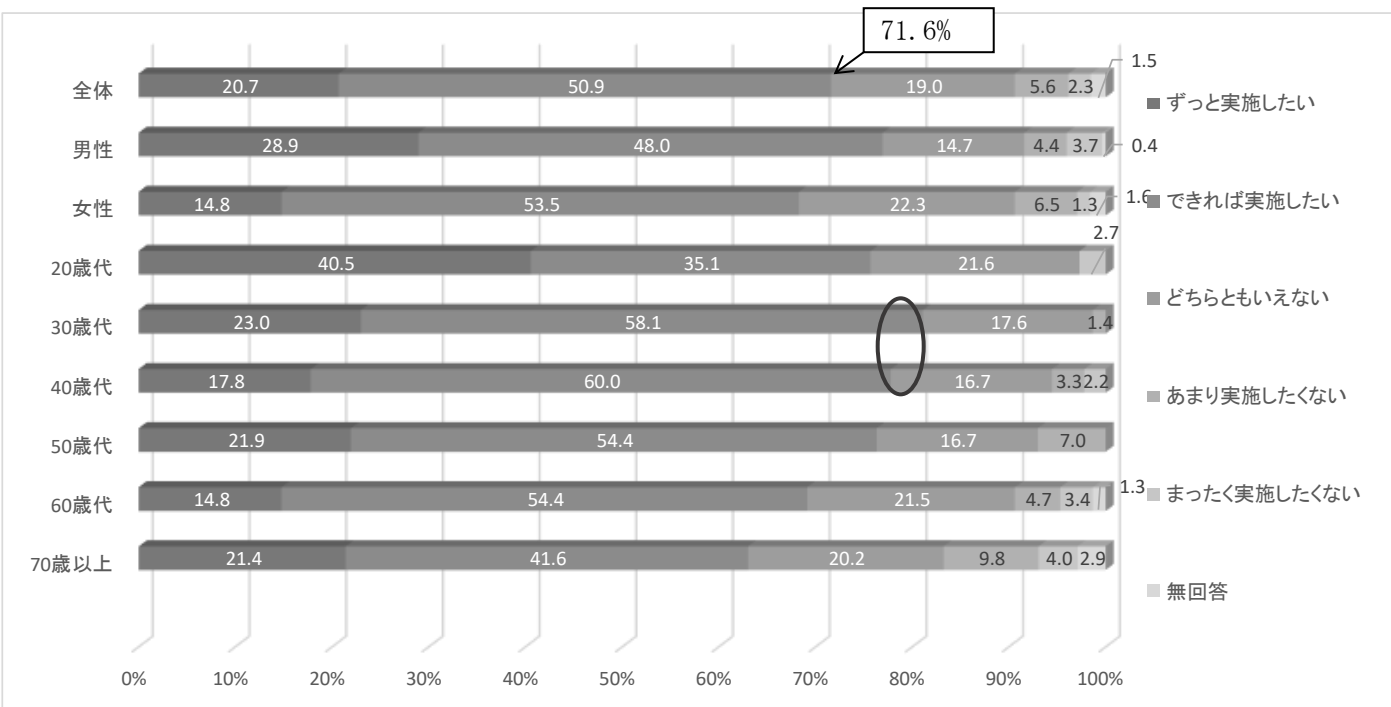
- ・実施した運動・スポーツの種目としては圧倒的にウォーキングが多かった。運動・スポーツ実施率の高い中高年者の健康・体力づくりに関する意識が反映された結果であろう。
- ・個人の体力に合わせた軽運動（個人）型、仲間との交流（球技）型、野外（自然）体験型の大きく3つのカテゴリーに分けられる。性別、年代、趣味趣向の違いを配慮した普及により、今後の実施率がさらに高まると推測される。

⑤これから先の運動・スポーツ実施の希望について（どれぐらいの割合でおこないたいのか）



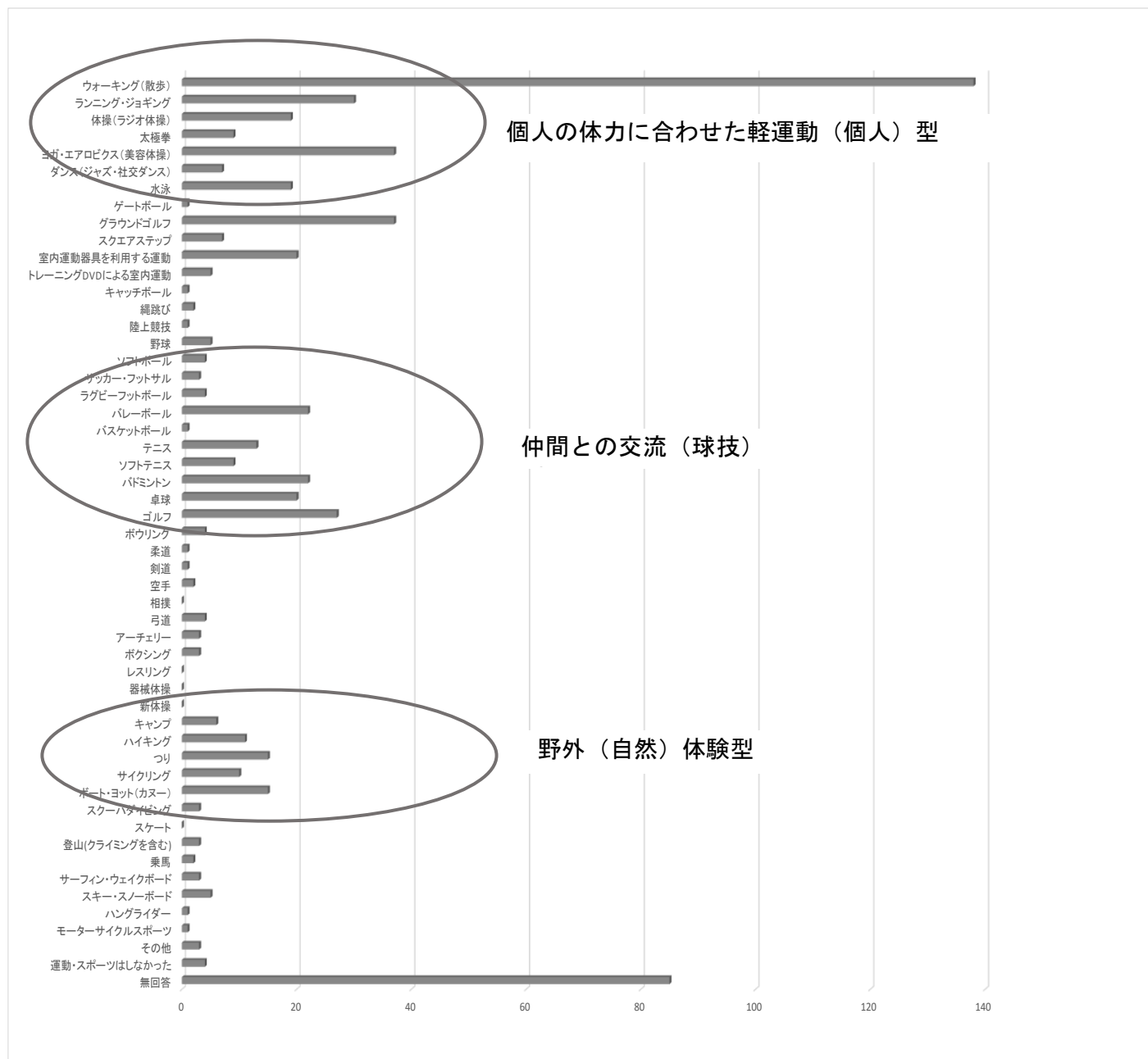
- ・運動・スポーツを週1回以上の割合で実施したい者が66.5%であった。現在の実施率以上に、これから先、定期的な実施を希望する者が多かった。
- ・40歳代が低い傾向にあったが、仕事や子育てなどで忙しいのが影響しているのかもしれない。
- ・全体的に、運動・スポーツを定期的に実施したいとは思っているが、実際に実施できていないことがわかった。

⑥生涯にわたる運動・スポーツ実施の希望について（生涯にわたっておこないたいのか）



- ・生涯にわたって運動・スポーツを実施したいと希望する者が71.6%と多かった。
- ・30歳代、40歳代でその希望が強い傾向にあった。
- ・運動・スポーツを生涯にわたって実施したいとは思っているが、特に働き世代では現時点では実施できていないことがわかった。

⑦今後、最もおこないたい運動・スポーツ種目について

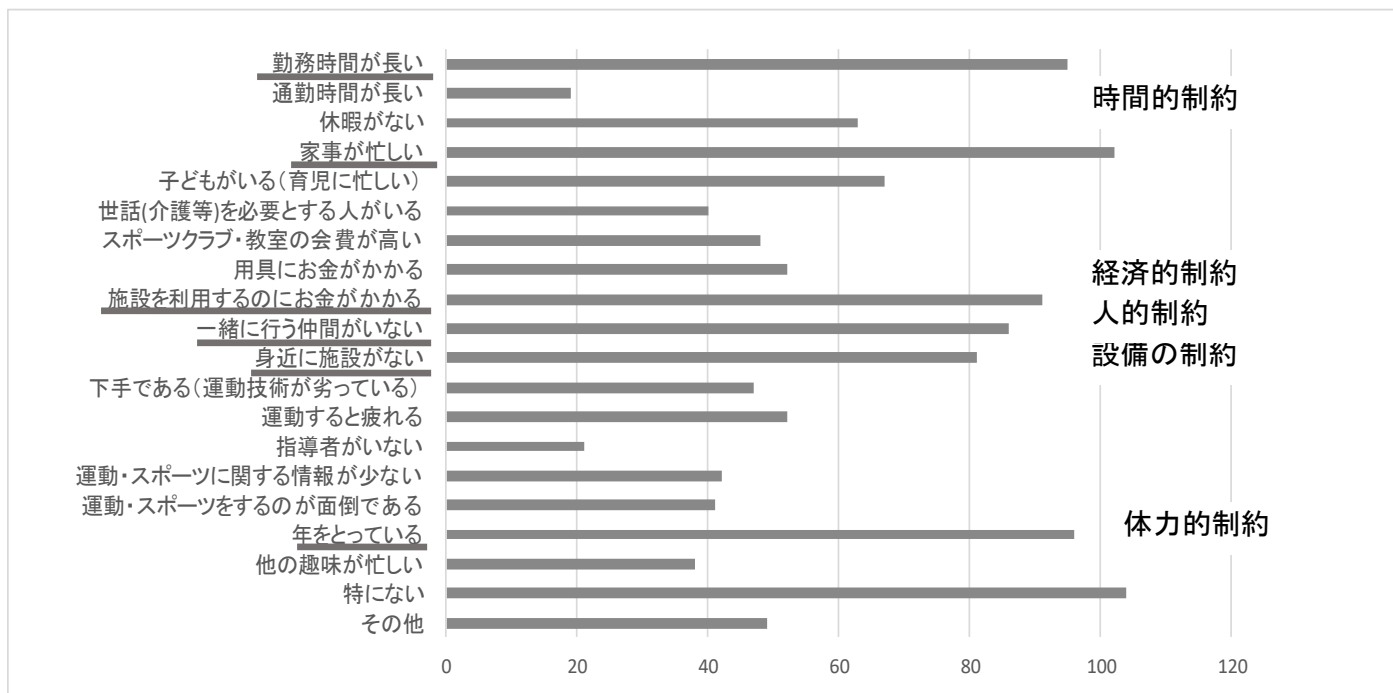


	男性	女性
ウォーキング	20.5	22.0
ゴルフ	9.5	-
ヨガ	-	9.9

- ・全体としては圧倒的にウォーキングが多かった。手軽に誰でも実施できるからと考えられる。
- ・ウォーキング以外に男性でゴルフ、女性でヨガ・エアロビクス（美容体操）の順であった。
- ・今後実施したい種目についても個人に体力に合わせた軽運動（個人）型、仲間との交流（球技）型、野外（自然）体験型の3つのカテゴリーに分けられる。

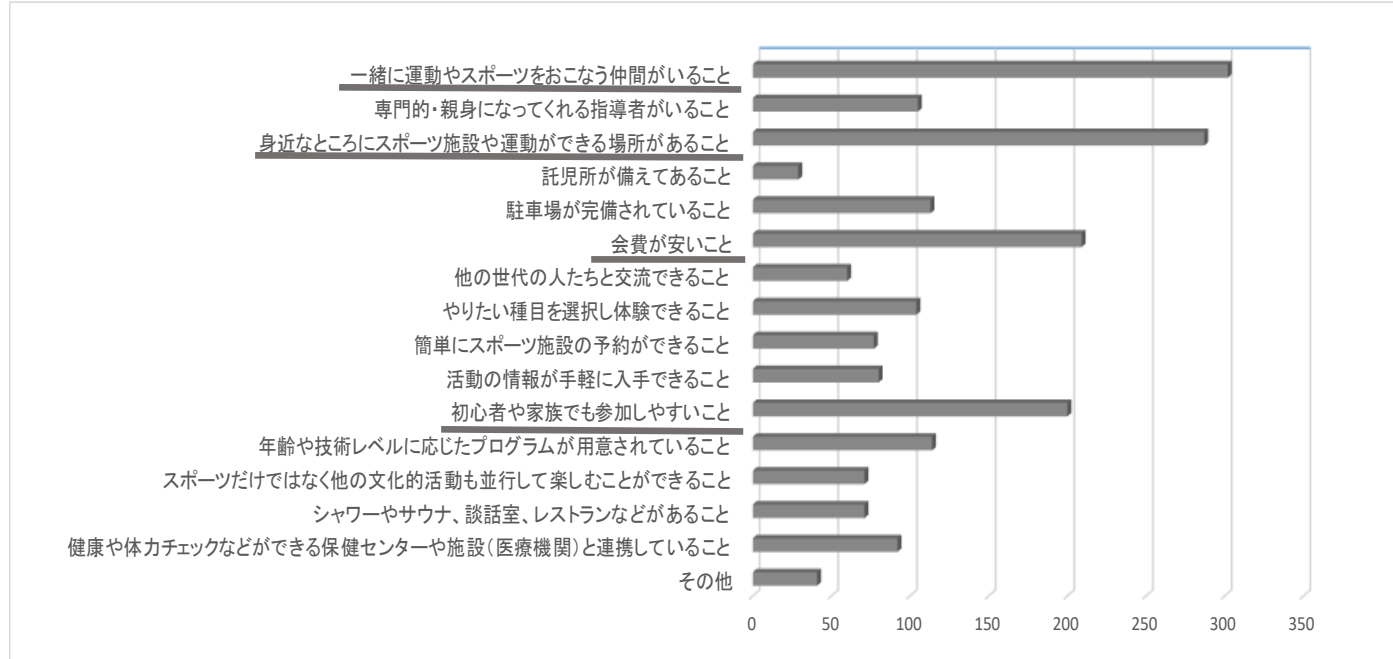


### ⑧運動・スポーツの実施にあたり困っていること妨げになる事柄について



・運動・スポーツ実施の妨げになっている事柄としては、時間的制約（勤務時間が長い、家事が忙しい）、経済的制約（施設を利用するのにお金がかかる）、設備の制約（身近に施設がない）、体力的制約（年をとっている）、人的制約（仲間がない）が多かった。

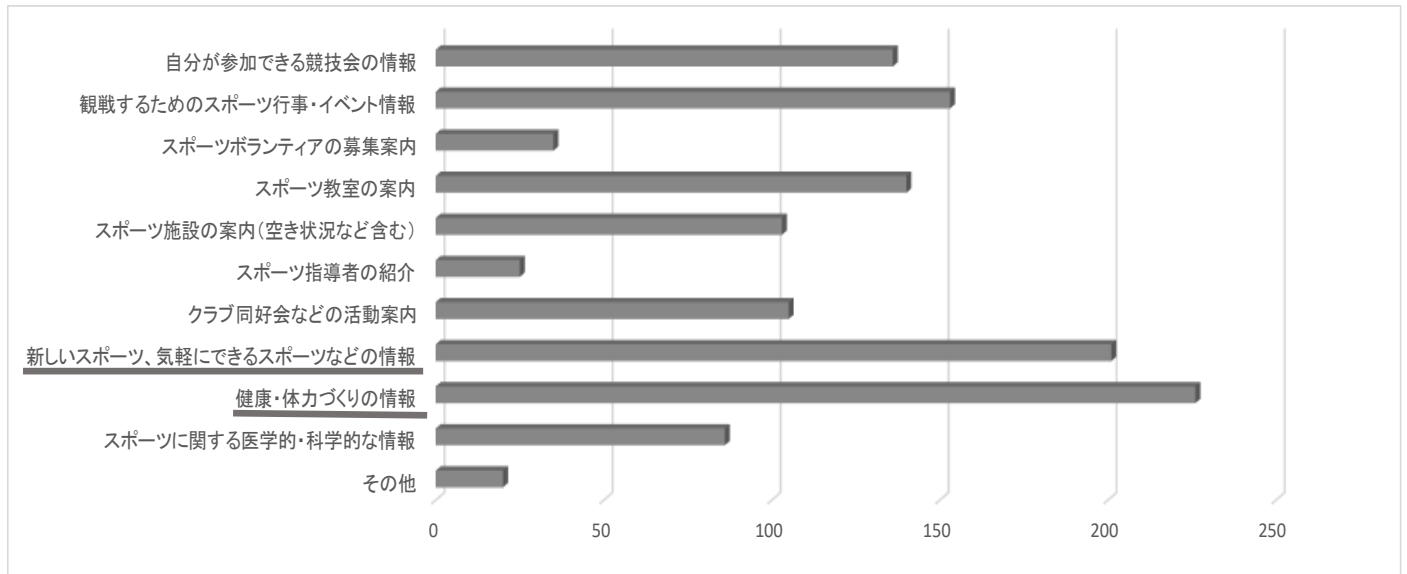
### ⑨どのような条件がそろえば運動・スポーツをおこないたいかについて



・一緒に取り組む仲間、身近な施設の整備、初心者が参加しやすいプログラムへの要望が多かった。これに経済的条件が伴うことを望んでいるようである。

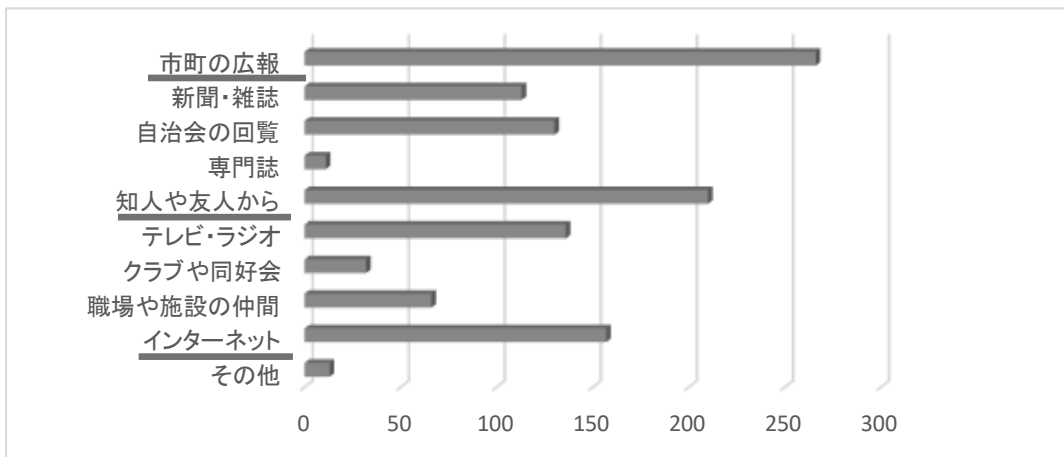
## 『運動・スポーツの情報』に関する項目についての分析結果

### ①運動・スポーツに関するどのような情報がほしいかについて



- ・健康・体力づくり、新しいスポーツ・気軽にできるスポーツなどの情報に興味があることがわかった。
- ・運動・スポーツを実施する理由や運動・スポーツをする上で望む条件と類似した結果である。

### ②運動・スポーツに関する情報をどこから得ているか

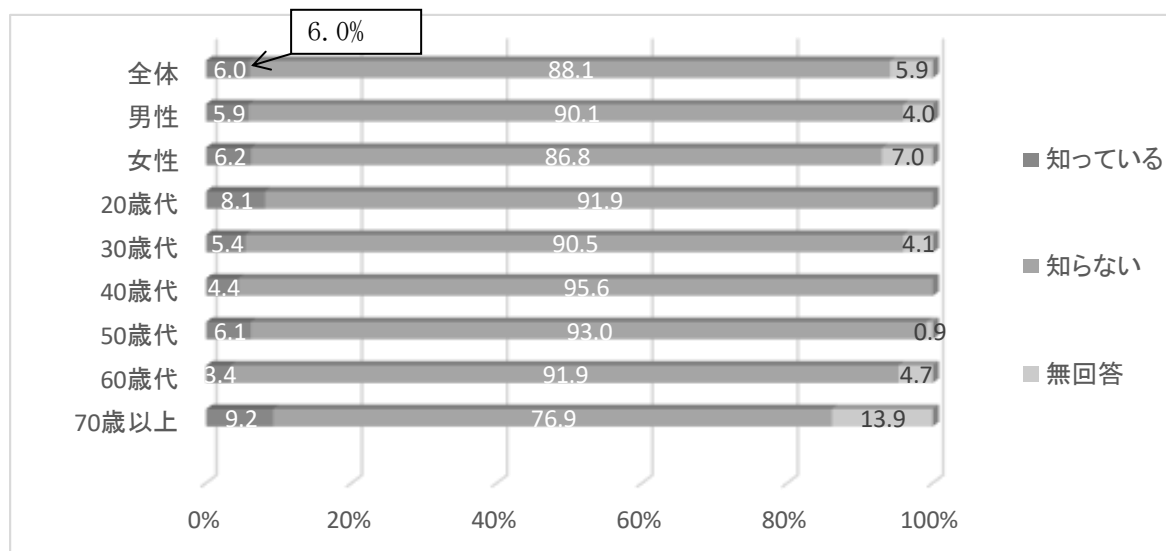


	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
市町の広報	10.4	19.5	24.4	25.8	23.3	26.9
新聞・雑誌	9.0	5.3	6.7	12.7	13.4	9.7
自治会の回覧	0.0	6.0	11.7	10.8	11.1	17.5
知人や友人から	28.4	18.0	15.6	14.1	19.4	20.5
テレビ・ラジオ	10.4	9.0	8.3	10.8	15.8	13.4
インターネット	28.4	30.8	20.0	17.4	7.1	1.1

- ・「市町の広報」「知人や友人」「インターネット」からの情報入手が多かった。市民全体への情報発信はこの3つの方法が有効と考えられるが、年代によって特徴があるので、ある対象をターゲットとする場合は、その対象に応じた方法での情報発信が望まれる。

『総合型地域スポーツクラブ』に関する項目についての分析結果

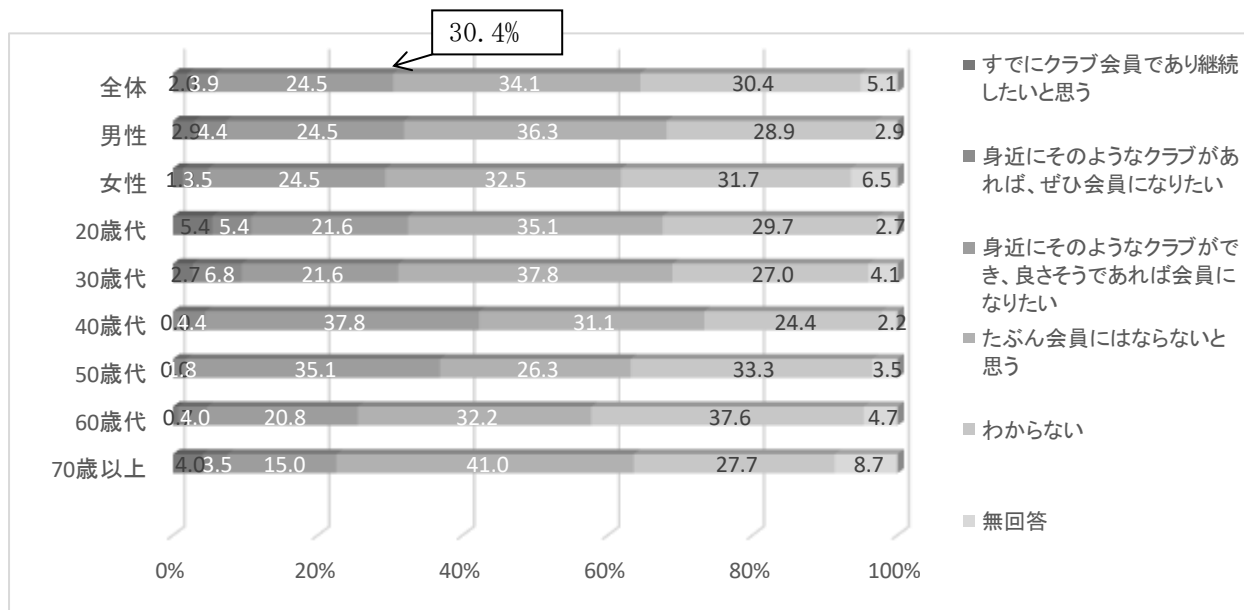
① 総合型地域スポーツクラブの認知度について



	R1	H27
かのや・健康スポーツクラブ	25.2	34.6
NIFSスポーツクラブ	16.0	18.7
健康づくりフォーラム	13.1	19.9

- 総合型地域スポーツクラブの認知度は6%ほどに留まっており、活発なクラブの活動を推進するためには市民への周知が課題である。
- 総合型地域スポーツクラブは知らないが、クラブそのもの（固有名詞）は知っている。ただし、H27年より認知度が低くなっていた。

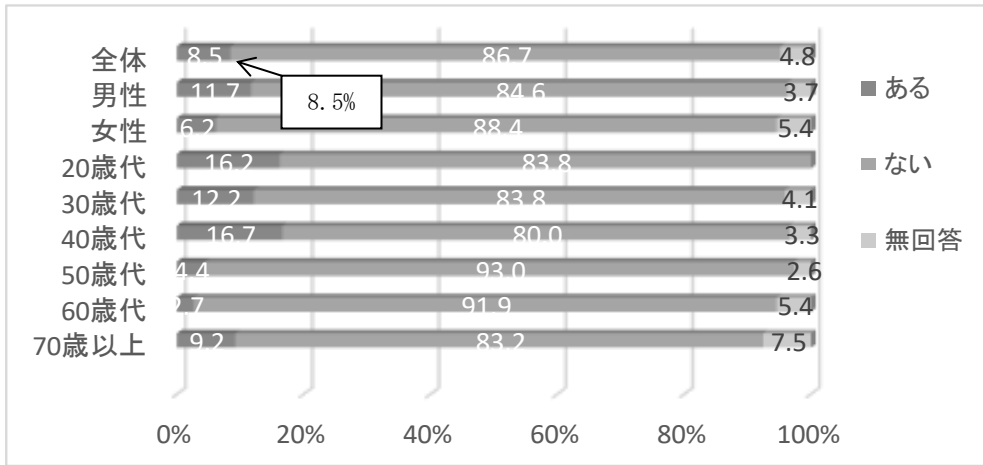
②総合型地域スポーツクラブへの会員参加への希望について



・会員への加入希望は30%ほどあるが、総合型地域スポーツクラブの活動やその内容を市民にアピールするが重要である。

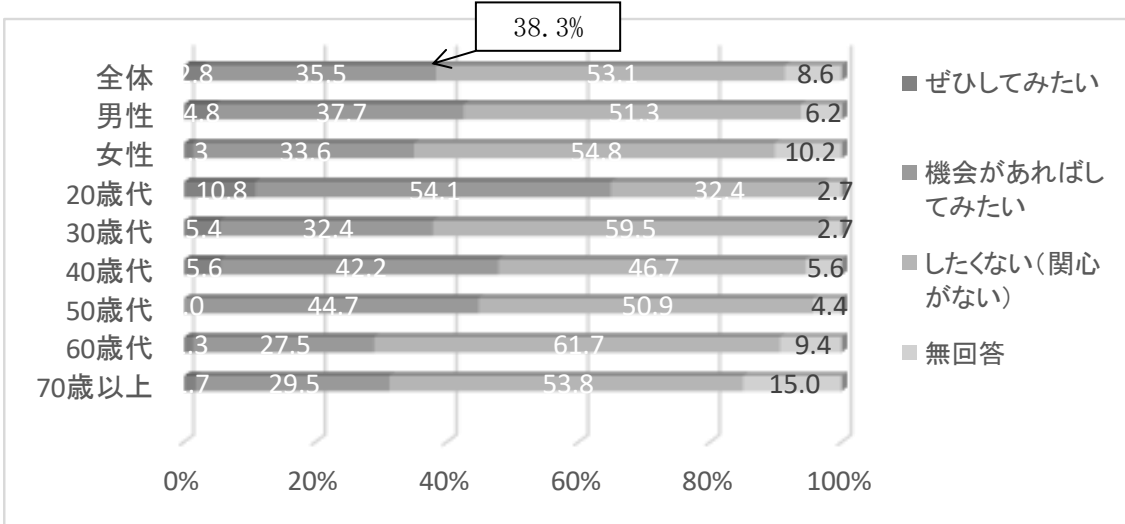
『運動・スポーツボランティア』に関する項目についての分析結果

①スポーツボランティア経験の有無について（過去1年）

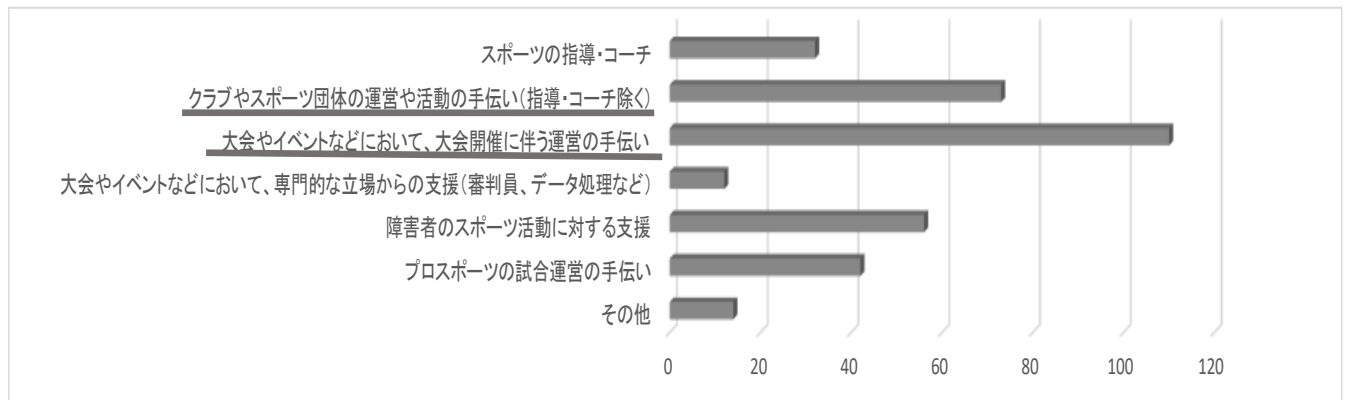


	ある
R1 鹿屋	8.5
H30 全国	10.6

②スポーツボランティアの参加希望について



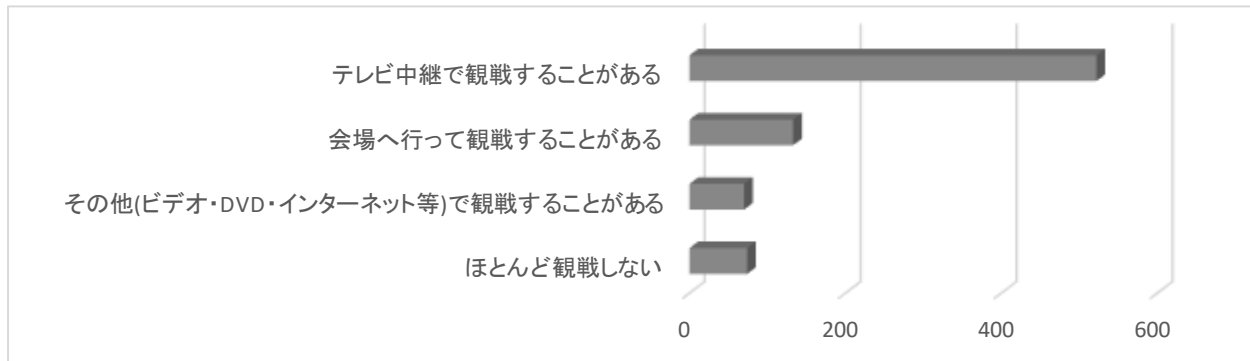
### ③おこなってみたいスポーツボランティアについて



- ・ボランティアへの関わりは全国と同等であった。ボランティア参加希望は38.3%と比較的多く、大会イベントの補助、スポーツ団体の運営や活動の手伝いが希望として多かった。

## 『スポーツ観戦・応援』に関する項目についての分析結果

### ①スポーツ観戦状況について

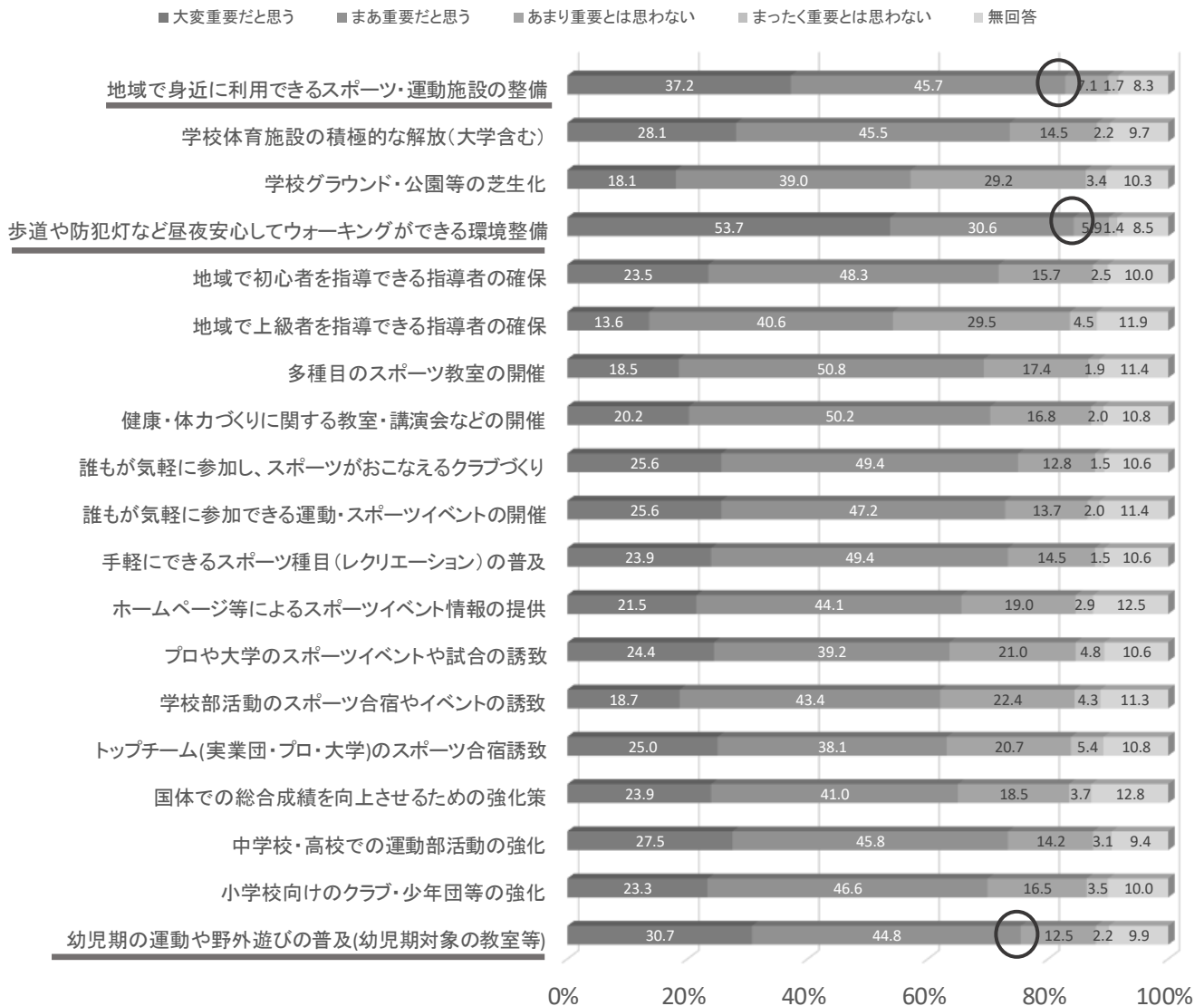


テレビ中継	80.6
会場へ行く	20.5
その他	10.8
ほとんどない	11.4

プロ・大学スポーツ観戦	5.7
-------------	-----

- ・スポーツ観戦については、テレビ中継が最も多かった。
- ・プロ・大学スポーツを観戦したことのある者は5.7%に留まった。多くの大会が開催されているが、市民に十分に周知できていないことがうかがえた。

## 鹿屋市のスポーツ・運動の普及をさらに盛んにするために重要な事項についての分析



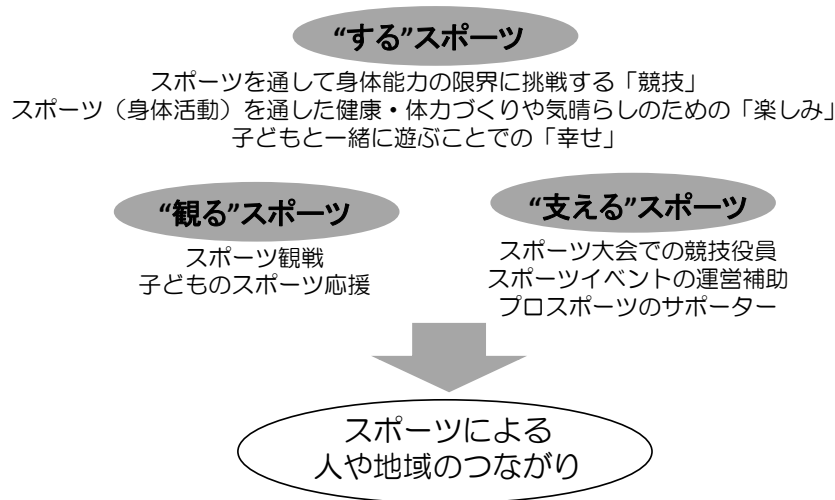
- ・「大変重要だと思う」「まあ重要だと思う」が80%を超えた項目が「身近に利用できる施設整備」、「歩道や防犯灯などの環境整備」であった。さらに「大変重要だと思う」が50%を超えた項目が「歩道や防犯灯などの環境整備」であった。ウォーキングを中心として身近に安心して運動・スポーツが実施できる環境整備への要望が多かった。
- ・そのほか、「幼児期に外で遊ぶ楽しさの伝承」の要望も高かった。
- ・「気軽に運動やスポーツを楽しむための環境整備」では施設・設備・環境の整備とプログラム内容の充実、「子どもへの運動・スポーツの普及」では幼児期の外遊びの推進を望む結果であった。





## 生涯スポーツの意味

生涯スポーツは、「生涯にわたってスポーツと関わる」との意図を表した言葉です。「生涯学習」のスポーツ版と考えると良いでしょう。「生涯学習」は、自己実現や自己成長、地域文化の創造などの意味を持つ学習と理解されています。生涯スポーツは、「地域文化の創造や自己実現、自己成長、さらには地域（人）との交流を目指し、生涯にわたってスポーツと関わること」を意味します。生涯にわたるスポーツへの関わり方は個々のライフステージに応じて異なるので、子どもの体づくり運動も、中高生を始め青少年がおこなう競技スポーツも、子どもと一緒に公園で遊ぶことも、中高齢者が楽しみや健康のためにおこなうスポーツ・運動もすべてが生涯スポーツと言えます。さらに、スポーツを「する」ことだけでなく、子どものスポーツ応援やプロスポーツの観戦、スポーツ大会やスポーツイベントの運営（ボランティア活動への従事）のすべてが生涯スポーツと言えます。すなわち、「する」スポーツ、「観る」スポーツ、「支える」スポーツすべてが生涯スポーツなのです。したがって、勝敗を競ったり、自己の身体能力の限界に挑戦するスポーツを「競技スポーツ」、それ以外のスポーツを「生涯スポーツ」として区別すべきではありません。



## 2) ライフステージに合わせた運動・スポーツの普及を！

運動・スポーツを生涯にわたって実施したい希望はどの世代でも同じである。しかし、実際に運動・スポーツの習慣化率は年代と比例している。これは全国共通の傾向である。そこで、世代に合わせた普及の方法を考えることが必要である。例えば若く時間のない「働き盛り世代」「子育て世代」には、友人・仲間との一体になって楽しめるプログラム（例、職域からのアプローチ、同窓生からのアプローチなど）や子どもとともに活動できるプログラム、ある程度時間が許される熟年世代には健康・体づくりをテーマにしたプログラムなどからアプローチするようライフステージに合わせた普及を考える必要がある。

調査結果からまとめると、このようなテーマが適用できるのではないだろうか。

- 20～30 歳代 【仲間との交流型スポーツ】：職域・同窓生からのアプローチ（交流・競う・達成する）  
 【野外体験型スポーツ】：家族・親子からのアプローチ（親子で楽しむ）  
 【個人の体力に合わせた軽（個人）スポーツ型】：時間のない個々へのアプローチ  
 情報伝達「インターネット」「友人・仲間」「市の広報」
- 40～50 歳代 【個人の体力に合わせた軽（個人）スポーツ型】：職域・家族からのアプローチ（健康）  
 【個人の体力に合わせた軽（個人）スポーツ型】：時間のない個人へのアプローチ（健康・趣向）  
 【個人の体力に合わせた軽（個人）スポーツ型】：女性へのアプローチ（美容・健康）  
 【野外体験型・仲間との交流型スポーツ】：趣味の拡大希望者へのアプローチ  
 情報伝達「市の広報」「インターネット」「友人・仲間」
- 60 歳以上 【個人の体力に合わせた軽（個人）スポーツ型】：健康・体力づくり趣向からのアプローチ  
 情報伝達「市の広報」「友人・仲間」「自治会の回覧」

### 3) 社会資源を有効利用して運動・スポーツの普及を！

現在ある社会資源をいかに有効活用して運動・スポーツの普及を図るかが重要な課題である。

身近にある施設の整備・開放、総合型地域スポーツクラブの周知・活性化（活用）、それぞれの地域の特徴（社会資源）を活かした運動・スポーツの普及が課題である。

- 施設の有効活用：学校施設の積極的な開放、市の施設の有効活用、ウォーキングコースの整備など
- 気軽に取り組めるプログラムの推進：総合型地域スポーツクラブの活動周知およびプログラム内容の充実（実施主体がやれるプログラムではなくニーズのあるプログラムを）
- 行政においてはスポーツ振興関連部署、健康づくり関連部署、介護予防関連部署が連携してプログラム内容の充実・普及の啓発（プログラム資源の有効活用）

### 4) 観るスポーツ・支えるスポーツの課題

運動・スポーツに関するボランティア活動については、各種団体や地域住民を繋げる効果がある。地域と密接に関わるイベントや大会等で積極的に地域住民をボランティアに活用することが重要である。地域に根づかせるべきイベント・大会の意図・企画・運営を進める中でボランティア活動の推進を図るべきであろう。

同様のことが観る・応援するスポーツにも言える。市内で開催されるスポーツ観戦率は低い現状である。市内で開催されるスポーツイベントの広い周知が必要である。

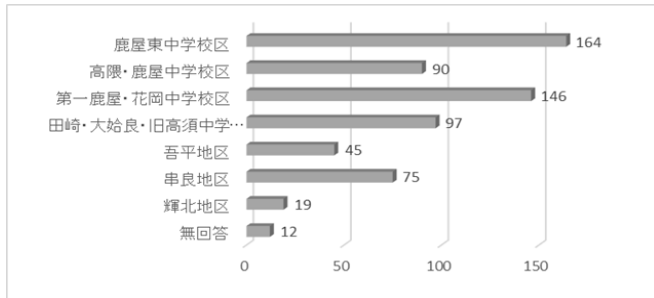
### 5) 子どもや幼児への積極的な運動・スポーツの普及を！

運動・スポーツを普及する上で、「幼児期に体を動かすことの楽しさを教えること」が非常に重要であると感じている市民が多かった。子どもへの運動・スポーツの普及には関心が強く、特に幼児期の頃から楽しさを教える意義を期待している。生涯スポーツの観点から、行政としては、教育（体育保健）関連部署、スポーツ振興関連部署、健康づくり関連部署が連携をとったアプローチで運動・スポーツを普及することが望まれる。

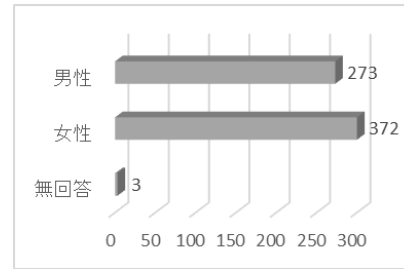
## 第2章 市民調査の集計結果

# I あなた自身のことについてお聞かせください

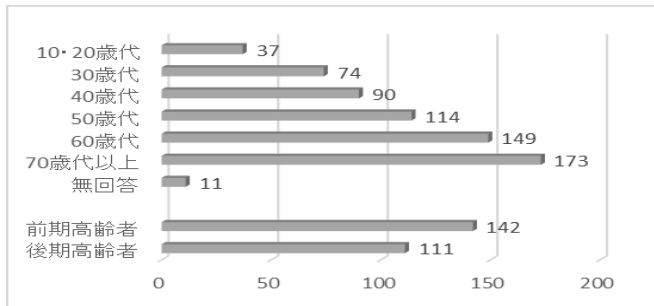
## (1) 在住の地区



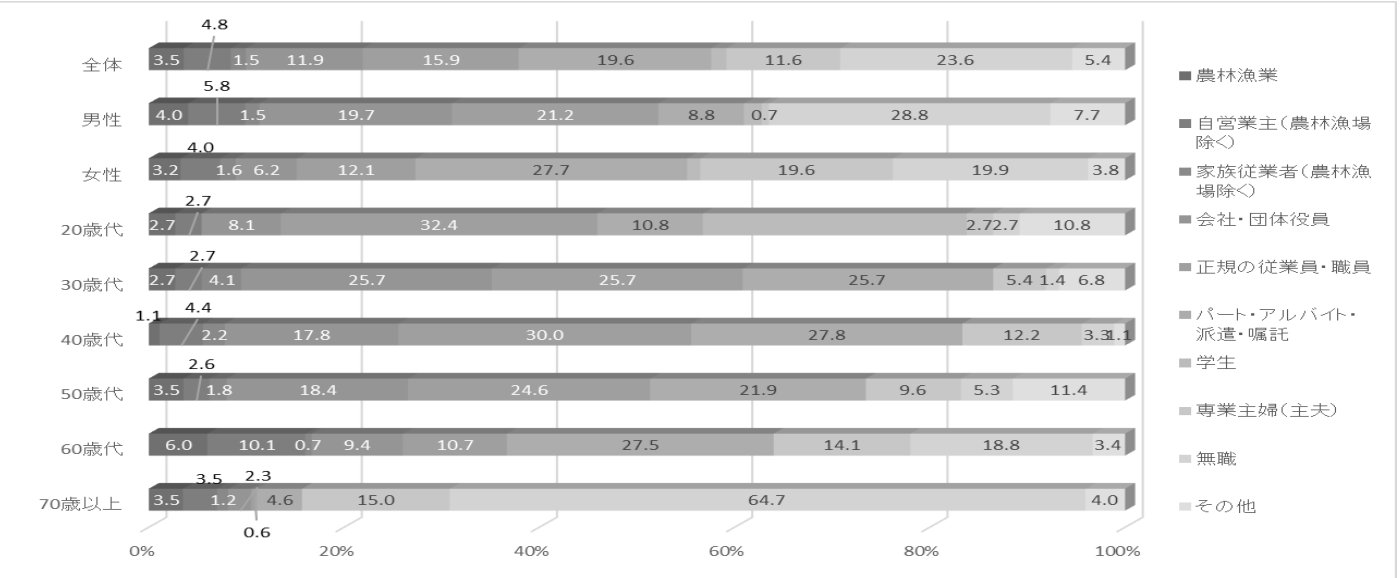
## (2) 性別



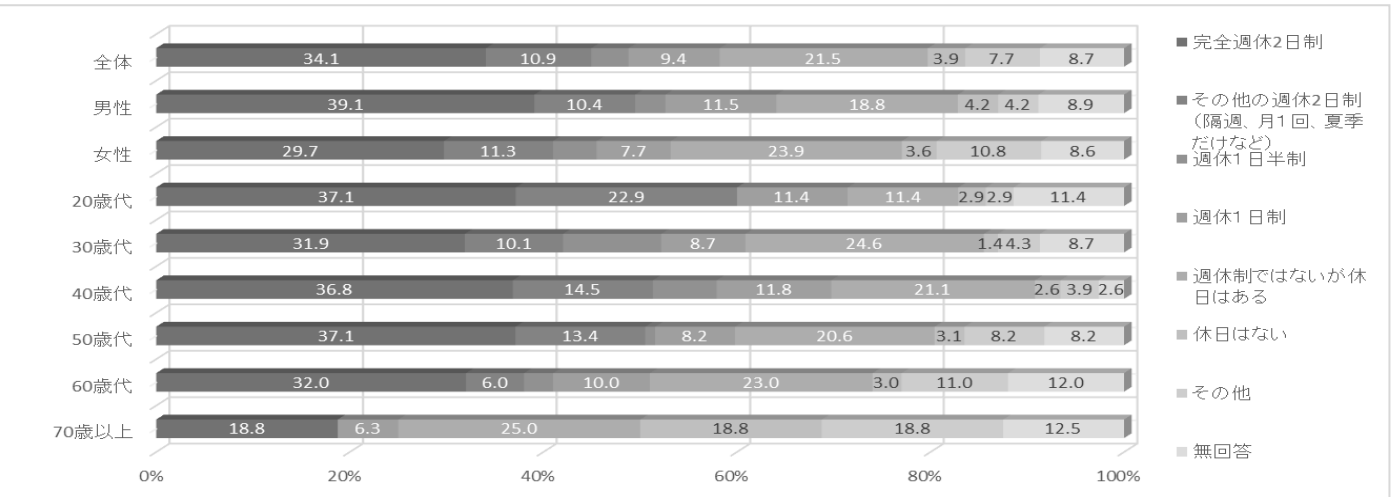
## (3) 年齢



## (4) 職業

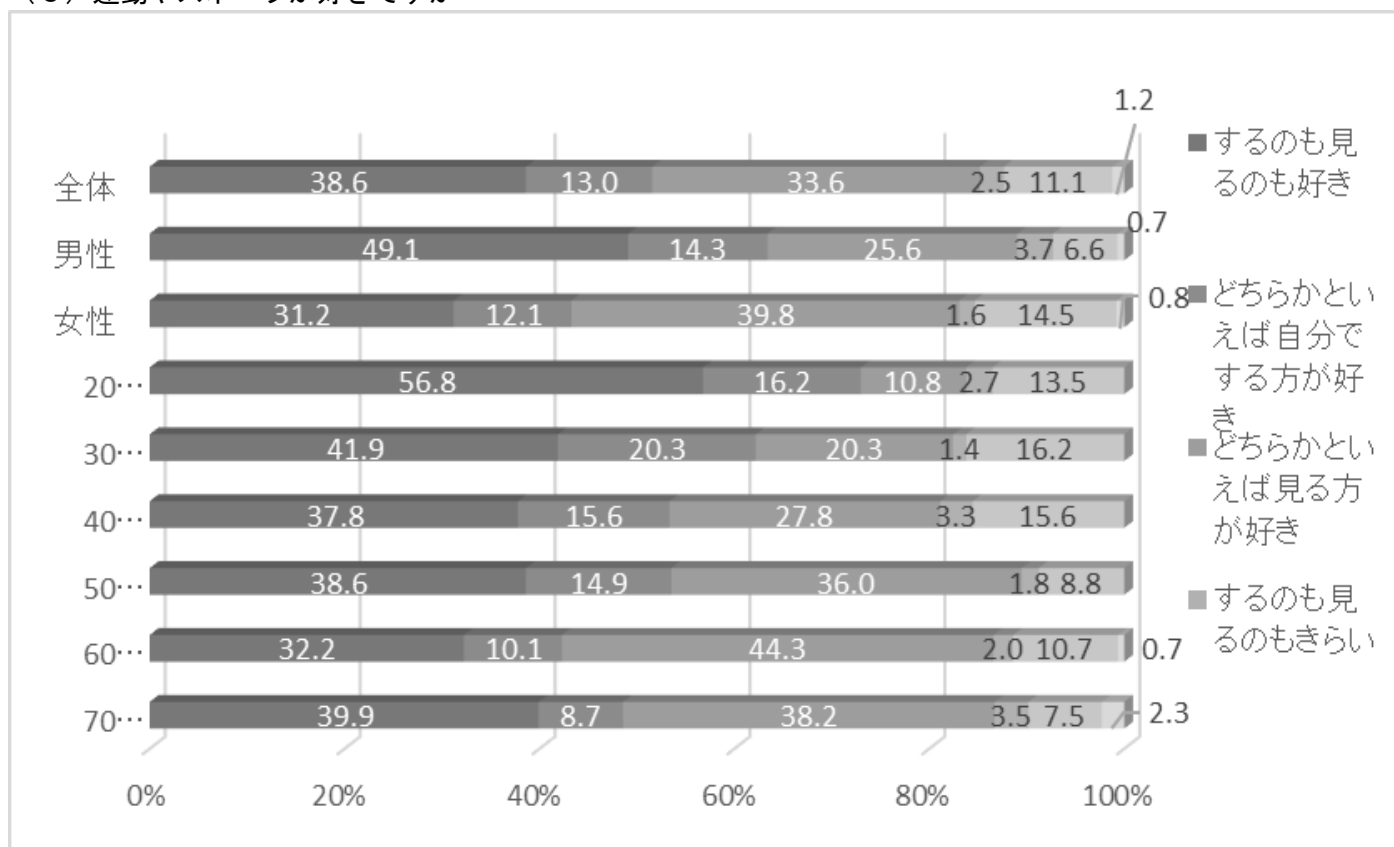


## (5) 休みの形態

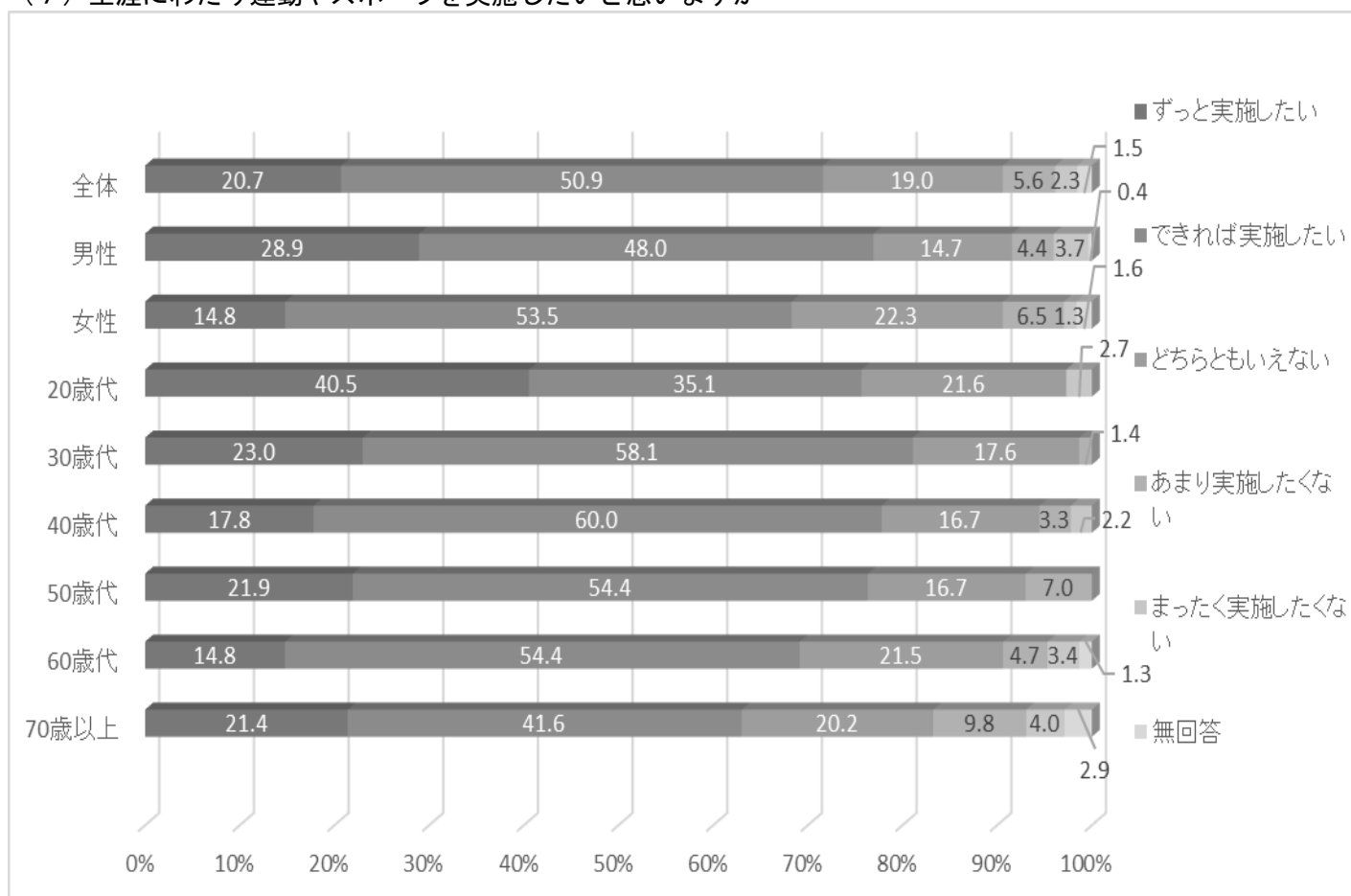


## II あなたの運動・スポーツの実施状況についてお聞かせ

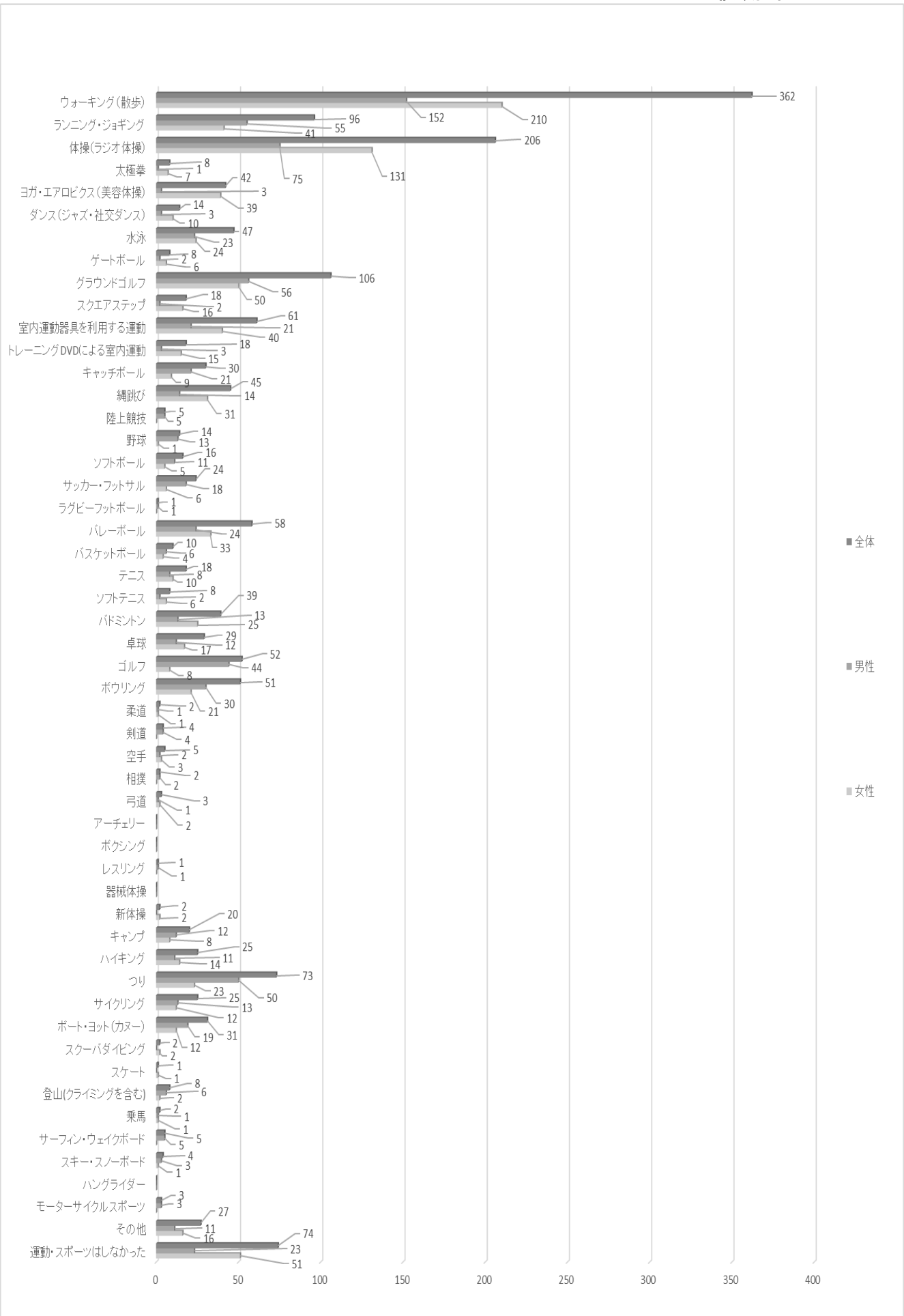
### (6) 運動やスポーツが好きですか



### (7) 生涯にわたり運動やスポーツを実施したいと思いますか



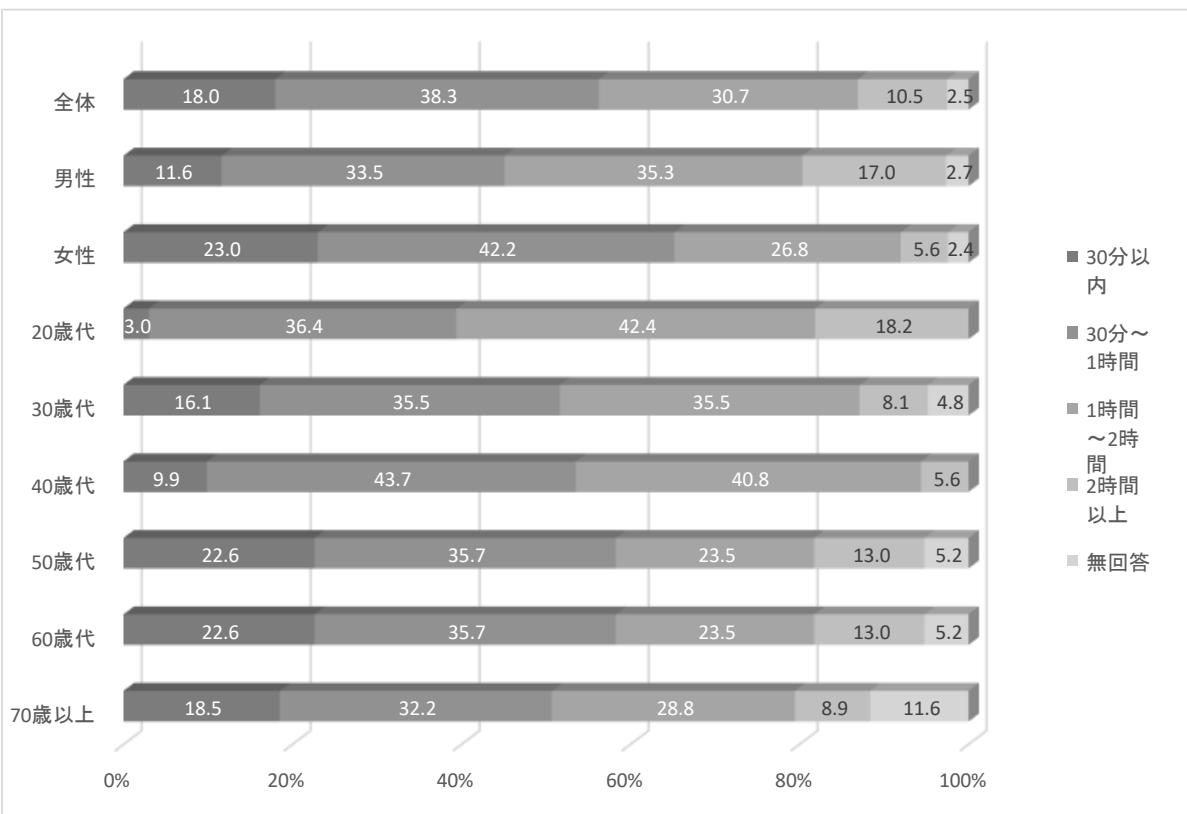
(8) この1年間(平成30年9月～令和元年8月)におこなった運動やスポーツ：複数回答可



(9) 運動やスポーツをこの1年間（平成30年9月～令和元年8月）にどのくらいの割合で実施しましたか

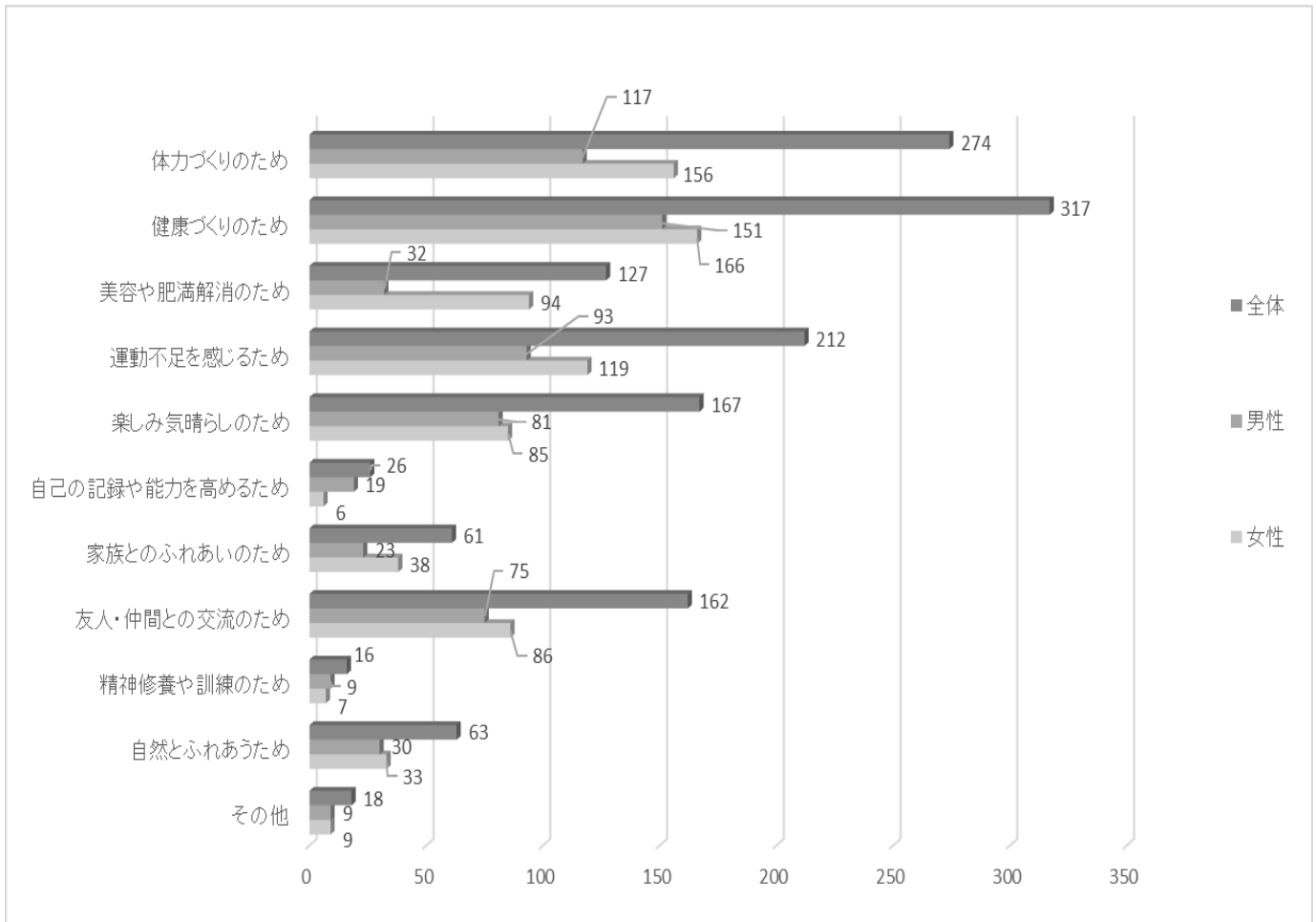


(10) 1回あたり平均どのくらいの時間、運動やスポーツを実施しましたか  
質問(9)でほとんどおこなっていない以外の回答を選ばれた方

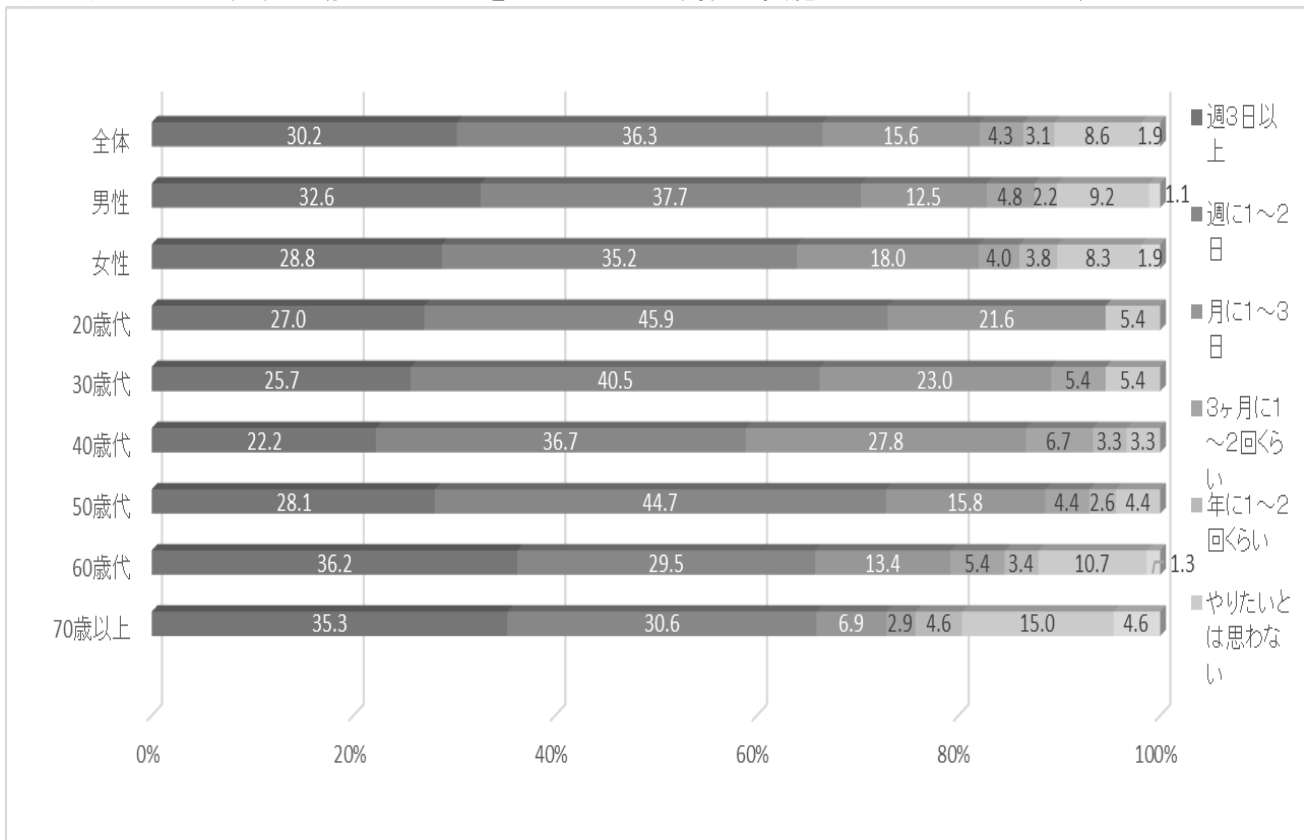




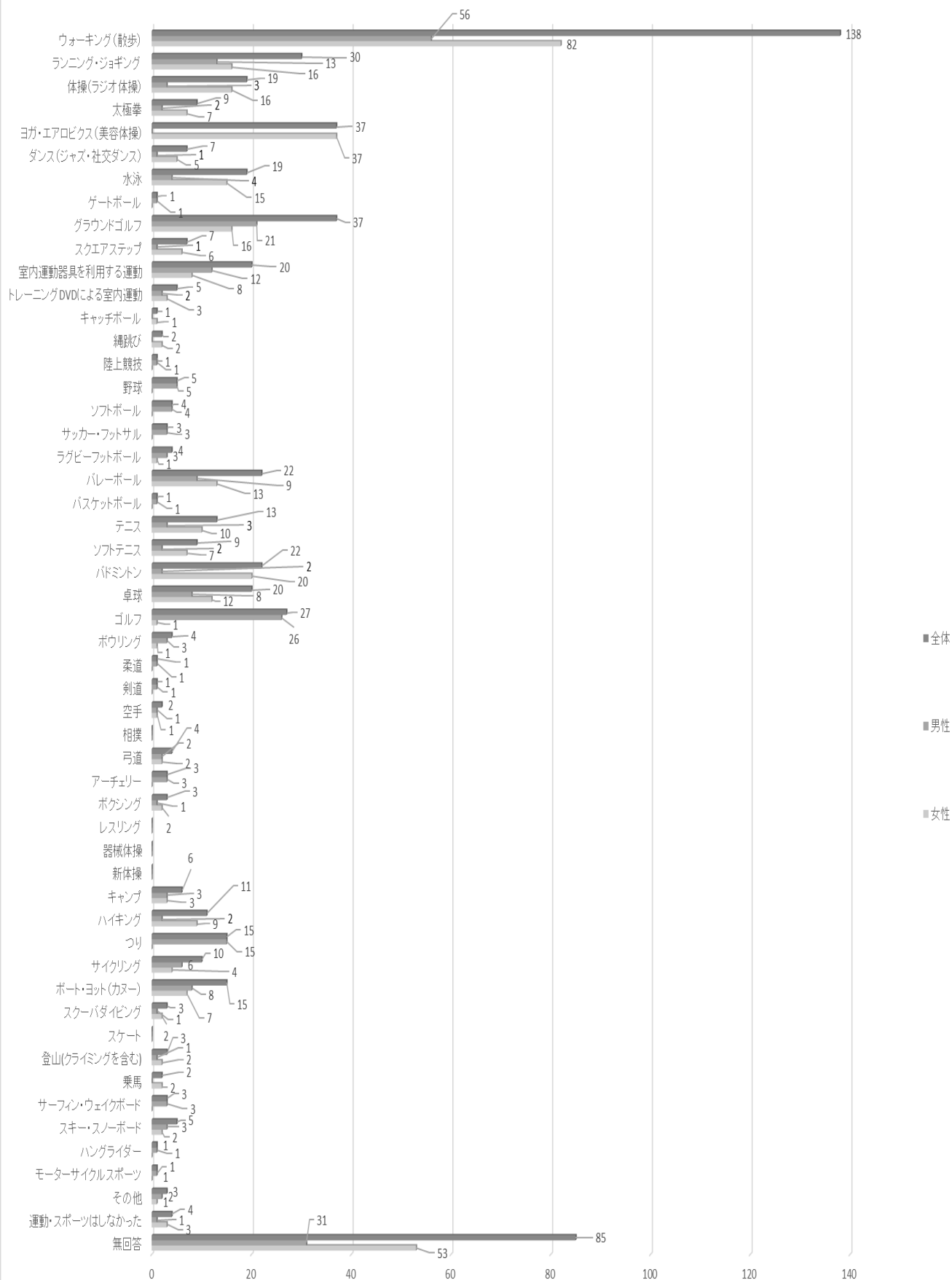
(11) 運動やスポーツをするのはどのような理由からですか



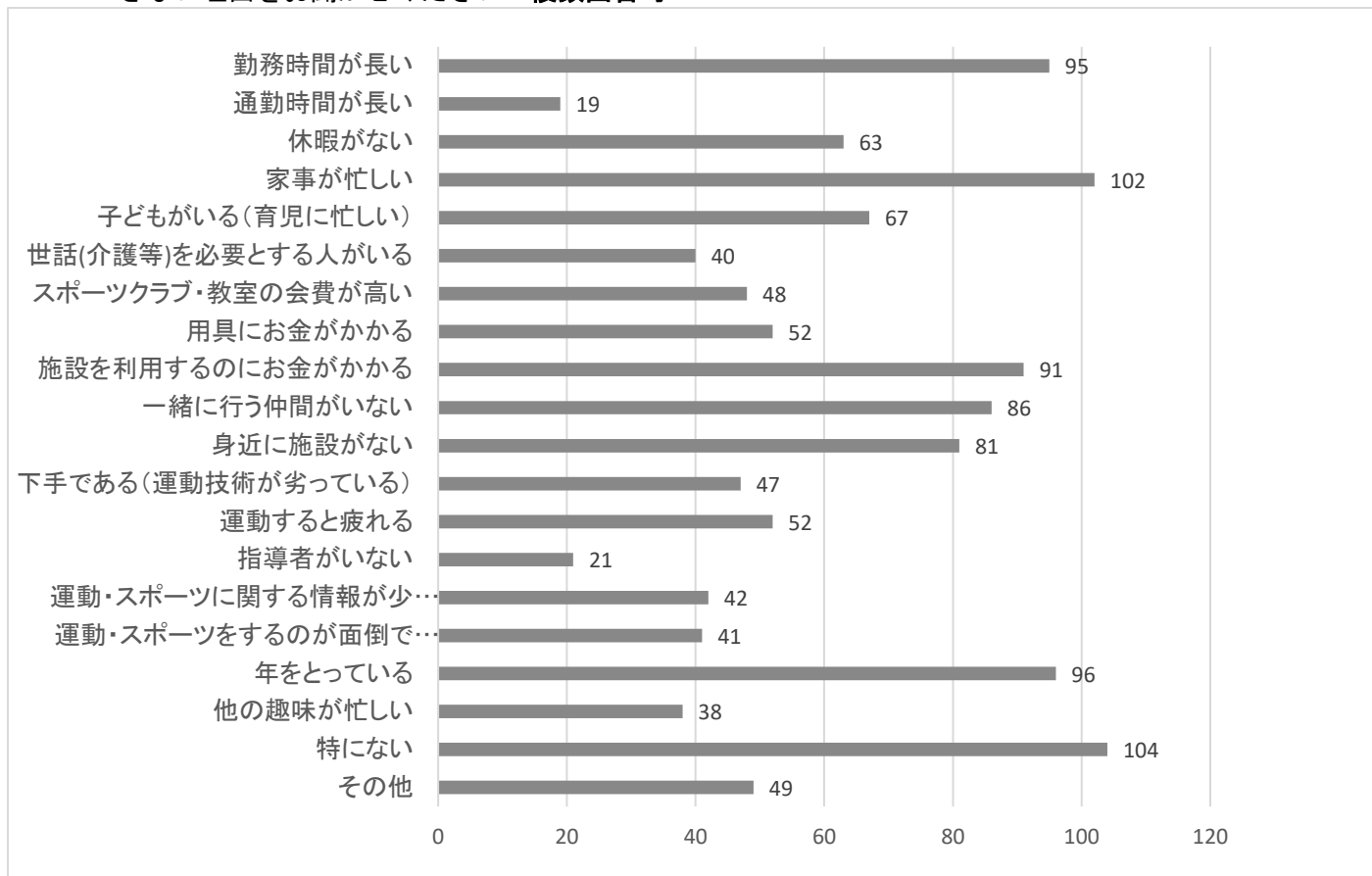
(12) これから先、運動やスポーツをどのくらいの割合で実施したいと思っていますか



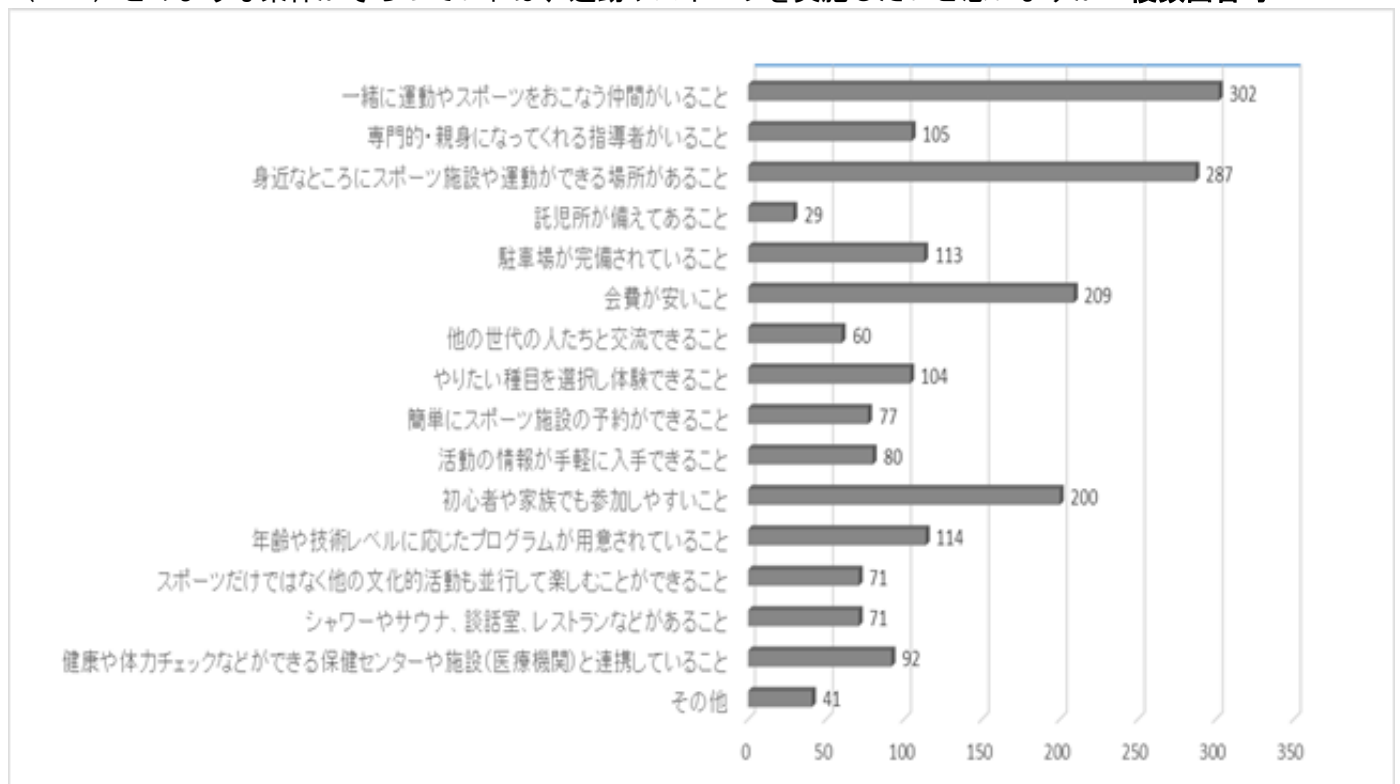
(13) 現在実施しているものを含め、これから最も実施してみたいと思う運動やスポーツ何ですか



(14) 運動やスポーツを実施する際に、困っていることや妨げになっていること、あるいは実施することができない理由をお聞かせください：複数回答可

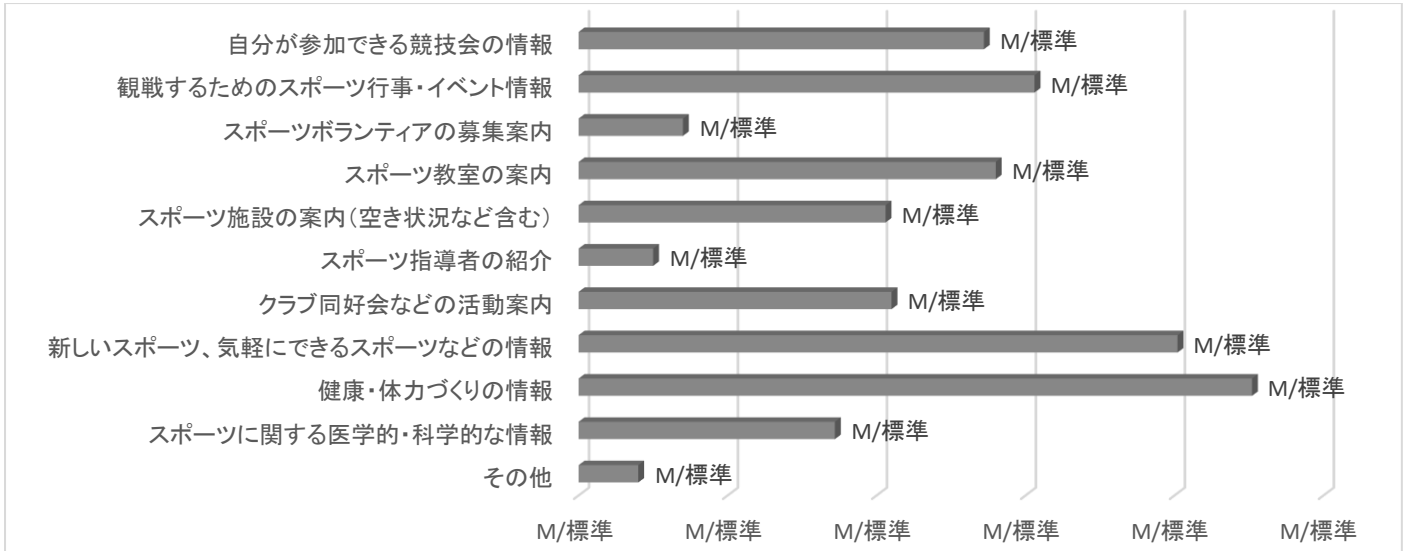


(15) どのような条件がそろっていれば、運動やスポーツを実施したいと思いますか：複数回答可

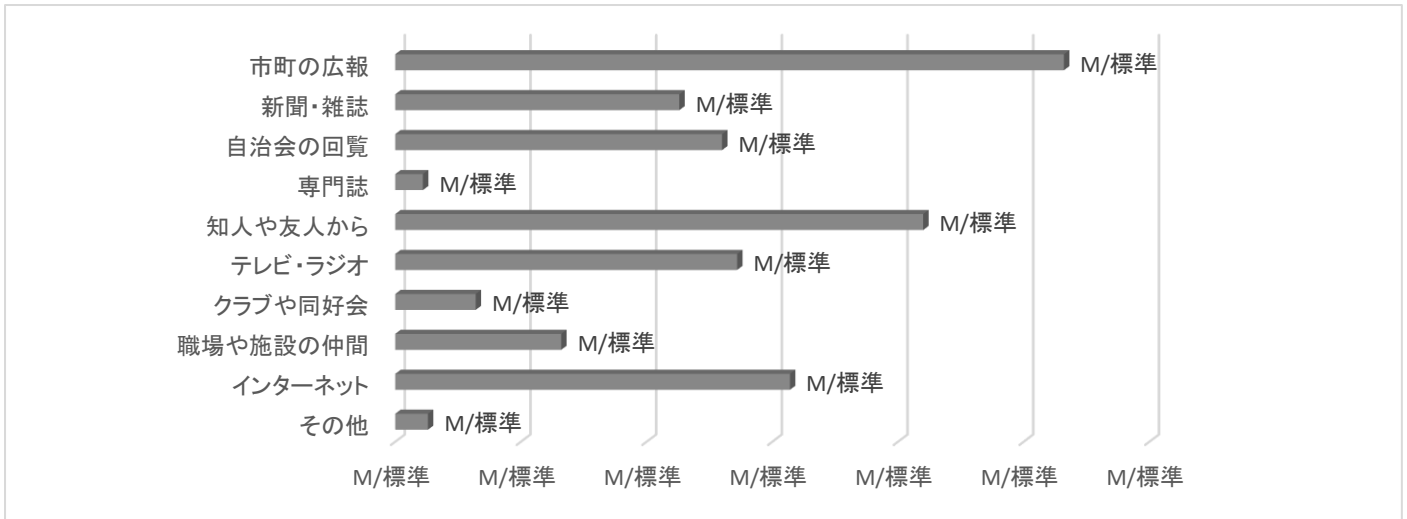


### III あなたの運動・スポーツに対する意識についてお聞きします

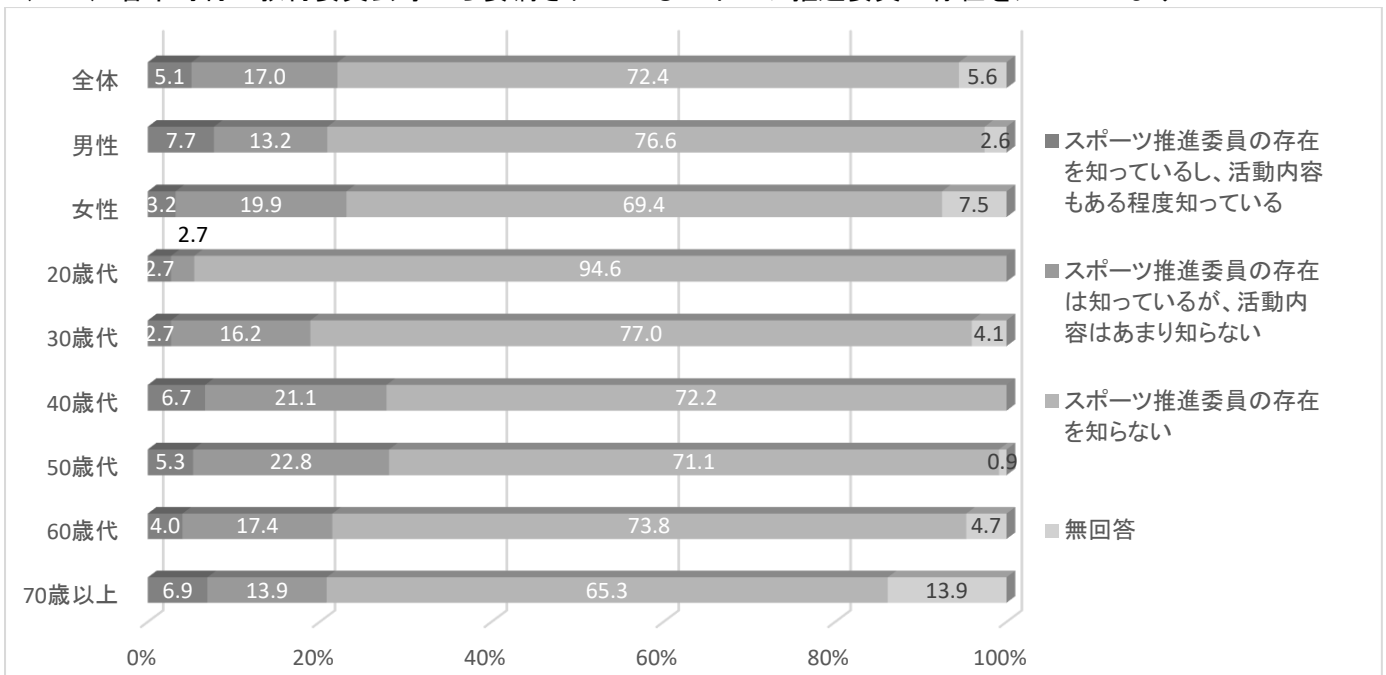
(16) 運動やスポーツに関するどのような情報が欲しいと思っていますか：複数回答可



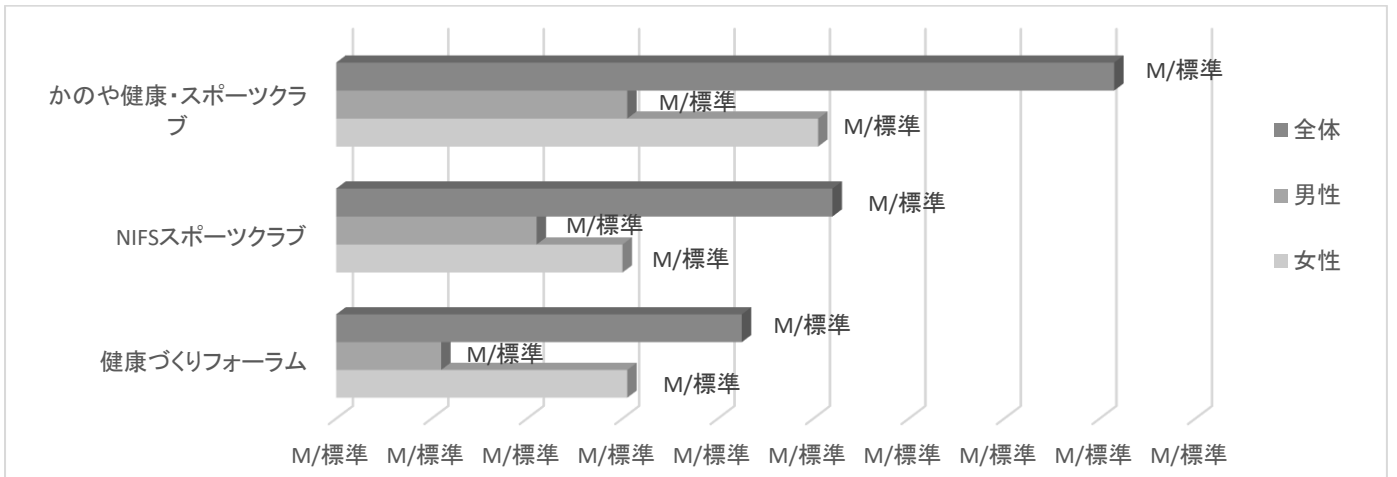
(17) 運動やスポーツに関する情報をどこから得ていますか：主なもの2つ選択



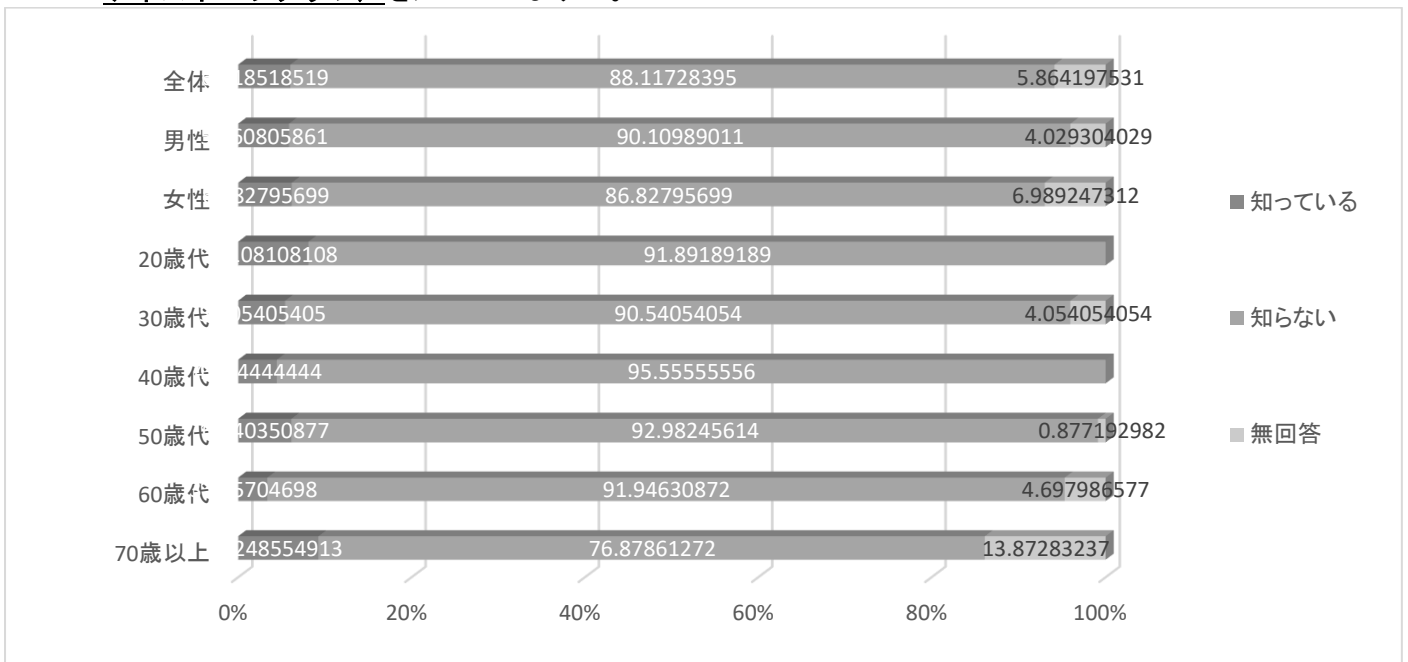
(18) 各市町村の教育委員会等から委嘱されているスポーツ推進委員の存在を知っていますか



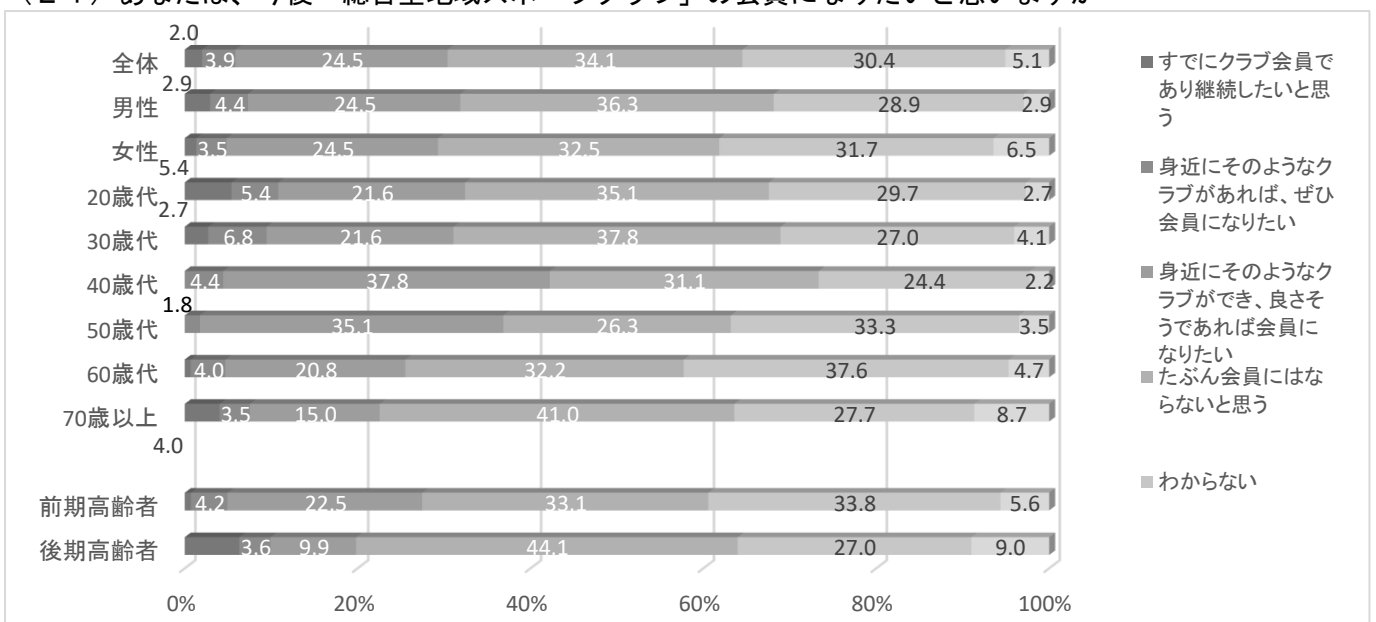
(19) 鹿屋市内にある下記団体を知っていますか



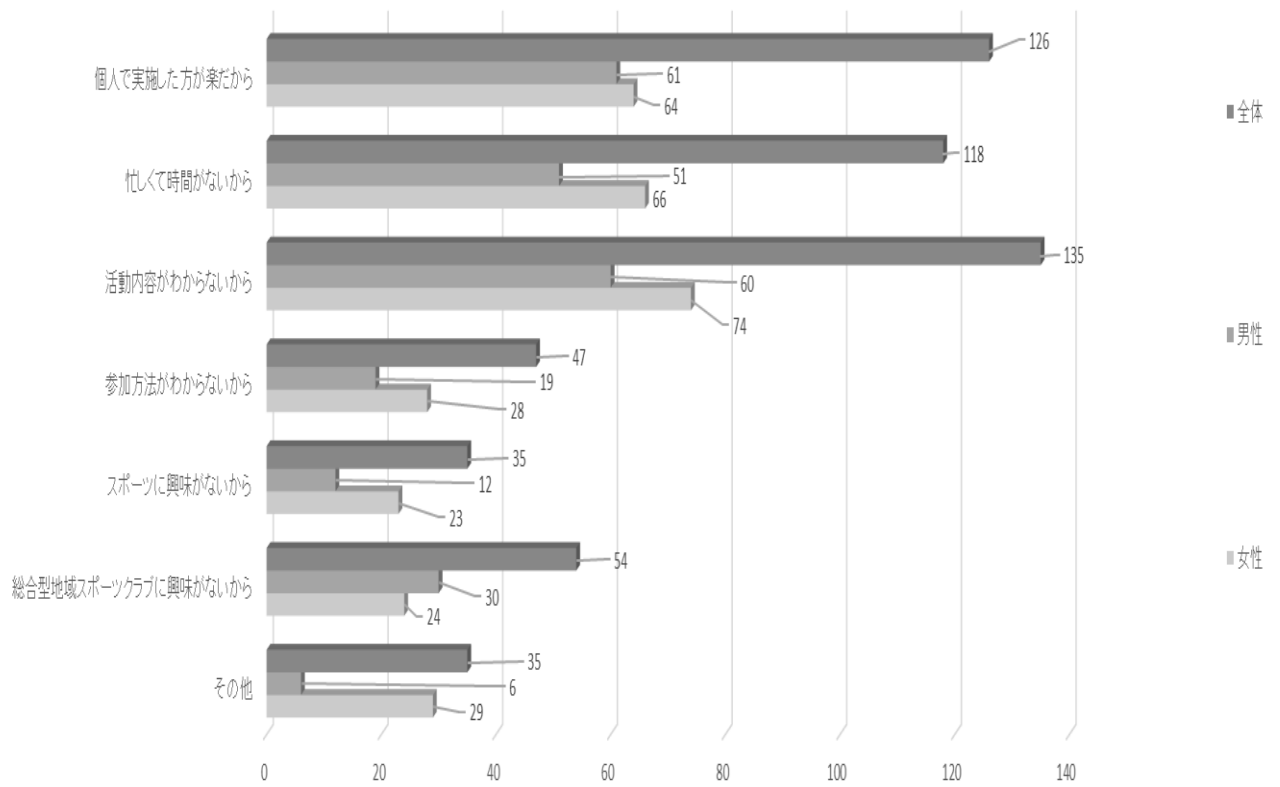
(20) 総合型地域スポーツクラブについてお聞きします。あなたは総合型地域スポーツクラブ（コミュニティスポーツクラブ）を知っていますか。



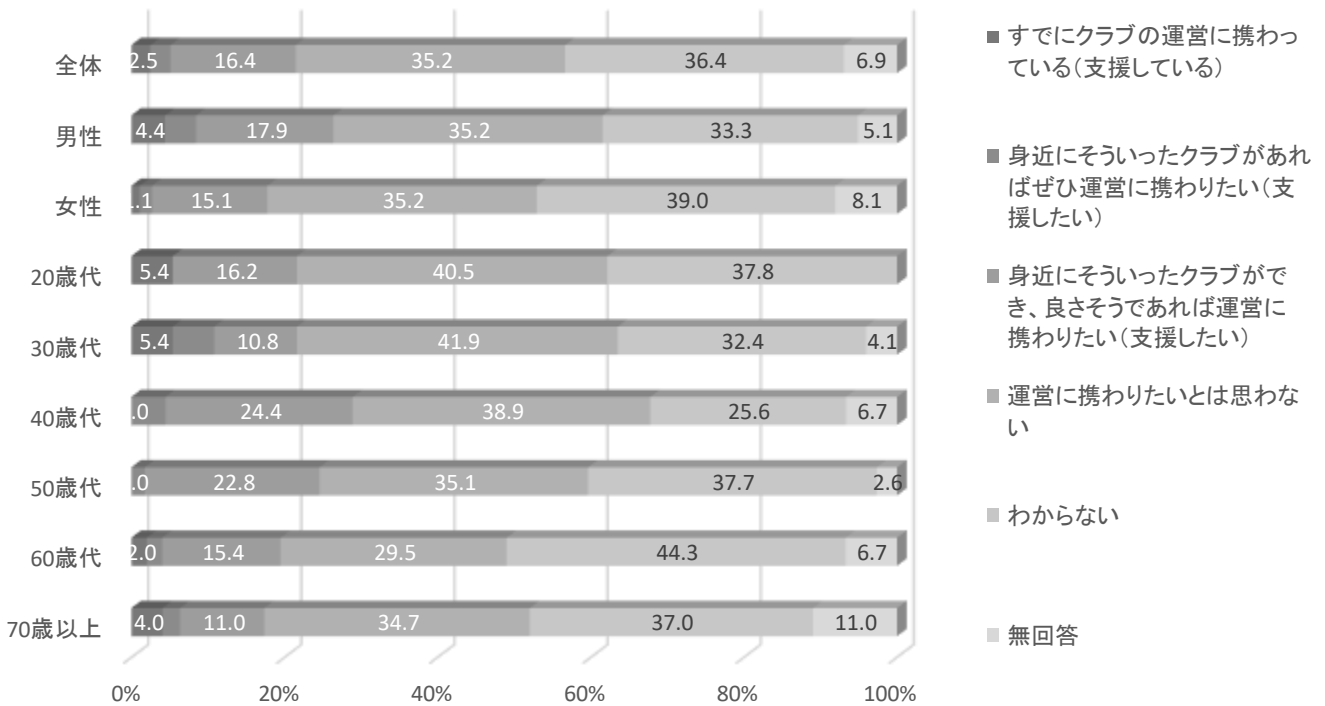
(21) あなたは、今後「総合型地域スポーツクラブ」の会員になりたいと思いますか



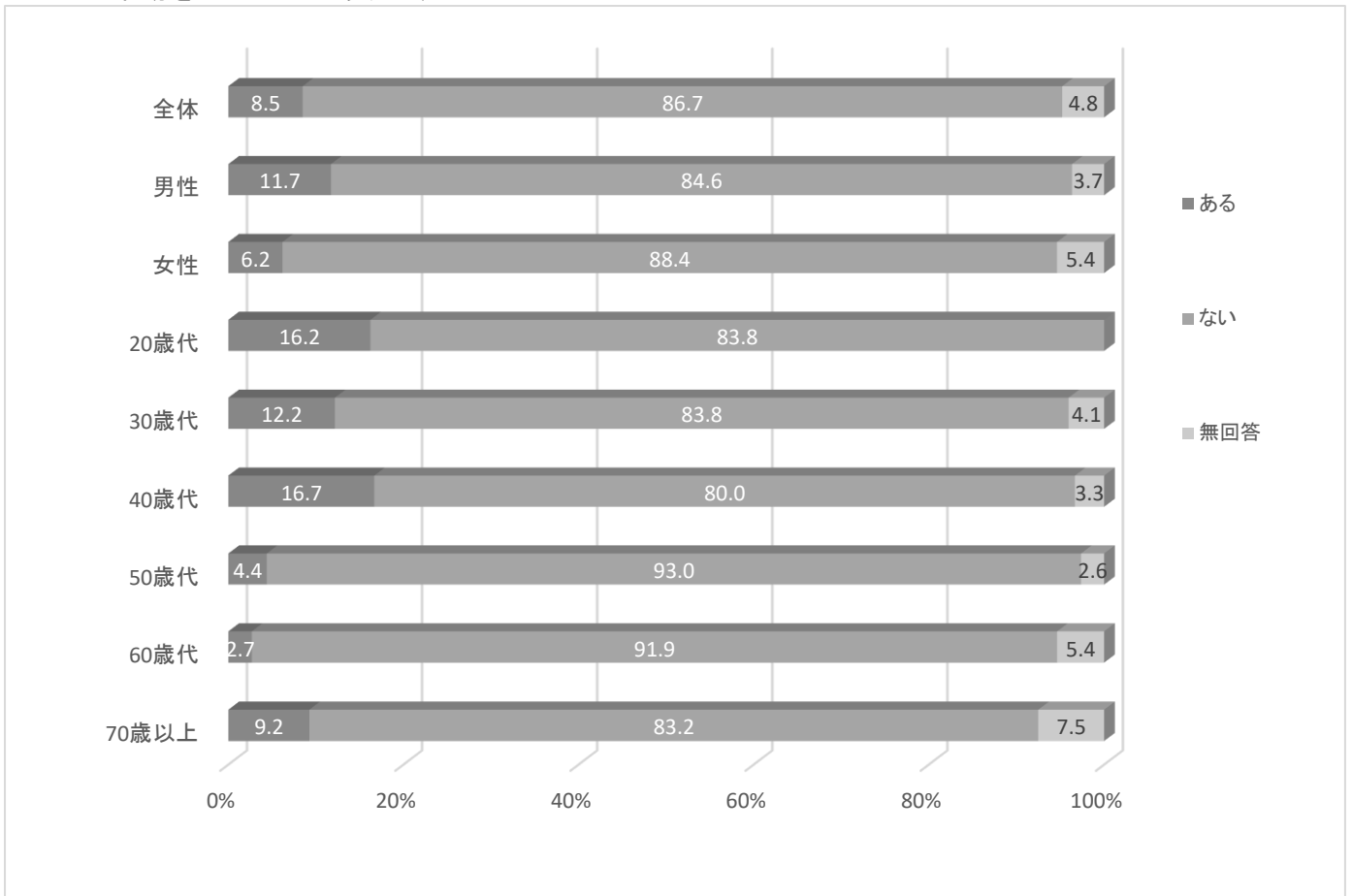
(22) 近くに「総合型地域スポーツクラブ」があっても会員になりたいと思わない理由：複数回答可



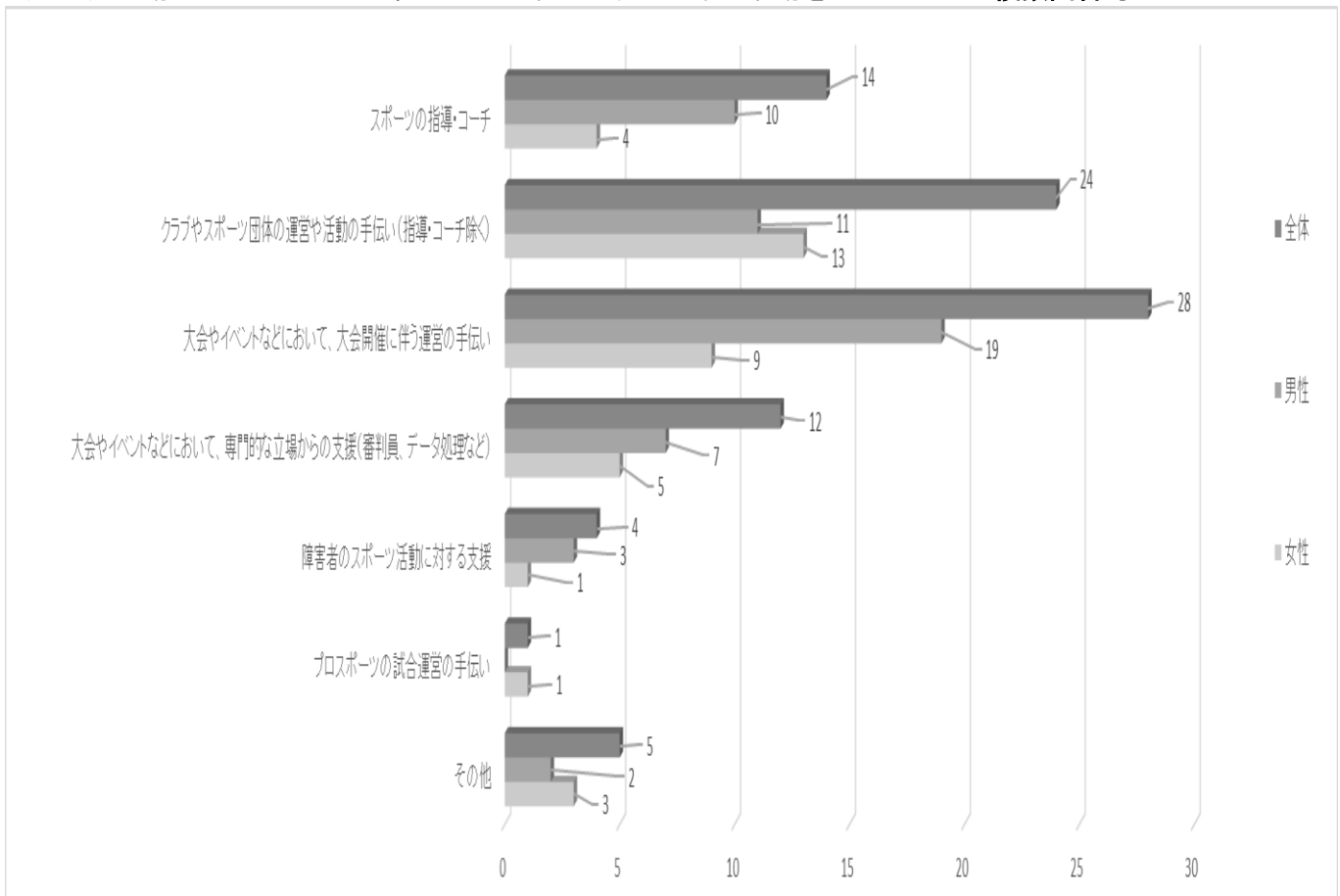
(23) 「総合型地域スポーツクラブ」の運営に興味がありますか



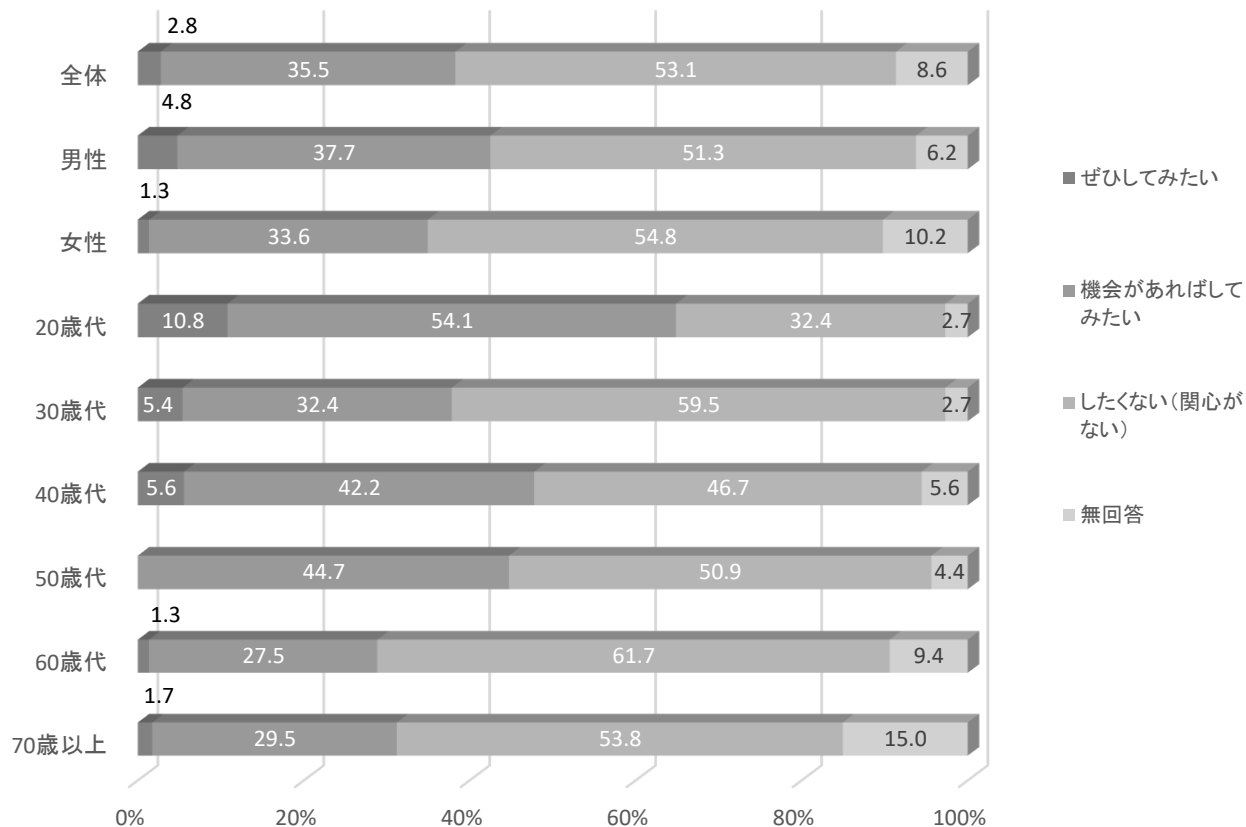
(24) この1年間(平成30年9月～令和元年8月)に何らかの運動・スポーツにかかわるボランティア活動をしたことはありますか



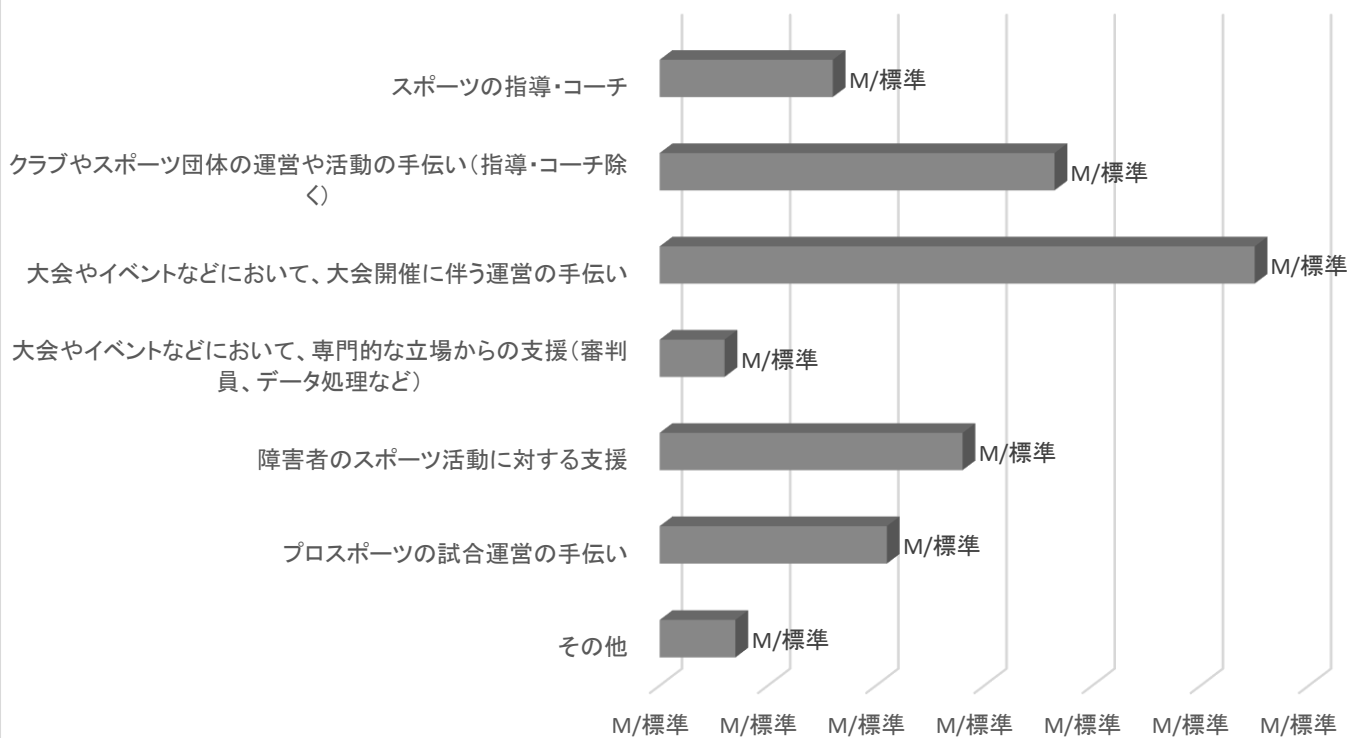
(25) 運動・スポーツにかかわるどのようなボランティア活動をしましたか：複数回答可



(26) これから運動・スポーツにかかわるボランティア活動をしてみたいですか

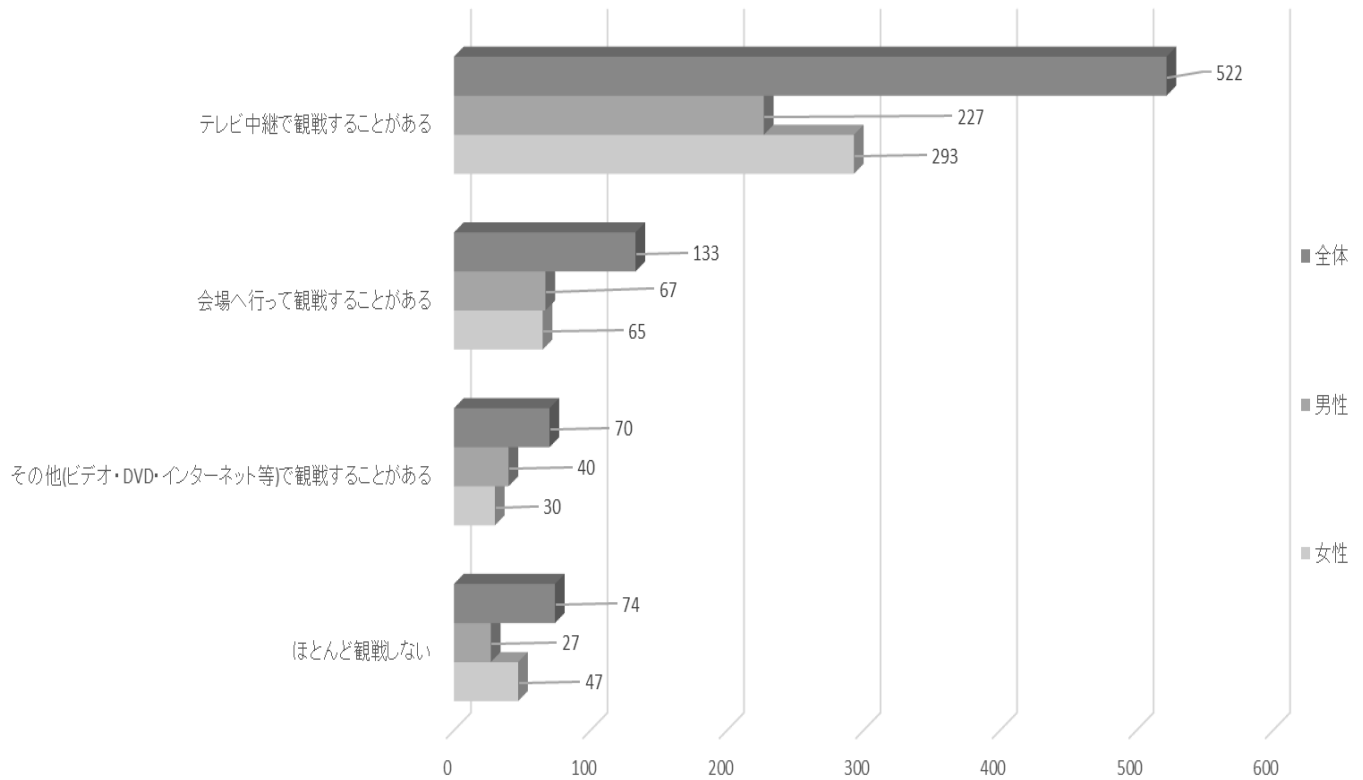


(27) 運動・スポーツにかかわるどのようなボランティア活動をしてみたいですか：複数回答可  
(26) で「ぜひしてみたい」と「機会があればしてみたい」を選択した者のみ集計

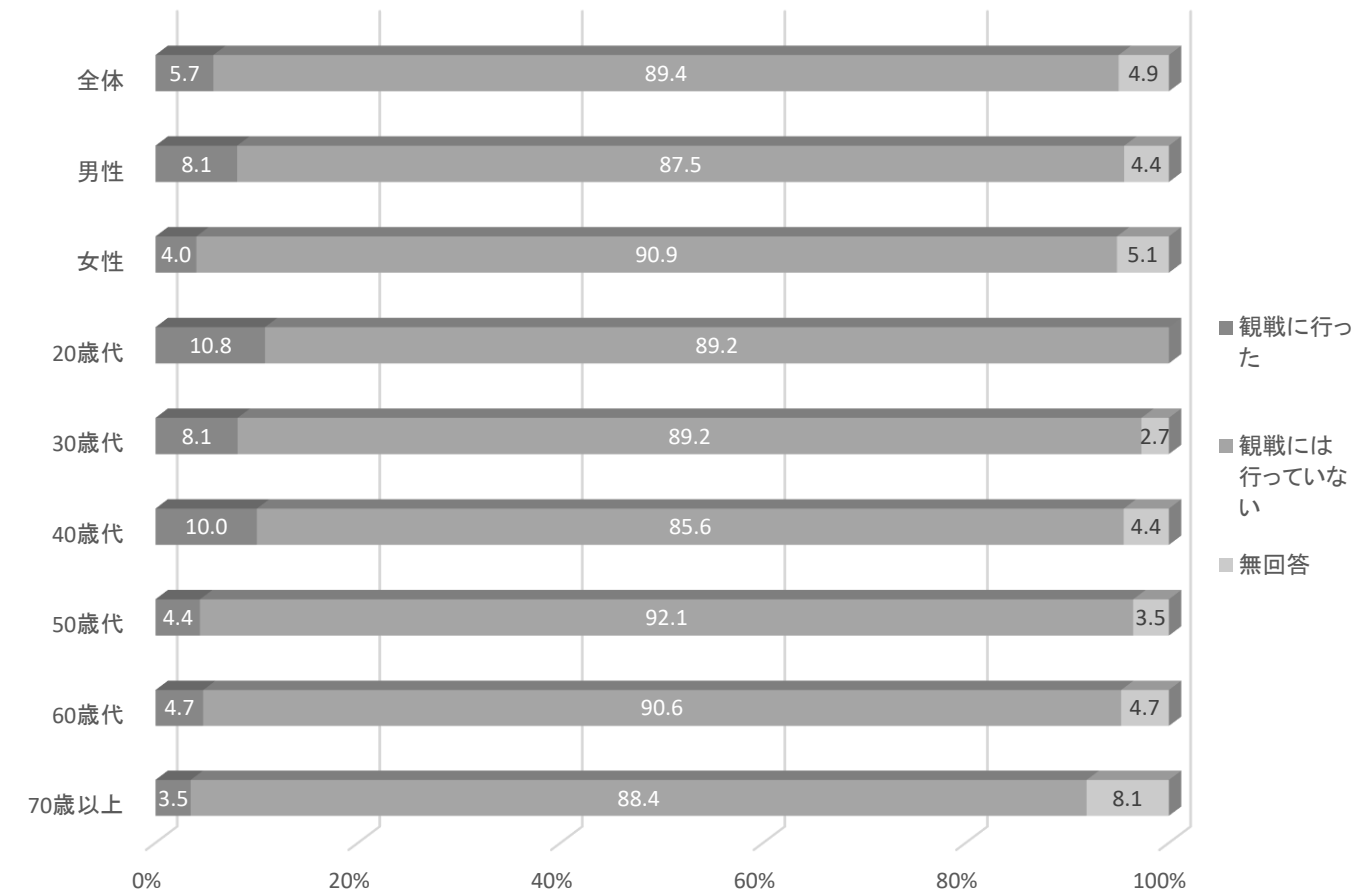




(28) スポーツ観戦をすることはありますか：複数回答可

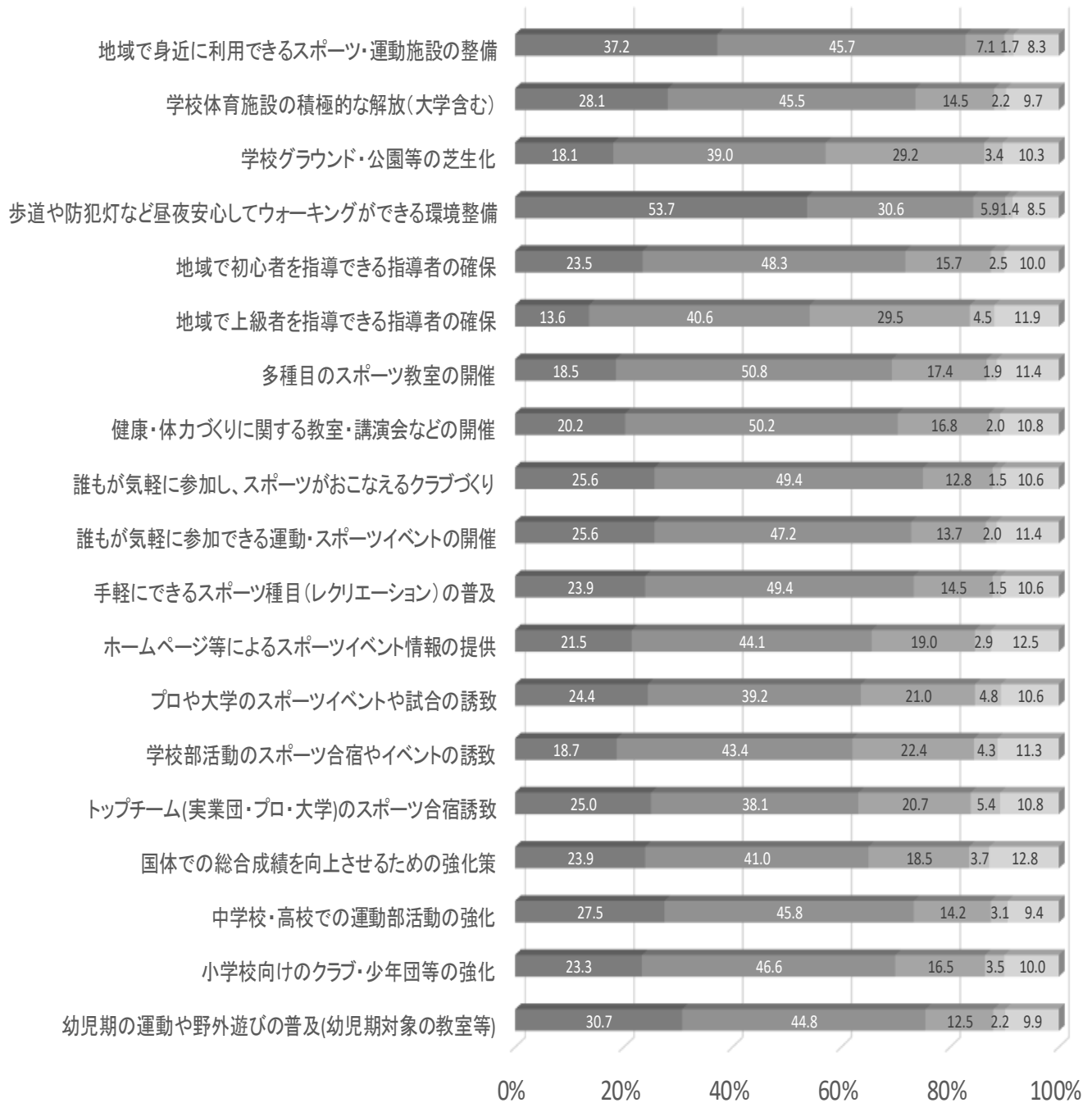


(29) この1年間(平成30年9月～令和元年8月)に、市内で開催されたプロ・大学スポーツの試合を観戦に行きましたか



(30) 鹿屋市の運動・スポーツの普及をもっと盛んにするために以下の各事項に対してどの程度「重要性」を感じますか。重要性を感じる程度を「4大変重要だと思う」～「1まったく重要とは思わない」

■ 大変重要だと思う ■ まあ重要だと思う ■ あまり重要とは思わない ■ まったく重要とは思わない ■ 無回答



## (1) 在住の地区

	n	%
合計	648	100.0
1 鹿屋東中学校区	164	25.3
2 高隈・鹿屋中学校区	90	13.9
3 第一鹿屋・花岡中学校区	146	22.5
4 田崎・大始良・旧高須中学校区	97	15.0
5 吾平地区	45	6.9
6 串良地区	75	11.6
7 輝北地区	19	2.9
無回答	12	1.9

## (2) 性別

	n	%
合計	648	100.0
1 男性	273	42.1
2 女性	372	57.4
無回答	3	0.5

## (3) 年齢

	n	%	男性	女性
合計	648	100.0	273	37
1 10・20歳代	37	5.7	21	1
2 30歳代	74	11.4	36	3
3 40歳代	90	13.9	33	5
4 50歳代	114	17.6	41	7
5 60歳代	149	23.0	66	8
6 70歳代以上	173	26.7	75	9
無回答	11	1.7	1	

## (4) 職業&lt;複数回答可&gt;

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	644	100.0	274	100.0	370	100.0	37	100.0	74	100.0	90	100.0	113	100.0	150	100.0	172	100.0
1 農林漁業	23	3.6	11	4.0	12	3.2	1	2.7	2	2.7	1	1.1	4	3.5	9	6.0	6	3.5
2 自営業主(農林漁場除く)	31	4.8	16	5.8	15	4.1	1	2.7	2	2.7	4	4.4	3	2.7	15	10.0	6	3.5
3 家族従業者(農林漁場除く)	10	1.6	4	1.5	6	1.6	0	0.0	3	4.1	2	2.2	2	1.8	1	0.7	2	1.2
4 会社・団体役員	77	12.0	54	19.7	23	6.2	3	8.1	19	25.7	16	17.8	21	18.6	14	9.3	4	2.3
5 正規の従業員・職員	103	16.0	58	21.2	45	12.2	12	32.4	19	25.7	27	30.0	28	24.8	16	10.7	1	0.6
6 パート・アルバイト・派遣・嘱託	127	19.7	24	8.8	103	27.8	4	10.8	19	25.7	25	27.8	25	22.1	41	27.3	8	4.7
7 学生	10	1.6	5	1.8	5	1.4	10	27.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
8 専業主婦(主夫)	75	11.6	2	0.7	73	19.7	1	2.7	4	5.4	11	12.2	11	9.7	21	14.0	26	15.1
9 無職	153	23.8	79	28.8	74	20.0	1	2.7	1	1.4	3	3.3	6	5.3	28	18.7	112	65.1
10 その他	35	5.4	21	7.7	14	3.8	4	10.8	5	6.8	1	1.1	13	11.5	5	3.3	7	4.1

## (5) 休みの形態&lt;「専業主婦(主夫)」と「無職」を除外して集計&gt;

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	414	100.0	192	100.0	222	100.0	35	100.0	69	100.0	76	100.0	97	100.0	100	100.0	32	100.0
1 完全週休2日制	141	34.1	75	39.1	66	29.7	13	37.1	22	31.9	28	36.8	36	37.1	32	32.0	6	18.8
2 その他の週休2日制(隔週、月1回、夏季だけなど)	45	10.9	20	10.4	25	11.3	8	22.9	7	10.1	11	14.5	13	13.4	6	6.0	0	0.0
3 週休1日半制	16	3.9	6	3.1	10	4.5	0	0.0	7	10.1	5	6.6	1	1.0	3	3.0	0	0.0
4 週休1日制	39	9.4	22	11.5	17	7.7	4	11.4	6	8.7	9	11.8	8	8.2	10	10.0	2	6.3
5 週休制ではないが休日はある	89	21.5	36	18.8	53	23.9	4	11.4	17	24.6	16	21.1	20	20.6	23	23.0	8	25.0
6 休日はない	16	3.9	8	4.2	8	3.6	1	2.9	1	1.4	2	2.6	3	3.1	3	3.0	6	18.8
7 その他	32	7.7	8	4.2	24	10.8	1	2.9	3	4.3	3	3.9	8	8.2	11	11.0	6	18.8
無回答	36	8.7	17	8.9	19	8.6	4	11.4	6	8.7	2	2.6	8	8.2	12	12.0	4	12.5

## (6) 運動・スポーツは好きですか

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	648	100.0	273	100.0	372	100.0	37	100.0	74	100.0	90	100.0	114	100.0	149	100.0	173	100.0
1 するのも見るのも好き	250	38.6	134	49.1	116	31.2	21	56.8	31	41.9	34	37.8	44	38.6	48	32.2	69	39.9
2 どちらかといえば自分でする方が好き	84	13.0	39	14.3	45	12.1	6	16.2	15	20.3	14	15.6	17	14.9	15	10.1	15	8.7
3 どちらかといえば見る方が好き	218	33.6	70	25.6	148	39.8	4	10.8	15	20.3	25	27.8	41	36.0	66	44.3	66	38.2
4 するのも見るのもきらい	16	2.5	10	3.7	6	1.6	1	2.7	1	1.4	3	3.3	2	1.8	3	2.0	6	3.5
5 どちらともいえない	72	11.1	18	6.6	54	14.5	5	13.5	12	16.2	14	15.6	10	8.8	16	10.7	13	7.5
無回答	8	1.2	2	0.7	3	0.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.7	4	2.3

## (7) 生涯にわたって運動・スポーツを実施したいと思いますか

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	648	100.0	273	100.0	372	100.0	37	100.0	74	100.0	90	100.0	114	100.0	149	100.0	173	100.0
1 ずっと実施したい	134	20.7	79	28.9	55	14.8	15	40.5	17	23.0	16	17.8	25	21.9	22	14.8	37	21.4
2 できれば実施したい	330	50.9	131	48.0	199	53.5	13	35.1	43	58.1	54	60.0	62	54.4	81	54.4	72	41.6
3 どちらともいえない	123	19.0	40	14.7	83	22.3	8	21.6	13	17.6	15	16.7	19	16.7	32	21.5	35	20.2
4 あまり実施したくない	36	5.6	12	4.4	24	6.5	0	0.0	1	1.4	3	3.3	8	7.0	7	4.7	17	9.8
5 まったく実施したくない	15	2.3	10	3.7	5	1.3	1	2.7	0	0.0	2	2.2	0	0.0	5	3.4	7	4.0
無回答	10	1.5	1	0.4	6	1.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1.3	5	2.9

(8)この1年間におこなった運動やスポーツ<複数回答可>

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	1705		786		916		188		292		256		302		294		350	
1ウォーキング(散歩)	362	55.9	152	55.7	210	56.5	21	56.8	42	56.8	42	46.7	78	68.4	87	58.4	88	50.9
2ランニング・ジョギング	96	14.8	55	20.1	41	11.0	17	45.9	31	41.9	18	20.0	18	15.8	4	2.7	7	4.0
3体操(ラジオ体操)	206	31.8	75	27.5	131	35.2	11	29.7	27	36.5	27	30.0	36	31.6	44	29.5	59	34.1
4太極拳	8	1.2	1	0.4	7	1.9	0	0.0	1	1.4	0	0.0	2	1.8	0	0.0	4	2.3
5ヨガ・エアロビクス(美容体操)	42	6.5	3	1.1	39	10.5	2	5.4	3	4.1	9	10.0	11	9.6	5	3.4	11	6.4
6ダンス(ジャズ・社交ダンス)	14	2.2	3	1.1	10	2.7	3	8.1	0	0.0	1	1.1	2	1.8	4	2.7	3	1.7
7水泳	47	7.3	23	8.4	24	6.5	6	16.2	8	10.8	6	6.7	11	9.6	9	6.0	7	4.0
8ゲートボール	8	1.2	2	0.7	6	1.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1.8	2	1.3	4	2.3
9グラウンドゴルフ	106	16.4	56	20.5	50	13.4	2	5.4	5	6.8	7	7.8	10	8.8	25	16.8	56	32.4
10スクエアステップ	18	2.8	2	0.7	16	4.3	0	0.0	1	1.4	0	0.0	1	0.9	3	2.0	13	7.5
11室内運動器具を利用する運動	61	9.4	21	7.7	40	10.8	7	18.9	12	16.2	10	11.1	12	10.5	10	6.7	10	5.8
12トレーニングDVDによる室内運動	18	2.8	3	1.1	15	4.0	4	10.8	3	4.1	3	3.3	2	1.8	2	1.3	4	2.3
13キャッチボール	30	4.6	21	7.7	9	2.4	8	21.6	10	13.5	6	6.7	3	2.6	3	2.0	0	0.0
14縄跳び	45	6.9	14	5.1	31	8.3	8	21.6	12	16.2	11	12.2	5	4.4	5	3.4	2	1.2
15陸上競技	5	0.8	5	1.8	0	0.0	2	5.4	1	1.4	0	0.0	0	0.0	1	0.7	1	0.6
16野球	14	2.2	13	4.8	1	0.3	8	21.6	4	5.4	2	2.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
17ソフトボール	16	2.5	11	4.0	5	1.3	7	18.9	2	2.7	2	2.2	3	2.6	0	0.0	2	1.2
18サッカー・フットサル	24	3.7	18	6.6	6	1.6	10	27.0	7	9.5	4	4.4	0	0.0	2	1.3	1	0.6
19ラグビーフットボール	1	0.2	1	0.4	0	0.0	1	2.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
20バレーボール	58	9.0	24	8.8	33	8.9	8	21.6	16	21.6	14	15.6	10	8.8	4	2.7	5	2.9
21バスケットボール	10	1.5	6	2.2	4	1.1	6	16.2	1	1.4	1	1.1	2	1.8	0	0.0	0	0.0
22テニス	18	2.8	8	2.9	10	2.7	1	2.7	8	10.8	3	3.3	3	2.6	0	0.0	3	1.7
23ソフトテニス	8	1.2	2	0.7	6	1.6	0	0.0	1	1.4	5	5.6	0	0.0	1	0.7	1	0.6
24バドミントン	39	6.0	13	4.8	25	6.7	9	24.3	11	14.9	9	10.0	5	4.4	3	2.0	0	0.0
25卓球	29	4.5	12	4.4	17	4.6	6	16.2	7	9.5	6	6.7	2	1.8	3	2.0	4	2.3
26ゴルフ	52	8.0	44	16.1	8	2.2	2	5.4	11	14.9	6	6.7	14	12.3	12	8.1	7	4.0
27ボウリング	51	7.9	30	11.0	21	5.6	8	21.6	14	18.9	11	12.2	11	9.6	4	2.7	1	0.6
28柔道	2	0.3	1	0.4	1	0.3	2	5.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
29剣道	4	0.6	4	1.5	0	0.0	3	8.1	1	1.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
30空手	5	0.8	2	0.7	3	0.8	2	5.4	0	0.0	2	2.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0
31相撲	2	0.3	2	0.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.1	0	0.0	0	0.0	1	0.6
32弓道	3	0.5	1	0.4	2	0.5	0	0.0	0	0.0	3	3.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
33アーチェリー	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
34ボクシング	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
35レスリング	1	0.2	1	0.4	0	0.0	0	0.0	1	1.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
36器械体操	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
37新体操	2	0.3	0	0.0	2	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1.2
38キャンプ	20	3.1	12	4.4	8	2.2	1	2.7	7	9.5	7	7.8	2	1.8	2	1.3	1	0.6
39ハイキング	25	3.9	11	4.0	14	3.8	1	2.7	4	5.4	3	3.3	6	5.3	4	2.7	7	4.0
40つり	73	11.3	50	18.3	23	6.2	6	16.2	16	21.6	11	12.2	10	8.8	19	12.8	10	5.8
41サイクリング	25	3.9	13	4.8	12	3.2	2	5.4	5	6.8	2	2.2	8	7.0	5	3.4	3	1.7
42ボート・ヨット(カヌー)	31	4.8	19	7.0	12	3.2	5	13.5	5	6.8	5	5.6	7	6.1	4	2.7	5	2.9
43スケューバダイビング	2	0.3	0	0.0	2	0.5	0	0.0	0	0.0	1	1.1	1	0.9	0	0.0	0	0.0
44スケート	1	0.2	0	0.0	1	0.3	0	0.0	0	0.0	1	1.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
45登山(クライミングを含む)	8	1.2	6	2.2	2	0.5	1	2.7	3	4.1	0	0.0	1	0.9	1	0.7	2	1.2
46乗馬	2	0.3	1	0.4	1	0.3	0	0.0	1	1.4	0	0.0	1	0.9	0	0.0	0	0.0
47サーフィン・ウェイクボード	5	0.8	5	1.8	0	0.0	1	2.7	2	2.7	1	1.1	1	0.9	0	0.0	0	0.0
48スキー・スノーボード	4	0.6	3	1.1	1	0.3	3	8.1	0	0.0	1	1.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
49ハングライダー	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
50モーターサイクルスポーツ	3	0.5	3	1.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	2.6	0	0.0	0	0.0
51その他	27	4.2	11	4.0	16	4.3	3	8.1	4	5.4	3	3.3	5	4.4	2	1.3	10	5.8
53運動・スポーツはしなかった	74	11.4	23	8.4	51	13.7	1	2.7	5	6.8	12	13.3	14	12.3	24	16.1	16	9.2

(9) 運動やスポーツをこの1年間(平成30年9月～令和元年8月)にどのくらいの割合で実施しましたか。

	合計		週3日以上 のペース	週に1～2 日のペース	月に1～3 日のペース	3ヶ月に1 ～2回くら い	年に1～2 回くらい	ほとんどお こなってい ない	無回答
	n	%							
全体	648		139	151	121	59	42	119	17
		100	21.5	23.3	18.7	9.1	6.5	18.4	2.6
男性	273		66	62	54	27	15	46	3
		100	24.2	22.7	19.8	9.9	5.5	16.8	1.1
女性	372		73	88	67	32	27	73	12
		100	19.6	23.7	18.0	8.6	7.3	19.6	3.2
20歳代全 体	37		10	10	9	3	1	4	0
		100	27.0	27.0	24.3	8.1	2.7	10.8	0.0
男性	21		6	5	5	2	0	3	0
		100	28.6	23.8	23.8	9.5	0.0	14.3	0.0
女性	16		4	5	4	1	1	1	0
		100	25.0	31.3	25.0	6.3	6.3	6.3	0.0
30歳代全 体	74		7	10	23	16	5	12	1
		100	9.5	13.5	31.1	21.6	6.8	16.2	1.4
男性	36		3	7	15	6	1	4	0
		100	8.3	19.4	41.7	16.7	2.8	11.1	0.0
女性	38		4	3	8	10	4	8	1
		100	10.5	7.9	21.1	26.3	10.5	21.1	2.6
40歳代全 体	90		14	17	18	13	9	19	0
		100	15.6	18.9	20.0	14.4	10.0	21.1	0.0
男性	33		5	8	7	3	1	9	0
		100	15.2	24.2	21.2	9.1	3.0	27.3	0.0
女性	57		9	9	11	10	8	10	0
		100	15.8	15.8	19.3	17.5	14.0	17.5	0.0
50歳代全 体	114		18	34	25	8	8	21	0
		100	15.8	29.8	21.9	7.0	7.0	18.4	0.0
男性	41		11	11	5	5	3	6	0
		100	26.8	26.8	12.2	12.2	7.3	14.6	0.0
女性	73		7	23	20	3	5	15	0
		100	9.6	31.5	27.4	4.1	6.8	20.5	0.0
60歳代全 体	149		34	27	25	15	9	34	5
		100	22.8	18.1	16.8	10.1	6.0	22.8	3.4
男性	66		13	10	13	10	5	14	1
		100	19.7	15.2	19.7	15.2	7.6	21.2	1.5
女性	83		21	17	12	5	4	20	4
		100	25.3	20.5	14.5	6.0	4.8	24.1	4.8
70歳以上 全体	173		56	47	21	3	10	27	9
		100	32.4	27.2	12.1	1.7	5.8	15.6	5.2
男性	75		28	20	9	1	5	10	2
		100	37.3	26.7	12.0	1.3	6.7	13.3	2.7
女性	98		28	27	12	2	5	17	7
		100	28.6	27.6	12.2	2.0	5.1	17.3	7.1

(10) 1回あたりの運動・スポーツ実施時間(9)で1～5を選択した者のみ集計

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	512	100.0	224	100.0	287	100.0	33	100.0	62	100.0	71	100.0	93	100.0	115	100.0	146	100.0
1 30分以内	92	18.0	26	11.6	66	23.0	1	3.0	10	16.1	7	9.9	21	22.6	26	22.6	27	18.5
2 30分～1時間	196	38.3	75	33.5	121	42.2	12	36.4	22	35.5	31	43.7	41	44.1	41	35.7	47	32.2
3 1時間～2時間	157	30.7	79	35.3	77	26.8	14	42.4	22	35.5	29	40.8	20	21.5	27	23.5	42	28.8
4 2時間以上	54	10.5	38	17.0	16	5.6	6	18.2	5	8.1	4	5.6	10	10.8	15	13.0	13	8.9
無回答	13	2.5	6	2.7	7	2.4	0	0.0	3	4.8	0	0.0	1	1.1	6	5.2	17	11.6

(11) 運動やスポーツをする理由<複数回答可>(9)で1～5を選択した者のみ集計

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	1443		639		799		102		184		200		275		300		363	
1 体力づくりのため	274	53.5	117	52.2	156	54.4	19	57.6	31	50.0	33	46.5	54	58.1	57	49.6	76	52.1
2 健康づくりのため	317	61.9	151	67.4	166	57.8	13	39.4	31	50.0	33	46.5	63	67.7	74	64.3	100	68.5
3 美容や肥満解消のため	127	24.8	32	14.3	94	32.8	9	27.3	22	35.5	23	32.4	36	38.7	26	22.6	9	6.2
4 運動不足を感じるため	212	41.4	93	41.5	119	41.5	10	30.3	34	54.8	33	46.5	43	46.2	47	40.9	45	30.8
5 楽しみや晴らしのため	167	32.6	81	36.2	85	29.6	19	57.6	21	33.9	30	42.3	26	28.0	28	24.3	40	27.4
6 自己の記録や能力を高めるため	26	5.1	19	8.5	6	2.1	9	27.3	3	4.8	4	5.6	3	3.2	2	1.7	4	2.7
7 家族とのふれあいのため	61	11.9	23	10.3	38	13.2	3	9.1	13	21.0	20	28.2	14	15.1	7	6.1	3	2.1
8 友人・仲間との交流のため	162	31.6	75	33.5	86	30.0	14	42.4	17	27.4	17	23.9	20	21.5	36	31.3	55	37.7
9 精神修養や訓練のため	16	3.1	9	4.0	7	2.4	3	9.1	2	3.2	1	1.4	2	2.2	0	0.0	6	4.1
10 自然とふれあうため	63	12.3	30	13.4	33	11.5	1	3.0	6	9.7	4	5.6	13	14.0	17	14.8	22	15.1
11 その他	18	3.5	9	4.0	9	3.1	2	6.1	4	6.5	2	2.8	1	1.1	6	5.2	3	2.1

(12) これから先、運動やスポーツをどのくらいの割合でおこないたいと思いますか。

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	648	100.0	273	100.0	372	100.0	37	100.0	74	100.0	90	100.0	114	100.0	149	100.0	173	100.0
1 週3日以上	196	30.2	89	32.6	107	28.8	10	27.0	19	25.7	20	22.2	32	28.1	54	36.2	61	35.3
2 週に1~2日	235	36.3	103	37.7	131	35.2	17	45.9	30	40.5	33	36.7	51	44.7	44	29.5	53	30.6
3 月に1~3日	101	15.6	34	12.5	67	18.0	8	21.6	17	23.0	25	27.8	18	15.8	20	13.4	12	6.9
4 3ヶ月に1~2回くらい	28	4.3	13	4.8	15	4.0	0	0.0	4	5.4	6	6.7	5	4.4	8	5.4	5	2.9
5 年に1~2回くらい	20	3.1	6	2.2	14	3.8	0	0.0	0	0.0	3	3.3	3	2.6	5	3.4	8	4.6
6 やりたいとは思わない	56	8.6	25	9.2	31	8.3	2	5.4	4	5.4	3	3.3	5	4.4	16	10.7	26	15.0
無回答	12	1.9	3	1.1	7	1.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1.3	8	4.6

(13) 現在実施しているものを含め、これから最も実施してみたいと思う運動やスポーツは何ですか。

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	648	100.0	273	100.0	372	100.0	37	100.0	74	100.0	90	100.0	114	100.0	149	100.0	173	100.0
1 ウォーキング(散歩)	138	21.3	56	20.5	82	22.0	3	8.1	12	16.2	10	11.1	33	28.9	39	26.2	37	21.4
2 ランニング・ジョギング	30	4.6	13	4.8	16	4.3	1	2.7	9	12.2	10	11.1	7	6.1	1	0.7	1	0.6
3 体操(ラジオ体操)	19	2.9	3	1.1	16	4.3	0	0.0	1	1.4	0	0.0	2	1.8	4	2.7	12	6.9
4 太極拳	9	1.4	2	0.7	7	1.9	0	0.0	1	1.4	1	1.1	2	1.8	2	1.3	2	1.2
5 ヨガ・エアロビクス(美容体操)	37	5.7	0	0.0	37	9.9	0	0.0	8	10.8	10	11.1	8	7.0	6	4.0	3	1.7
6 ダンス(ジャズ・社交ダンス)	7	1.1	1	0.4	5	1.3	1	2.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	2.0	2	1.2
7 水泳	19	2.9	4	1.5	15	4.0	1	2.7	0	0.0	3	3.3	4	3.5	7	4.7	4	2.3
8 ゲートボール	1	0.2	1	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.7	0	0.0
9 グラウンドゴルフ	37	5.7	21	7.7	16	4.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1.8	8	5.4	27	15.6
10 スクエアステップ	7	1.1	1	0.4	6	1.6	1	2.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1.3	4	2.3
11 室内運動器具を利用する運動	20	3.1	12	4.4	8	2.2	0	0.0	3	4.1	3	3.3	5	4.4	8	5.4	1	0.6
12 トレーニングDVDによる室内運動	5	0.8	2	0.7	3	0.8	2	5.4	1	1.4	1	1.1	0	0.0	0	0.0	1	0.6
13 キャッチボール	1	0.2	0	0.0	1	0.3	0	0.0	1	1.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
14 縄跳び	2	0.3	0	0.0	2	0.5	1	2.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.7	0	0.0
15 陸上競技	1	0.2	1	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.6
16 野球	5	0.8	5	1.8	0	0.0	0	0.0	2	2.7	3	3.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
17 ソフトボール	4	0.6	4	1.5	0	0.0	2	5.4	0	0.0	1	1.1	0	0.0	0	0.0	1	0.6
18 サッカー・フットサル	3	0.5	3	1.1	0	0.0	2	5.4	1	1.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
19 ラグビーフットボール	4	0.6	3	1.1	1	0.3	0	0.0	0	0.0	3	3.3	0	0.0	0	0.0	1	0.6
20 バレーボール	22	3.4	9	3.3	13	3.5	3	8.1	7	9.5	3	3.3	4	3.5	4	2.7	1	0.6
21 バスケットボール	1	0.2	1	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
22 テニス	13	2.0	3	1.1	10	2.7	0	0.0	3	4.1	5	5.6	4	3.5	0	0.0	1	0.6
23 ソフトテニス	9	1.4	2	0.7	7	1.9	0	0.0	2	2.7	4	4.4	1	0.9	1	0.7	1	0.6
24 バドミントン	22	3.4	2	0.7	20	5.4	5	13.5	3	4.1	4	4.4	7	6.1	2	1.3	1	0.6
25 卓球	20	3.1	8	2.9	12	3.2	4	10.8	1	1.4	0	0.0	4	3.5	5	3.4	6	3.5
26 ゴルフ	27	4.2	26	9.5	1	0.3	1	2.7	3	4.1	2	2.2	8	7.0	10	6.7	3	1.7
27 ボウリング	4	0.6	3	1.1	1	0.3	0	0.0	0	0.0	1	1.1	0	0.0	2	1.3	1	0.6
28 柔道	1	0.2	1	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
29 剣道	1	0.2	1	0.4	0	0.0	1	2.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
30 空手	2	0.3	1	0.4	1	0.3	1	2.7	0	0.0	1	1.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
31 相撲	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
32 弓道	4	0.6	2	0.7	2	0.5	0	0.0	1	1.4	2	2.2	0	0.0	0	0.0	1	0.6
33 アーチェリー	3	0.5	3	1.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.1	0	0.0	2	1.3	0	0.0
34 ボクシング	3	0.5	1	0.4	2	0.5	1	2.7	1	1.4	1	1.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
35 レスリング	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
36 器械体操	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
37 新体操	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
38 キャンプ	6	0.9	3	1.1	3	0.8	0	0.0	2	2.7	1	1.1	1	0.9	2	1.3	0	0.0
39 ハイキング	11	1.7	2	0.7	9	2.4	1	2.7	0	0.0	1	1.1	4	3.5	4	2.7	1	0.6
40 つり	15	2.3	15	5.5	0	0.0	0	0.0	3	4.1	2	2.2	2	1.8	7	4.7	1	0.6
41 サイクリング	10	1.5	6	2.2	4	1.1	1	2.7	0	0.0	2	2.2	2	1.8	5	3.4	0	0.0
42 ボート・ヨット(カヌー)	15	2.3	8	2.9	7	1.9	0	0.0	4	5.4	3	3.3	4	3.5	3	2.0	1	0.6
43 スクーバダイビング	3	0.5	1	0.4	2	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	1.8	1	0.7	0	0.0
44 スケート	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
45 登山(クライミングを含む)	3	0.5	1	0.4	2	0.5	0	0.0	0	0.0	2	2.2	0	0.0	0	0.0	1	0.6
46 乗馬	2	0.3	0	0.0	2	0.5	0	0.0	1	1.4	1	1.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
47 サーフィン・ウェイクボード	3	0.5	3	1.1	0	0.0	1	2.7	1	1.4	0	0.0	1	0.9	0	0.0	0	0.0
48 スキー・スノーボード	5	0.8	3	1.1	2	0.5	3	8.1	0	0.0	1	1.1	1	0.9	0	0.0	0	0.0
49 ハングライダー	1	0.2	1	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0
50 モーターサイクルスポーツ	1	0.2	1	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.9	0	0.0	0	0.0
51 その他	3	0.5	2	0.7	1	0.3	1	2.7	1	1.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.6
53 運動・スポーツはしなかった	4	0.6	1	0.4	3	0.8	0	0.0	1	1.4	1	1.1	0	0.0	2	1.3	0	0.0
無回答	85	13.1	31	11.4	53	14.2	0	0.0	1	1.4	4	4.4	5	4.4	17	11.4	56	32.4

(14) 運動やスポーツをおこなう際に、困っていることや妨げになっていること、あるいは実施することができない理由＜複数回答可＞

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	1234		468		761		76		175		248		238		254		225	
1 勤務時間が長い	95	14.7	48	17.6	46	12.4	8	21.6	23	31.1	24	26.7	25	21.9	14	9.4	0	0.0
2 通勤時間が長い	19	2.9	9	3.3	10	2.7	1	2.7	4	5.4	5	5.6	3	2.6	5	3.4	0	0.0
3 休暇がない	63	9.7	25	9.2	38	10.2	6	16.2	7	9.5	17	18.9	16	14.0	14	9.4	3	1.7
4 家事が忙しい	102	15.7	16	5.9	85	22.8	3	8.1	19	25.7	30	33.3	21	18.4	17	11.4	10	5.8
5 子どもがいる(育児に忙しい)	67	10.3	20	7.3	46	12.4	2	5.4	28	37.8	32	35.6	3	2.6	1	0.7	0	0.0
6 世話(介護等)を必要とする人がいる	40	6.2	9	3.3	31	8.3	0	0.0	1	1.4	7	7.8	11	9.6	10	6.7	10	5.8
7 スポーツクラブ・教室の会費が高い	48	7.4	13	4.8	34	9.1	4	10.8	8	10.8	12	13.3	9	7.9	10	6.7	3	1.7
8 用具にお金がかかる	52	8.0	26	9.5	26	7.0	4	10.8	9	12.2	10	11.1	11	9.6	10	6.7	8	4.6
9 施設を利用するのにお金がかかる	91	14.0	34	12.5	56	15.1	8	21.6	16	21.6	17	18.9	13	11.4	24	16.1	11	6.4
10 一緒に行く仲間がない	86	13.3	33	12.1	53	14.2	5	13.5	14	18.9	18	20.0	20	17.5	18	12.1	9	5.2
11 身近に施設がない	81	12.5	32	11.7	49	13.2	4	10.8	7	9.5	16	17.8	20	17.5	20	13.4	14	8.1
12 下手である(運動技術が劣っている)	47	7.3	9	3.3	38	10.2	5	13.5	7	9.5	6	6.7	5	4.4	12	8.1	12	6.9
13 運動すると疲れる	52	8.0	15	5.5	37	9.9	4	10.8	6	8.1	11	12.2	15	13.2	9	6.0	6	3.5
14 指導者がいない	21	3.2	6	2.2	15	4.0	3	8.1	3	4.1	6	6.7	2	1.8	2	1.3	5	2.9
15 運動・スポーツに関する情報が少ない	42	6.5	12	4.4	30	8.1	3	8.1	5	6.8	8	8.9	11	9.6	9	6.0	3	1.7
16 運動・スポーツをするのが面倒である	41	6.3	19	7.0	22	5.9	2	5.4	7	9.5	6	6.7	12	10.5	9	6.0	5	2.9
17 年をとっている	96	14.8	46	16.8	50	13.4	0	0.0	0	0.0	3	3.3	7	6.1	20	13.4	65	37.6
18 他の趣味が忙しい	38	5.9	22	8.1	16	4.3	5	13.5	3	4.1	5	5.6	10	8.8	8	5.4	7	4.0
19 特になし	104	16.0	60	22.0	44	11.8	7	18.9	6	8.1	9	10.0	14	12.3	28	18.8	40	23.1
20 その他	49	7.6	14	5.1	35	9.4	2	5.4	2	2.7	6	6.7	10	8.8	14	9.4	14	8.1

(15) どのような条件がそろってれば運動やスポーツをおこないたいと思いますか＜複数回答可＞

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	1955		735		1208		119		246		323		391		410		428	
1 一緒に運動やスポーツをおこなう仲間がいること	302	46.6	127	46.5	173	46.5	24	64.9	41	55.4	43	47.8	49	43.0	65	43.6	75	43.4
2 専門的・親身になってくれる指導者がいること	105	16.2	31	11.4	74	19.9	9	24.3	11	14.9	18	20.0	19	16.7	20	13.4	24	13.9
3 身近なところにスポーツ施設や運動ができる場所があること	287	44.3	131	48.0	154	41.4	20	54.1	33	44.6	49	54.4	54	47.4	60	40.3	67	38.7
4 託児所が備わっていること	29	4.5	7	2.6	22	5.9	1	2.7	14	18.9	11	12.2	0	0.0	1	0.7	1	0.6
5 駐車場が完備されていること	113	17.4	44	16.1	68	18.3	8	21.6	11	14.9	20	22.2	22	19.3	22	14.8	28	16.2
6 会費が安いこと	209	32.3	77	28.2	130	34.9	13	35.1	35	47.3	37	41.1	39	34.2	44	29.5	37	21.4
7 他の世代の人たちと交流できること	60	9.3	31	11.4	29	7.8	4	10.8	1	1.4	7	7.8	13	11.4	9	6.0	26	15.0
8 やりたい種目を選択し体験できること	104	16.0	39	14.3	65	17.5	6	16.2	16	21.6	20	22.2	27	23.7	19	12.8	14	8.1
9 簡単にスポーツ施設の予約ができること	77	11.9	29	10.6	47	12.6	6	16.2	10	13.5	18	20.0	20	17.5	12	8.1	9	5.2
10 活動の情報が手軽に入手できること	80	12.3	26	9.5	52	14.0	6	16.2	9	12.2	18	20.0	20	17.5	16	10.7	8	4.6
11 初心者や家族でも参加しやすいこと	200	30.9	62	22.7	137	36.8	10	27.0	27	36.5	32	35.6	50	43.9	43	28.9	34	19.7
12 年齢や技術レベルに応じたプログラムが用意されていること	114	17.6	24	8.8	90	24.2	2	5.4	11	14.9	14	15.6	24	21.1	29	19.5	31	17.9
13 スポーツだけでなく他の文化的活動も並行して楽しむことができること	71	11.0	25	9.2	46	12.4	4	10.8	5	6.8	12	13.3	10	8.8	17	11.4	22	12.7
14 シャワーやサウナ、談話室、レストランなどがあること	71	11.0	34	12.5	36	9.7	3	8.1	13	17.6	11	12.2	17	14.9	15	10.1	11	6.4
15 健康や体力チェックなどができる保健センターや施設(医療機関)と連携していること	92	14.2	34	12.5	58	15.6	3	8.1	4	5.4	9	10.0	19	16.7	27	18.1	28	16.2
16 その他	41	6.3	14	5.1	27	7.3	0	0.0	5	6.8	4	4.4	8	7.0	11	7.4	13	7.5

(16) 運動やスポーツに関するどのような情報が欲しいと思っていますか＜複数回答可＞

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	1230		497		726		77		146		205		264		241		275	
1 自分が参加できる競技会の情報	136	21.0	78	28.6	58	15.6	12	32.4	15	20.3	19	21.1	25	21.9	26	17.4	38	22.0
2 観戦するためのスポーツ行事・イベント情報	153	23.6	78	28.6	74	19.9	10	27.0	19	25.7	36	40.0	34	29.8	33	22.1	19	11.0
3 スポーツボランティアの募集案内	35	5.4	10	3.7	24	6.5	3	8.1	2	2.7	8	8.9	9	7.9	2	1.3	8	4.6
4 スポーツ教室の案内	140	21.6	47	17.2	91	24.5	9	24.3	21	28.4	26	28.9	35	30.7	23	15.4	22	12.7
5 スポーツ施設の案内(空き状況など含む)	103	15.9	40	14.7	61	16.4	9	24.3	19	25.7	21	23.3	16	14.0	20	13.4	13	7.5
6 スポーツ指導者の紹介	25	3.9	8	2.9	17	4.6	1	2.7	3	4.1	5	5.6	6	5.3	3	2.0	7	4.0
7 クラブ同好会などの活動案内	105	16.2	43	15.8	61	16.4	4	10.8	10	13.5	15	16.7	25	21.9	18	12.1	29	16.8
8 新しいスポーツ、気軽にできるスポーツなどの情報	201	31.0	64	23.4	137	36.8	14	37.8	32	43.2	36	40.0	42	36.8	36	24.2	40	23.1
9 健康・体力づくりの情報	226	34.9	82	30.0	144	38.7	8	21.6	16	21.6	21	23.3	49	43.0	63	42.3	68	39.3
10 スポーツに関する医学的・科学的な情報	86	13.3	36	13.2	50	13.4	6	16.2	8	10.8	14	15.6	19	16.7	12	8.1	26	15.0
11 その他	20	3.1	11	4.0	9	2.4	1	2.7	1	1.4	4	4.4	4	3.5	5	3.4	5	2.9

## (17) あなたは運動やスポーツに関する情報をどこから得ていますか(主なもの2つ選択)

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	1134	100.0	481	100.0	647	100.0	67	100.0	133	100.0	180	100.0	213	100.0	253	100.0	268	100.0
1 市町の広報	266	23.5	77	16.0	188	29.1	7	10.4	26	19.5	44	24.4	55	25.8	59	23.3	72	26.9
2 新聞・雑誌	113	10.0	57	11.9	56	8.7	6	9.0	7	5.3	12	6.7	27	12.7	34	13.4	26	9.7
3 自治会の回覧	130	11.5	47	9.8	83	12.8	0	0.0	8	6.0	21	11.7	23	10.8	28	11.1	47	17.5
4 専門誌	11	1.0	9	1.9	2	0.3	2	3.0	0	0.0	5	2.8	1	0.5	3	1.2	0	0.0
5 知人や友人から	210	18.5	87	18.1	121	18.7	19	28.4	24	18.0	28	15.6	30	14.1	49	19.4	55	20.5
6 テレビ・ラジオ	136	12.0	69	14.3	66	10.2	7	10.4	12	9.0	15	8.3	23	10.8	40	15.8	36	13.4
7 クラブや同好会	32	2.8	18	3.7	14	2.2	1	1.5	1	0.8	0	0.0	0	0.0	5	2.0	25	9.3
8 職場や施設の仲間	66	5.8	31	6.4	34	5.3	6	9.0	11	8.3	17	9.4	16	7.5	12	4.7	2	0.7
9 インターネット	157	13.8	80	16.6	76	11.7	19	28.4	41	30.8	36	20.0	37	17.4	18	7.1	3	1.1
10 その他	13	1.1	6	1.2	7	1.1	0	0.0	3	2.3	2	1.1	1	0.5	5	2.0	2	0.7

## (18) スポーツ推進委員の存在を知っていますか

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	648	100.0	273	100.0	372	100.0	37	100.0	74	100.0	90	100.0	114	100.0	149	100.0	173	100.0
1 スポーツ推進委員の存在を知っているし、活動内容もある程度知っている	33	5.1	21	7.7	12	3.2	1	2.7	2	2.7	6	6.7	6	5.3	6	4.0	12	6.9
2 スポーツ推進委員の存在は知っているが、活動内容はあまり知らない	110	17.0	36	13.2	74	19.9	1	2.7	12	16.2	19	21.1	26	22.8	26	17.4	24	13.9
3 スポーツ推進委員の存在を知らない	469	72.4	209	76.6	258	69.4	35	94.6	57	77.0	65	72.2	81	71.1	110	73.8	113	65.3
無回答	36	5.6	7	2.6	28	7.5	0	0.0	3	4.1	0	0.0	1	0.9	7	4.7	24	13.9

## (19) あなたは鹿屋市内にある下記団体を知っていますか(複数回答可)

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	352		125		222		15		40		93		70		56		66	
1 かのや健康・スポーツクラブ	163	25.2	61	22.3	101	27.2	6	16.2	16	21.6	35	38.9	28	24.6	32	21.5	41	23.7
2 NIFSスポーツクラブ	104	16.0	42	15.4	60	16.1	8	21.6	13	17.6	34	37.8	27	23.7	14	9.4	5	2.9
3 健康づくりフォーラム	85	13.1	22	8.1	61	16.4	1	2.7	11	14.9	24	26.7	15	13.2	10	6.7	20	11.6

## (20) 総合型地域スポーツクラブを知っていますか

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	648	100.0	273	100.0	372	100.0	37	100.0	74	100.0	90	100.0	114	100.0	149	100.0	173	100.0
1 知っている	39	6.0	16	5.9	23	6.2	3	8.1	4	5.4	4	4.4	7	6.1	5	3.4	16	9.2
2 知らない	571	88.1	246	90.1	323	86.8	34	91.9	67	90.5	86	95.6	106	93.0	137	91.9	133	76.9
無回答	38	5.9	11	4.0	26	7.0	0	0.0	3	4.1	0	0.0	1	0.9	7	4.7	24	13.9

## (21) 総合型地域スポーツクラブの会員になりたいと思いますか

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	648	100.0	273	100.0	372	100.0	37	100.0	74	100.0	90	100.0	114	100.0	149	100.0	173	100.0
1 すでにクラブ会員であり継続したいと思う	13	2.0	8	2.9	5	1.3	2	5.4	2	2.7	0	0.0	0	0.0	1	0.7	7	4.0
2 身近にそのようなクラブがあれば、ぜひ会員になりたい	25	3.9	12	4.4	13	3.5	2	5.4	5	6.8	4	4.4	2	1.8	6	4.0	6	3.5
3 身近にそのようなクラブができ、良さそうであれば会員になりたい	159	24.5	67	24.5	91	24.5	8	21.6	16	21.6	34	37.8	40	35.1	31	20.8	26	15.0
4 たぶん会員にはならないと思う	221	34.1	99	36.3	121	32.5	13	35.1	28	37.8	28	31.1	30	26.3	48	32.2	71	41.0
5 わからない	197	30.4	79	28.9	118	31.7	11	29.7	20	27.0	22	24.4	38	33.3	56	37.6	48	27.7
無回答	33	5.1	8	2.9	24	6.5	1	2.7	3	4.1	2	2.2	4	3.5	7	4.7	15	8.7



(22) 総合型地域スポーツクラブの会員になりたいと思わない理由としてあてはまるもの複数回答可(21)で4, 5を選択した者のみ集計

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	550		239		308		39		75		72		105		129		123	
1 一人で実施した方が楽だから	126	30.1	61	34.3	64	26.8	9	37.5	22	45.8	10	20.0	23	33.8	28	26.9	32	26.9
2 忙しくて時間がないから	118	28.2	51	28.7	66	27.6	10	41.7	23	47.9	18	36.0	23	33.8	29	27.9	13	10.9
3 活動内容がわからないから	135	32.3	60	33.7	74	31.0	8	33.3	15	31.3	16	32.0	32	47.1	36	34.6	27	22.7
4 参加方法がわからないから	47	11.2	19	10.7	28	11.7	3	12.5	6	12.5	8	16.0	11	16.2	9	8.7	9	7.6
5 スポーツに興味がないから	35	8.4	12	6.7	23	9.6	3	12.5	1	2.1	6	12.0	7	10.3	9	8.7	8	6.7
6 総合型地域スポーツクラブに興味がないから	54	12.9	30	16.9	24	10.0	5	20.8	7	14.6	9	18.0	8	11.8	13	12.5	12	10.1
7 その他	35	8.4	6	3.4	29	12.1	1	4.2	1	2.1	5	10.0	1	1.5	5	4.8	22	18.5

(23) 「総合型地域スポーツクラブ」の運営に興味がありますか

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	648	100.0	273	100.0	372	100.0	37	100.0	74	100.0	90	100.0	114	100.0	149	100.0	173	100.0
1 すでにクラブの運営に携わっている(支援している)	16	2.5	12	4.4	4	1.1	2	5.4	4	5.4	0	0.0	0	0.0	3	2.0	7	4.0
2 身近にそういったクラブがあればぜひ運営に携わりたい(支援したい)	17	2.6	11	4.0	6	1.6	0	0.0	4	5.4	4	4.4	2	1.8	3	2.0	4	2.3
3 身近にそういったクラブができ、良きそうであれば運営に携わりたい(支援したい)	106	16.4	49	17.9	56	15.1	6	16.2	8	10.8	22	24.4	26	22.8	23	15.4	19	11.0
4 運営に携わりたいとは思わない	228	35.2	96	35.2	131	35.2	15	40.5	31	41.9	35	38.9	40	35.1	44	29.5	60	34.7
5 わからない	236	36.4	91	33.3	145	39.0	14	37.8	24	32.4	23	25.6	43	37.7	66	44.3	64	37.0
無回答	45	6.9	14	5.1	30	8.1	0	0.0	3	4.1	6	6.7	3	2.6	10	6.7	19	11.0

(24) この1年間(平成30年9月～令和元年8月)に何らかのスポーツ・運動にかかわるボランティア活動をおこなったことがありますか

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	648	100.0	273	100.0	372	100.0	37	100.0	74	100.0	90	100.0	114	100.0	149	100.0	173	100.0
1 ある	55	8.5	32	11.7	23	6.2	6	16.2	9	12.2	15	16.7	5	4.4	4	2.7	16	9.2
2 ない	562	86.7	231	84.6	329	88.4	31	83.8	62	83.8	72	80.0	106	93.0	137	91.9	144	83.2
無回答	31	4.8	10	3.7	20	5.4	0	0.0	3	4.1	3	3.3	3	2.6	8	5.4	13	7.5

(25) スポーツ・運動にかかわるどのようなボランティア活動をおこないましたか(複数回答可)(24)で1を選択した者のみ集計

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	88		52		36		11		15		28		5		7		22	
1 スポーツの指導・コーチ	14	25.5	10	31.3	4	17.4	2	33.3	4	44.4	5	33.3	1	20.0	0	0.0	2	12.5
2 クラブやスポーツ団体の運営や活動の手伝い(指導・コーチ除く)	24	43.6	11	34.4	13	56.5	2	33.3	3	33.3	9	60.0	2	40.0	2	50.0	6	37.5
3 大会やイベントなどにおいて、大会開催に伴う運営の手伝い	28	50.9	19	59.4	9	39.1	3	50.0	4	44.4	7	46.7	2	40.0	4	100.0	8	50.0
4 大会やイベントなどにおいて、専門的な立場からの支援(審判員、データ処理など)	12	21.8	7	21.9	5	21.7	3	50.0	2	22.2	4	26.7	0	0.0	1	25.0	2	12.5
5 障害者のスポーツ活動に対する支援	4	7.3	3	9.4	1	4.3	0	0.0	2	22.2	2	13.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0
6 プロスポーツの試合運営の手伝い	1	1.8	0	0.0	1	4.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	6.3
7 その他	5	9.1	2	6.3	3	13.0	1	16.7	0	0.0	1	6.7	0	0.0	0	0.0	3	18.8

(26) これからスポーツ・運動にかかわるボランティア活動をおこなってみたいですか

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	648	100.0	273	100.0	372	100.0	37	100.0	74	100.0	90	100.0	114	100.0	149	100.0	173	100.0
1 ぜひしてみたい	18	2.8	13	4.8	5	1.3	4	10.8	4	5.4	5	5.6	0	0.0	2	1.3	3	1.7
2 機会があればしてみたい	230	35.5	103	37.7	125	33.6	20	54.1	24	32.4	38	42.2	51	44.7	41	27.5	51	29.5
3 したくない(関心がない)	344	53.1	140	51.3	204	54.8	12	32.4	44	59.5	42	46.7	58	50.9	92	61.7	93	53.8
無回答	56	8.6	17	6.2	38	10.2	1	2.7	2	2.7	5	5.6	5	4.4	14	9.4	26	15.0

## (27) スポーツ・運動にかかわるボランティア活動をおこなってみたいですか(複数回答可) (26)で1, 2を選択した者のみ集計

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	339		164		168		44		39		82		66		46		51	
1 スポーツの指導・コーチ	32	12.9	28	24.1	4	3.1	8	33.3	8	28.6	9	20.9	3	5.9	3	7.1	1	1.9
2 クラブやスポーツ団体の運営や活動の手伝い(指導・コーチ除く)	73	29.4	31	26.7	40	30.8	7	29.2	7	25.0	20	46.5	13	25.5	13	31.0	10	18.5
3 大会やイベントなどにおいて、大会開催に伴う運営の手伝い	110	44.4	47	40.5	61	46.9	8	33.3	10	35.7	27	62.8	26	51.0	14	33.3	22	40.7
4 大会やイベントなどにおいて、専門的な立場からの支援(審判員、チーフ処理など)	12	4.8	9	7.8	3	2.3	1	4.2	2	7.1	4	9.3	2	3.9	2	4.8	1	1.9
5 障害者のスポーツ活動に対する支援	56	22.6	22	19.0	33	25.4	11	45.8	3	10.7	10	23.3	12	23.5	12	28.6	6	11.1
6 プロスポーツの試合運営の手伝い	42	16.9	22	19.0	18	13.8	9	37.5	8	28.6	12	27.9	8	15.7	0	0.0	2	3.7
7 その他	14	5.6	5	4.3	9	6.9	0	0.0	1	3.6	0	0.0	2	3.9	2	4.8	9	16.7

## (28) スポーツ観戦をすることはありますか(複数回答可)

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	799		361		435		61		93		119		146		180		186	
1 テレビ中継で観戦することがある	522	80.6	227	83.2	293	78.8	29	78.4	52	70.3	71	78.9	94	82.5	125	83.9	143	82.7
2 会場へ行って観戦することがある	133	20.5	67	24.5	65	17.5	14	37.8	14	18.9	26	28.9	26	22.8	25	16.8	25	14.5
3 その他(ビデオ・DVD・インターネット等で観戦することがある)	70	10.8	40	14.7	30	8.1	9	24.3	12	16.2	11	12.2	13	11.4	17	11.4	7	4.0
4 ほとんど観戦しない	74	11.4	27	9.9	47	12.6	9	24.3	15	20.3	11	12.2	13	11.4	13	8.7	11	6.4

## (29) この1年間(平成30年9月～令和元年8月)に市内で開催されたプロ・大学スポーツの試合を観戦しましたか

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	648	100.0	273	100.0	372	100.0	37	100.0	74	100.0	90	100.0	114	100.0	149	100.0	173	100.0
1 観戦に行った	37	5.7	22	8.1	15	4.0	4	10.8	6	8.1	9	10.0	5	4.4	7	4.7	6	3.5
2 観戦には行ってない	579	89.4	239	87.5	338	90.9	33	89.2	66	89.2	77	85.6	105	92.1	135	90.6	153	88.4
無回答	32	4.9	12	4.4	19	5.1	0	0.0	2	2.7	4	4.4	4	3.5	7	4.7	14	8.1

## (施設の充実)

## ①地域で身近に利用できるスポーツ・運動施設の整備

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	648	100.0	273	100.0	372	100.0	37	100.0	74	100.0	90	100.0	114	100.0	149	100.0	173	100.0
4 大変重要だと思う	241	37.2	105	38.5	135	36.3	19	51.4	32	43.2	43	47.8	49	43.0	36	24.2	59	34.1
3 まあ重要だと思う	296	45.7	124	45.4	171	46.0	14	37.8	33	44.6	35	38.9	47	41.2	90	60.4	71	41.0
2 あまり重要とは思わない	46	7.1	22	8.1	24	6.5	1	2.7	4	5.4	4	4.4	13	11.4	10	6.7	14	8.1
1 まったく重要とは思わない	11	1.7	7	2.6	4	1.1	2	5.4	1	1.4	2	2.2	2	1.8	1	0.7	3	1.7
無回答	54	8.3	15	5.5	38	10.2	1	2.7	4	5.4	6	6.7	3	2.6	12	8.1	26	15.0

## ②学校体育施設の積極的な解放(大学含む)

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	648	100.0	273	100.0	372	100.0	37	100.0	74	100.0	90	100.0	114	100.0	149	100.0	173	100.0
4 大変重要だと思う	182	28.1	88	32.2	93	25.0	11	29.7	23	31.1	34	37.8	32	28.1	32	21.5	48	27.7
3 まあ重要だと思う	295	45.5	121	44.3	174	46.8	18	48.6	33	44.6	37	41.1	54	47.4	78	52.3	69	39.9
2 あまり重要とは思わない	94	14.5	37	13.6	56	15.1	4	10.8	12	16.2	11	12.2	21	18.4	24	16.1	21	12.1
1 まったく重要とは思わない	14	2.2	7	2.6	7	1.9	3	8.1	2	2.7	2	2.2	3	2.6	0	0.0	4	2.3
無回答	63	9.7	20	7.3	42	11.3	1	2.7	4	5.4	6	6.7	4	3.5	15	10.1	31	17.9

## ③学校グラウンド・公園等の芝生化

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	648	100.0	273	100.0	372	100.0	37	100.0	74	100.0	90	100.0	114	100.0	149	100.0	173	100.0
4 大変重要だと思う	117	18.1	52	19.0	65	17.5	10	27.0	16	21.6	18	20.0	16	14.0	24	16.1	33	19.1
3 まあ重要だと思う	253	39.0	109	39.9	143	38.4	17	45.9	28	37.8	29	32.2	44	38.6	68	45.6	64	37.0
2 あまり重要とは思わない	189	29.2	81	29.7	107	28.8	6	16.2	23	31.1	35	38.9	43	37.7	40	26.8	37	21.4
1 まったく重要とは思わない	22	3.4	11	4.0	11	3.0	3	8.1	3	4.1	2	2.2	5	4.4	3	2.0	5	2.9
無回答	67	10.3	20	7.3	46	12.4	1	2.7	4	5.4	6	6.7	6	5.3	14	9.4	34	19.7

④歩道や防犯灯など昼夜安心してウォーキングができる環境整備

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	648	100.0	273	100.0	372	100.0	37	100.0	74	100.0	90	100.0	114	100.0	149	100.0	173	100.0
4 大変重要だと思う	348	53.7	126	46.2	220	59.1	20	54.1	39	52.7	46	51.1	71	62.3	83	55.7	83	48.0
3 まあ重要だと思う	198	30.6	110	40.3	88	23.7	14	37.8	26	35.1	27	30.0	33	28.9	47	31.5	49	28.3
2 あまり重要とは思わない	38	5.9	17	6.2	21	5.6	1	2.7	4	5.4	9	10.0	6	5.3	8	5.4	9	5.2
1 まったく重要とは思わない	9	1.4	4	1.5	5	1.3	1	2.7	1	1.4	1	1.1	1	0.9	1	0.7	4	2.3
無回答	55	8.5	16	5.9	38	10.2	1	2.7	4	5.4	7	7.8	3	2.6	10	6.7	28	16.2

(指導者や種目などの充実・広報関係)

⑤地域で初心者をご指導できる指導者の確保

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	648	100.0	273	100.0	372	100.0	37	100.0	74	100.0	90	100.0	114	100.0	149	100.0	173	100.0
4 大変重要だと思う	152	23.5	64	23.4	88	23.7	10	27.0	15	20.3	27	30.0	28	24.6	32	21.5	38	22.0
3 まあ重要だと思う	313	48.3	136	49.8	175	47.0	18	48.6	41	55.4	47	52.2	53	46.5	79	53.0	70	40.5
2 あまり重要とは思わない	102	15.7	45	16.5	57	15.3	4	10.8	12	16.2	9	10.0	25	21.9	22	14.8	28	16.2
1 まったく重要とは思わない	16	2.5	9	3.3	7	1.9	4	10.8	2	2.7	1	1.1	4	3.5	2	1.3	3	1.7
無回答	65	10.0	19	7.0	45	12.1	1	2.7	4	5.4	6	6.7	4	3.5	14	9.4	34	19.7

⑥地域で上級者を指導できる指導者の確保

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	648	100.0	273	100.0	372	100.0	37	100.0	74	100.0	90	100.0	114	100.0	149	100.0	173	100.0
4 大変重要だと思う	88	13.6	42	15.4	46	12.4	7	18.9	8	10.8	18	20.0	14	12.3	16	10.7	22	12.7
3 まあ重要だと思う	263	40.6	112	41.0	150	40.3	17	45.9	32	43.2	43	47.8	49	43.0	65	43.6	55	31.8
2 あまり重要とは思わない	191	29.5	84	30.8	106	28.5	8	21.6	28	37.8	19	21.1	37	32.5	49	32.9	46	26.6
1 まったく重要とは思わない	29	4.5	14	5.1	15	4.0	4	10.8	2	2.7	4	4.4	8	7.0	4	2.7	7	4.0
無回答	77	11.9	21	7.7	55	14.8	1	2.7	4	5.4	6	6.7	6	5.3	15	10.1	43	24.9

⑦多種目のスポーツ教室の開催

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	648	100.0	273	100.0	372	100.0	37	100.0	74	100.0	90	100.0	114	100.0	149	100.0	173	100.0
4 大変重要だと思う	120	18.5	50	18.3	70	18.8	12	32.4	16	21.6	23	25.6	22	19.3	21	14.1	24	13.9
3 まあ重要だと思う	329	50.8	147	53.8	180	48.4	15	40.5	41	55.4	51	56.7	61	53.5	81	54.4	74	42.8
2 あまり重要とは思わない	113	17.4	47	17.2	66	17.7	7	18.9	10	13.5	8	8.9	23	20.2	33	22.1	31	17.9
1 まったく重要とは思わない	12	1.9	6	2.2	6	1.6	2	5.4	1	1.4	2	2.2	3	2.6	0	0.0	4	2.3
無回答	74	11.4	23	8.4	50	13.4	1	2.7	6	8.1	6	6.7	5	4.4	14	9.4	40	23.1

⑧健康・体力づくりに関する教室・講演会などの開催

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	648	100.0	273	100.0	372	100.0	37	100.0	74	100.0	90	100.0	114	100.0	149	100.0	173	100.0
4 大変重要だと思う	131	20.2	48	17.6	83	22.3	12	32.4	13	17.6	16	17.8	26	22.8	25	16.8	36	20.8
3 まあ重要だと思う	325	50.2	141	51.6	183	49.2	13	35.1	34	45.9	49	54.4	64	56.1	82	55.0	80	46.2
2 あまり重要とは思わない	109	16.8	58	21.2	50	13.4	9	24.3	22	29.7	17	18.9	15	13.2	25	16.8	18	10.4
1 まったく重要とは思わない	13	2.0	5	1.8	8	2.2	2	5.4	1	1.4	2	2.2	4	3.5	1	0.7	3	1.7
無回答	70	10.8	21	7.7	48	12.9	1	2.7	4	5.4	6	6.7	5	4.4	16	10.7	36	20.8

⑨誰もが気軽に参加し、スポーツがおこなえるクラブづくり

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	648	100.0	273	100.0	372	100.0	37	100.0	74	100.0	90	100.0	114	100.0	149	100.0	173	100.0
4 大変重要だと思う	166	25.6	62	22.7	104	28.0	17	45.9	20	27.0	32	35.6	26	22.8	32	21.5	38	22.0
3 まあ重要だと思う	320	49.4	149	54.6	170	45.7	14	37.8	40	54.1	39	43.3	57	50.0	88	59.1	76	43.9
2 あまり重要とは思わない	83	12.8	37	13.6	45	12.1	3	8.1	8	10.8	11	12.2	21	18.4	15	10.1	23	13.3
1 まったく重要とは思わない	10	1.5	5	1.8	5	1.3	2	5.4	1	1.4	1	1.1	4	3.5	1	0.7	1	0.6
無回答	69	10.6	20	7.3	48	12.9	1	2.7	5	6.8	7	7.8	6	5.3	13	8.7	35	20.2

⑩誰もが気軽に参加できる運動・スポーツイベントの開催

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	648	100.0	273	100.0	372	100.0	37	100.0	74	100.0	90	100.0	114	100.0	149	100.0	173	100.0
4 大変重要だと思う	166	25.6	62	22.7	103	27.7	16	43.2	21	28.4	32	35.6	33	28.9	34	22.8	27	15.6
3 まあ重要だと思う	306	47.2	142	52.0	163	43.8	16	43.2	40	54.1	37	41.1	52	45.6	82	55.0	73	42.2
2 あまり重要とは思わない	89	13.7	40	14.7	49	13.2	2	5.4	6	8.1	12	13.3	20	17.5	18	12.1	31	17.9
1 まったく重要とは思わない	13	2.0	7	2.6	6	1.6	2	5.4	3	4.1	2	2.2	2	1.8	2	1.3	2	1.2
無回答	74	11.4	22	8.1	51	13.7	1	2.7	4	5.4	7	7.8	7	6.1	13	8.7	40	23.1

⑪手軽にできるスポーツ種目(レクリエーション)の普及

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	648	100.0	273	100.0	372	100.0	37	100.0	74	100.0	90	100.0	114	100.0	149	100.0	173	100.0
4 大変重要だと思う	155	23.9	52	19.0	103	27.7	14	37.8	13	17.6	20	22.2	35	30.7	33	22.1	38	22.0
3 まあ重要だと思う	320	49.4	153	56.0	165	44.4	15	40.5	44	59.5	46	51.1	50	43.9	81	54.4	78	45.1
2 あまり重要とは思わない	94	14.5	43	15.8	51	13.7	5	13.5	11	14.9	16	17.8	20	17.5	20	13.4	21	12.1
1 まったく重要とは思わない	10	1.5	5	1.8	5	1.3	2	5.4	2	2.7	1	1.1	3	2.6	0	0.0	2	1.2
無回答	69	10.6	20	7.3	48	12.9	1	2.7	4	5.4	7	7.8	6	5.3	15	10.1	34	19.7

⑫ホームページ等によるスポーツイベント情報の提供

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	648	100.0	273	100.0	372	100.0	37	100.0	74	100.0	90	100.0	114	100.0	149	100.0	173	100.0
4 大変重要だと思う	139	21.5	52	19.0	86	23.1	13	35.1	22	29.7	29	32.2	31	27.2	24	16.1	17	9.8
3 まあ重要だと思う	286	44.1	139	50.9	146	39.2	16	43.2	39	52.7	41	45.6	52	45.6	74	49.7	60	34.7
2 あまり重要とは思わない	123	19.0	50	18.3	73	19.6	5	13.5	8	10.8	10	11.1	24	21.1	31	20.8	43	24.9
1 まったく重要とは思わない	19	2.9	9	3.3	10	2.7	2	5.4	1	1.4	3	3.3	1	0.9	5	3.4	7	4.0
無回答	81	12.5	23	8.4	57	15.3	1	2.7	4	5.4	7	7.8	6	5.3	15	10.1	46	26.6

(イベント・スポーツ合宿誘致)

⑬プロや大学のスポーツイベントや試合の誘致

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	648	100.0	273	100.0	372	100.0	37	100.0	74	100.0	90	100.0	114	100.0	149	100.0	173	100.0
4 大変重要だと思う	158	24.4	87	31.9	71	19.1	11	29.7	20	27.0	27	30.0	32	28.1	38	25.5	28	16.2
3 まあ重要だと思う	254	39.2	110	40.3	142	38.2	18	48.6	27	36.5	36	40.0	42	36.8	63	42.3	64	37.0
2 あまり重要とは思わない	136	21.0	49	17.9	87	23.4	5	13.5	19	25.7	18	20.0	21	18.4	32	21.5	38	22.0
1 まったく重要とは思わない	31	4.8	11	4.0	20	5.4	2	5.4	4	5.4	3	3.3	14	12.3	2	1.3	6	3.5
無回答	69	10.6	16	5.9	52	14.0	1	2.7	4	5.4	6	6.7	5	4.4	14	9.4	37	21.4

⑭学校部活動のスポーツ合宿やイベントの誘致

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	648	100.0	273	100.0	372	100.0	37	100.0	74	100.0	90	100.0	114	100.0	149	100.0	173	100.0
4 大変重要だと思う	121	18.7	64	23.4	57	15.3	8	21.6	15	20.3	23	25.6	24	21.1	24	16.1	26	15.0
3 まあ重要だと思う	281	43.4	121	44.3	158	42.5	17	45.9	29	39.2	39	43.3	52	45.6	73	49.0	65	37.6
2 あまり重要とは思わない	145	22.4	58	21.2	87	23.4	8	21.6	23	31.1	18	20.0	22	19.3	37	24.8	36	20.8
1 まったく重要とは思わない	28	4.3	10	3.7	18	4.8	3	8.1	3	4.1	4	4.4	11	9.6	0	0.0	7	4.0
無回答	73	11.3	20	7.3	52	14.0	1	2.7	4	5.4	6	6.7	5	4.4	15	10.1	39	22.5

⑮トップチーム(実業団・プロ・大学)のスポーツ合宿誘致

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	648	100.0	273	100.0	372	100.0	37	100.0	74	100.0	90	100.0	114	100.0	149	100.0	173	100.0
4 大変重要だと思う	162	25.0	96	35.2	66	17.7	12	32.4	19	25.7	30	33.3	30	26.3	37	24.8	33	19.1
3 まあ重要だと思う	247	38.1	99	36.3	146	39.2	14	37.8	28	37.8	34	37.8	44	38.6	63	42.3	60	34.7
2 あまり重要とは思わない	134	20.7	50	18.3	84	22.6	8	21.6	17	23.0	17	18.9	22	19.3	30	20.1	37	21.4
1 まったく重要とは思わない	35	5.4	12	4.4	23	6.2	2	5.4	6	8.1	3	3.3	13	11.4	4	2.7	7	4.0
無回答	70	10.8	16	5.9	53	14.2	1	2.7	4	5.4	6	6.7	5	4.4	15	10.1	36	20.8

(国体・競技力向上)

⑩国体での総合成績を向上させるための強化策

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	648	100.0	273	100.0	372	100.0	37	100.0	74	100.0	90	100.0	114	100.0	149	100.0	173	100.0
4 大変重要だと思う	155	23.9	77	28.2	78	21.0	12	32.4	15	20.3	21	23.3	28	24.6	36	24.2	40	23.1
3 まあ重要だと思う	266	41.0	113	41.4	151	40.6	15	40.5	27	36.5	38	42.2	49	43.0	78	52.3	56	32.4
2 あまり重要とは思わない	120	18.5	51	18.7	69	18.5	7	18.9	24	32.4	20	22.2	23	20.2	17	11.4	27	15.6
1 まったく重要とは思わない	24	3.7	8	2.9	16	4.3	2	5.4	4	5.4	3	3.3	9	7.9	0	0.0	6	3.5
無回答	83	12.8	24	8.8	58	15.6	1	2.7	4	5.4	8	8.9	5	4.4	18	12.1	44	25.4

(子どもの体力・競技力向上)

⑪中学校・高校での運動部活動の強化

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	648	100.0	273	100.0	372	100.0	37	100.0	74	100.0	90	100.0	114	100.0	149	100.0	173	100.0
4 大変重要だと思う	178	27.5	92	33.7	86	23.1	15	40.5	13	17.6	26	28.9	29	25.4	38	25.5	56	32.4
3 まあ重要だと思う	297	45.8	126	46.2	170	45.7	15	40.5	33	44.6	41	45.6	52	45.6	86	57.7	64	37.0
2 あまり重要とは思わない	92	14.2	33	12.1	58	15.6	4	10.8	21	28.4	13	14.4	21	18.4	13	8.7	18	10.4
1 まったく重要とは思わない	20	3.1	6	2.2	14	3.8	2	5.4	3	4.1	4	4.4	8	7.0	0	0.0	3	1.7
無回答	61	9.4	16	5.9	44	11.8	1	2.7	4	5.4	6	6.7	4	3.5	12	8.1	32	18.5

⑫小学校向けのクラブ・少年団等の強化

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	648	100.0	273	100.0	372	100.0	37	100.0	74	100.0	90	100.0	114	100.0	149	100.0	173	100.0
4 大変重要だと思う	151	23.3	75	27.5	76	20.4	13	35.1	14	18.9	24	26.7	25	21.9	32	21.5	42	24.3
3 まあ重要だと思う	302	46.6	127	46.5	174	46.8	17	45.9	32	43.2	42	46.7	54	47.4	82	55.0	69	39.9
2 あまり重要とは思わない	107	16.5	43	15.8	63	16.9	5	13.5	21	28.4	13	14.4	22	19.3	22	14.8	22	12.7
1 まったく重要とは思わない	23	3.5	9	3.3	14	3.8	1	2.7	3	4.1	5	5.6	8	7.0	0	0.0	6	3.5
無回答	65	10.0	19	7.0	45	12.1	1	2.7	4	5.4	6	6.7	5	4.4	13	8.7	34	19.7

⑬幼児期の運動や野外遊びの普及(幼児期対象の教室等)

	全体		男性		女性		20歳代		30歳代		40歳代		50歳代		60歳代		70歳以上	
	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%	n	%
合計	648	100.0	273	100.0	372	100.0	37	100.0	74	100.0	90	100.0	114	100.0	149	100.0	173	100.0
4 大変重要だと思う	199	30.7	87	31.9	110	29.6	18	48.6	30	40.5	32	35.6	33	28.9	39	26.2	43	24.9
3 まあ重要だと思う	290	44.8	128	46.9	162	43.5	15	40.5	27	36.5	40	44.4	55	48.2	79	53.0	70	40.5
2 あまり重要とは思わない	81	12.5	32	11.7	49	13.2	2	5.4	12	16.2	11	12.2	17	14.9	18	12.1	20	11.6
1 まったく重要とは思わない	14	2.2	7	2.6	7	1.9	1	2.7	1	1.4	1	1.1	4	3.5	1	0.7	6	3.5
無回答	64	9.9	19	7.0	44	11.8	1	2.7	4	5.4	6	6.7	5	4.4	12	8.1	34	19.7

## 第3章 市民からの意見

性別	年齢	意見
男性	34	個人でできるスポーツも普及させてほしい
女性	42	国体の準備がんばってください 成功となりますように。ホームページの更新・イベント告知の方法 早めに 積極的に！
男性	50	公営以外のスポーツ施設利用に、助成金制度等を見直して、支援すれば、底辺が広がる。
女性	57	仕事が休みでかのやん体操がある日は参加させて頂いております。生活がリフレッシュでき楽しみの1つです。
女性	40	サイクリングロードを増やして欲しいです。理想は公道に自転車専用レーンを作ってもらえると、通勤できるので助かります。バイパス他、広い道路だけでも嬉しいです。
女性	63	少子高齢化にともない、子供から老人まで共通でできるスポーツ又はスポーツを通してコミュニケーションがとれる企画を立てれたら良いと思う。
女性	35	体操、サッカー
男性	50	周知、情報発信、アプリ開発
男性	39	お金をあまり使わないで!!今あるものを活用。スポーツ・運動よりも文化施設を。美術館ない…。
女性	31	ポケモンGO、ドラクエウォーク等を利用したイベントが誘致できないか
女性	46	たいへん活動的だと思います。宣伝が少なく情報が伝わりづらいので、改善を求めます。施設をもっと有効的に使ったらいいのではないかと考えてます。
男性	22	スポーツができるクラブ等ふやしてほしい
女性	34	テニスコートの増設、テニスの壁打ち練習場増設希望
女性	29	社会人が気軽に参加できるクラブチームの情報や、運動施設の利用方法等をもっと詳しく・多く、インターネットに掲載してもらいたいです。
男性	35	国体もあるので、鹿屋市をスポーツを通じて、活気のある市にしてほしい。
女性	34	いきなり教室に行くというのは、ハードルが高いと思う。母子手帳を見せに行ったら、健康体操をしていて、すごくいいなあと思った。参加しやすいのが一番だと思う。勝手に行って勝手に帰る様な軽い気持ちでできたらいいなあと思った。
男性	30	体育大がもっと強くなると鹿屋のスポーツは発展しない
女性	68	スポーツクラブ（コミュニティスポーツクラブ）良くわかりません
男性	71	スポーツ施設の充実、交流計画
女性		クラブ・部活動に参加していない小中学生が日常的に運動できる場があるといいです。公園でサッカー・野球などできないのでやるのがゲームなど偏り、体力不足につながると思います。
男性	63	たまに県プラを利用しているが、利用者が多く手狭な感がある。同等な施設の拡充を希望します。

女性	59	子供達が強くなればもっといろいろなチームと練習試合が出来るといいと思いますがお金がかかるので補助金があるとよいと思います。使わなくなった道具等のリサイクルシステムがあってもよいかと思います。
女性	38	トランポリンができる施設があったらいいな
女性	49	国立体育大学のある街としてお互いにWINWINになれるよう交通の便をよくしたり、教えたり教えてもらったりする機会がもっとあるといいですね
男性	25	障がい者に対して指導できる人を増やしてほしい（障がい者と聞くと及び腰になる人が多く感じる）
男性	74	各町内で各スポーツのクラブを作ったら良いと思います。
男性	72	鹿屋市市民大会が30年余、無くなったのが残念でした。
女性	70	鹿屋に中高生の居場所がスポーツ以外に無く運動以外の居場所も作るべきです運動の出来ない身体の悪い人もいるのだから
男性	32	現在、寿3丁目公民館で卓球をさせていただいています。転勤族なので、地域の方と話す機会ができてうれしいです。
女性	52	活動内容がよくわからない。アンケート内容は子どもたちの事を考えてなのかよくわからなかった。大人も参加しやすい場所・時間のスポーツがもっとあればよいと思います。
男性	39	まずはスポーツができる、やりたいと思える環境が整備されなければならないと思います。
女性	62	中学校区くらいで地域スポーツクラブの設置でできれば良いのでは？
男性	62	バドミントン・バレーボール（188cm）スポーツは自分の体を動かすことが将来役に立つ基本は足腰
女性	32	鹿屋は土地もたくさんあって、広い公園やテニスコートの整備も整っている。もっと教室（子ども向け、大人向け）を増やしてもいいと思う。外でやるヨガ教室とかあれば参加したい。講師の人も増えればいいと思う。東京出身なのでテニスコートの利用料金には驚いた。めちゃくちゃ安くて助かっています。
女性	49	スポーツに関わりたいと思う人はたくさんいると思います。情報を身近に感じられるような場があればいいです。
男性	41	運動やスポーツを行える屋内施設等があればよいと思います。
女性	47	子供2人、少年団～高校まで保護者としてかかわってきました。周囲の方々のおかげと本人の頑張りで良い経験ができよい思い出です。山あり谷あり山を登ったと思ったら、一回下山してまた次の山にも登れる様に涙を流しながら登りました…勉強はおろそかになりましたが…目標に向かって頑張ることはムダにならないと思います。
女性	52	西原のテニスコートの状態が悪い。他の場所にテニスコートを作ってほしい。
男性	69	中・高齢者向けの公園や運動施設のみが増加し子ども（幼児～小学生）向けの運動施設の整備が軽視されていると思います。ゲートボールやグランドゴルフの為に公園を子ども（親子で）が使えないことや公園で野球やサッカーも禁止されているのは子どもの健全育成上もよくないと思います。経済的な支援はよくなされていると思いますが、子どもの遊ぶ場所をもっと作って下さい。楽しく走り回れる場所を…特定のスポーツが上手なことより健康で元気な子どもを…



男性	44	このようなアンケート実施は大変意義のある取組みだと思います。
男性	64	活動しているの。中心市街だけでなく、中山間の村にもこないとね。
男性	67	西原グラウンドの夜間照明が1時間短縮され困っているとの話を聞きました。体育大学と今まで通り連携・交流を進めてください。
女性	78	町内会内での運動の輪を広めていけたら歩いて行ける人も多いのでは。
男性	64	健康スポーツ都市鹿屋にサッカー専用競技場が無いのはどんなものか。雨の日でも計画した試合が出来るような競技場を造ってほしい。
男性	70	5～6代前の市長さんは鹿屋市はスポーツ都市宣言したその頃だったか体育大や少年自然の家ができ前後した県下周駅伝で野里校区の佐久間監督の下三連覇を達成した年始になると駅伝がはじまり、1年で一番楽しい頃になる今の肝付チームにはうんざりヒーローもでないし活字にもならず、悪くても3位ぐらいにならねばならないどうした肝付チーム体育大、自衛隊もあるのにどうした肝付チーム頑張れ！
女性	42	運動能力は幼少期の影響も大いにあると思います。雨天時特に子どもを運動させる(遊ばせる)場所がなく不便を感じています。無料でなくても低料金で体を動かせるように施設があれば良いと思います。
男性	48	他に優先することがあるのでは？
女性	40	スポーツ少年団や部活動の推奨をお願いしたい。保護者間コミュニケーションの中核となり、PTA活動にも影響が強い。団消滅等々に危惧する。(不登校、いじめ等にも影響も強いいため、活発な活動を希望)
男性	75	大変大事なことだと思います。うまく進展いたしますようお祈りします。
男性	41	鹿屋市は子どもが少ないのに10人いないとスポーツの習い事をつぶすやりかたはまちがっているとおもう。
女性	61	今は両親の世話であまりスポーツの事は考えられない。パートは自分自身の向上のためと、他の事を忘れられる。
女性	50	やりたい人だけやればいい。鹿屋市は何をしてもだめな市だと思う。面倒くさいはする必要はない・楽しいことは何もない
男性	24	何歳になっても運動は大切だと思うのもっと運動のしやすい市になっていく事に期待しています。
男性	83	10月よりスポーツ施設(特にテニスコート)の借用料が3倍近く値上げし、年間10万円→30万円に上った。どうにかして欲しい(鹿屋さくら)
女性	52	スポーツ、体力づくりがより身近なものとなるように、施設の充実、指導者の確保等に努めていただき、もっとテレビ等でイベントを教えてほしい。紙を市の施設に配布しても市民の目にとまりません。また定員数が少なく申し込みの出来ないこともある。
女性	55	親は仕事をされており送迎があると良い、子供を気にせずに仕事ができる。働き手も増えるのではないかな？
男性	61	鹿屋は国立の大学(スポーツ体育)などがあるのでスポーツ活動に力を入れてもらいたい。
女性	70	同好会等の情報がもっとあったらいいと思います。

女性	84	身近に孫とか居ないのでわからない
女性	50	鹿屋市には大きな体育館・施設がないのでそこが一番の問題だと思います。スポーツイベント・誘致が必要だと思います。(ホテル・宿泊施設も増えてほしい)
女性	36	医療関係をしています。(夜勤もありスポーツをする時間を見つけるのは個人的には大変ですが)患者さんを見てみると生活習慣病が多いので健康のため(心身ともに)スポーツを進めていってください、お願いします。
女性	42	スポーツ振興市といっているがお金がないの言い分で競技者の立場でスポーツを考えていない。
女性	73	①町内の運動公園に屋根だけの小屋(?)②ナイター設備(ライト)がほしい(夏場に活用できる)
男性		健康スポーツ都市鹿屋の時代、担当部署の一部職員と業者、講師等との癒着が垣間見え…
男性	78	身近にて気安く安価で子供も含む楽しい老若男女共にスポーツを(卓球)の参加施設
女性	40	今は育児で全く自分の時間がなく、早くスポーツをしたい本当に思います。総合型スポーツクラブは知らなかったので市役所かスーパーなのでポスターとかあるとうれしいです。
男性	84	せっかく国立の体育大学があるので、もっと外部にむけたPRをがんばって欲しい。体育大学が存在するのに目立っていない。
男性	68	色々な団体、スポーツ選手が来たり、イベントがあり楽しみです。来年の国体に向けて頑張ってください。
女性	51	ちょっとした時間に行ける。体を動かせる市の施設が地域にあるといいと思う。
女性	62	体育大があるのに、もう少し身近に感じられる大学になるようにしたら良いかと思えます。運動ベタでも体育大に利用できるものがあればいいかなあ
男性	44	鹿屋市はスポーツの拠点は「ココ」という所がないように感じます。難しいとは思いますが、総合的な運動公園の設置をお願いしたいと思います
男性	46	スポーツ、運動を行える為の体作りには栄養(食事)が大切である。同時進行での学習場面が必要、又、プロトップチーム合宿誘致を行うなら宿泊施設での食事面での対応が必要と考える
女性	72	グランドゴルフ(田崎)場の駐車場が遠いので近くにもっと増やしてほしいです。(高齢者が多いため)
女性	57	①指導者のマナーが悪い。②施設が古すぎるため修理する。ムダなお金を使ってイベントをしているように思う。参加料で施設の修理に充てるようなシステムにしてほしい。
男性	82	筋トレ、脳トレに効果の小用具の貸しをしてほしい(ノルディックウォーキング用具)。安くで購入出来るようにしてほしい(老人会代表)
女性	40	鹿児島市内である、初心者むけのマラソン教室のようなものが鹿屋でもあるのか。あったら参加してみたい。
女性	35	出来る人出来ない人、費用の有無、場所が遠すぎて無縁限られている
女性	57	運動スポーツ好きだったが大人になり機会がなくなりました

男性	69	①高山町は河原に草のウォーキングコースあり、又志布志市の図書館は本・環境等最高。串良町もあればなーと。そこでいい時間を過ごしたい。②近くの人を見ても健康ウォーキングは少ない。健康(ウォーキング他)の大切さを伝えてほしいです。
女性	74	近年2020年の「燃ゆる感動かごしま国体かごしま大会」に向けて老若男女が参加するイベントが行われて居ます。スタッフの努力に感謝し、大会の成功をお祈り致したいと存じます。以上
男性	67	休日等、子供達がサッカー、野球をやっているのを見ると自分自身も元気になる。
女性	28	スポーツの習い事を取材して、町内会文書などに掲載して、どんな所で、どんな習い事があるのかを掲載してほしい。自分達は、今東串良の体育館で空手をしていますが、人数が少なく困っています。やっている人達はみんな串良に住んでいる。他のスポーツでも、人数や場所など困っている人はいると思う。
女性	66	グランドゴルフの大会は、良くあると伺いますが、近くに練習する場所がありません。小中学校のグランドが使用できるようにできませんか？又、その道具を準備できませんか。(上小原校区です)
男性	75	スポーツ合宿者が県内2位で多いことは喜ばしいこと。もっと鹿屋体育大学を利用して多くなるように期待したい。
女性	45	たくさんのスポーツ選手がうまれるよう、環境を整えて頂けるとありがたいです。
女性	70	スポーツ推進委員の方の存在…ぞんじあげず、失礼やら恥ずかしいやら。アンケート結果が沢山収集され高齢者にも子ども、女(男)性たちにも健やかさに役立つといいですね。有りがとうございました。
女性	53	まわりの人達も何か体を動かして体力作りをしたいと言う人が多いです。でも行動に移している人は少ないと思います。自分でもこのままではいけないと思うのですが…。筋力低下になりスポーツをしたいけど体力が…みたいな感じです。
男性	56	スポーツ少年団等に入らない子供が増加しているように感じる。親の時間的余裕のなさから入れないなどの理由であれば何か改善できないものか。幼少の頃のスポーツや団体活動はすばらしいものと感じます。
女性	22	どんなスポーツでも鹿屋市全体の運動部が強くなり盛んになれば鹿屋市に活気が出るんじゃないでしょうか。
女性	76	プールに行きたいのですが車が出るといいと思います。輝北町からは遠いです。

## 第4章 市民調査内容

# 令和元年度 鹿屋市民の運動・スポーツ活動に関する調査

## I あなた自身のことについてお聞かせください

(1) 現在住んでいる地区を選び、番号に○をつけてください。

1. 鹿屋東中学校区
2. 高隈・鹿屋中学校区
3. 第一鹿屋・花岡中学校区
4. 田崎・大始良・旧高須中学校区
5. 吾平地区
6. 串良地区
7. 串良地区

(2) 性別（番号に○をつけてください）

1. 男
2. 女

(3) 年齢

( ) 歳

(4) 職業（番号に○をつけてください。兼業の場合は複数）

1. 農林漁業
2. 自営業主（農林漁業除く）
3. 家族従業者（農林漁業除く）
4. 会社・団体役員
5. 正規の従業員・職員
6. パート・アルバイト・派遣・嘱託
7. 学生
8. 専業主婦（主夫）
9. 無職
10. その他（ )

## 「専業主婦(主夫)」と「無職」以外の方にお聞きします

(5) 休みの形態（番号に○をつけてください）

1. 完全週休2日制
2. その他の週休2日制（隔週、月1回、夏季だけなど）
3. 週休1日半制
4. 週休1日制
5. 週休制ではないが休日はある
6. 休日はない
7. その他（ )

## ここからはすべての方にお聞きします。

## II あなたの運動・スポーツの実施状況についてお聞かせください

(6) あなたは運動やスポーツが好きですか。あてはまるものを1つだけ選び、番号を○で囲んでください。

1. するのも見るのも好き
2. どちらかといえばする方が好き
3. どちらかといえば見る方が好き
4. するのも見るのもきらい
5. どちらともいえない

(7) あなたは生涯にわたり運動やスポーツを実施したいと思いませんか。あてはまるものを1つだけ選び、番号を○で囲んでください。

1. ずっと実施したい
2. できれば実施したい
3. どちらともいえない
4. あまり実施したくない
5. まったく実施したくない

(8) あなたがこの1年間（平成30年9月～令和元年8月）におこなった運動やスポーツを下記の中から選び、あてはまるものすべての番号を○で囲んでください。なお、「その他」を選ばれた場合には、種目名等を（ ）内に記入してください。

- |                |                    |                           |
|----------------|--------------------|---------------------------|
| 1. ウォーキング（散歩）  | 2. ランニング・ジョギング     | 3. 体操（ラジオ体操等）             |
| 4. 太極拳         | 5. ヨガ・エアビクス（美容体操等） | 6. ダンス（ジャズ・社交ダンス）         |
| 7. 水泳          | 8. ゲートボール          | 9. グラウンドゴルフ               |
| 10. スクエアステップ   | 11. 室内運動器具を利用する運動  | 12. トレーニング DVD による室内運動    |
| 13. キャッチボール    | 14. 縄跳び            | 15. 陸上競技                  |
| 16. 野球         | 17. ソフトボール         | 18. サッカー・フットサル            |
| 19. ラグビーフットボール | 20. バレーボール         | 21. バスケットボール              |
| 22. テニス        | 23. ソフトテニス         | 24. バドミントン                |
| 25. 卓球         | 26. ゴルフ            | 27. ボウリング                 |
| 28. 柔道         | 29. 剣道             | 30. 空手                    |
| 31. 相撲         | 32. 弓道             | 33. アーチェリー                |
| 34. ボクシング      | 35. レスリング          | 36. 器械体操                  |
| 37. 新体操        | 38. キャンプ           | 39. ハイキング                 |
| 40. つり         | 41. サイクリング         | 42. 登山（クライミングを含む）         |
| 43. スクーバダイビング  | 44. スケート           | 45. ボート・ヨット（カヌー）          |
| 46. 乗馬         | 47. サーフィン・ウェイクボード  | 48. スキー・スノーボード            |
| 49. ハングライダー    | 50. モーターサイクルスポーツ   |                           |
| 51. その他（ ）     |                    | 53. <u>運動・スポーツはしなかった。</u> |

(9) あなたは運動やスポーツをこの1年間（平成30年9月～令和元年8月）にどのくらいの割合で実施しましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号を○で囲んでください。

※質問（8）を参考に記入してください（軽い体操や運動を含む）。

- |                |              |                 |
|----------------|--------------|-----------------|
| 1. 週に3日以上      | 2. 週に1～2日    | 3. 月に1～3日       |
| 4. 3ヶ月に1～2回くらい | 5. 年に1～2回くらい | 6. ほとんどおこなっていない |

### 質問(9)で1～5を選ばれた方にお聞きします

(10) あなたは1回あたり平均どのくらいの時間、運動やスポーツを実施しましたか。あてはまるものを1つだけ選び、番号を○で囲んでください。

- |          |            |            |          |
|----------|------------|------------|----------|
| 1. 30分以内 | 2. 30分～1時間 | 3. 1時間～2時間 | 4. 2時間以上 |
|----------|------------|------------|----------|

(11) あなたが運動やスポーツをするのはどのような理由からですか。あてはまるものすべての番号を○で囲んでください。

- |                |                 |                   |
|----------------|-----------------|-------------------|
| 1. 体力づくりのため    | 2. 健康づくりのため     | 3. 美容や肥満解消のため     |
| 4. 運動不足を感じるため  | 5. 楽しみ気晴らしのため   | 6. 自己の記録・能力の向上のため |
| 7. 家族とのふれあいのため | 8. 友人・仲間との交流のため | 9. 精神修養や訓練のため     |
| 10. 自然とふれあうため  | 11. その他（ ）      |                   |

### ここからはすべての方にお聞きします。

(12) あなたはこれから先、運動やスポーツをどのくらいの割合で実施したいと思っていますか。あてはまるものを1つだけ選び、番号を○で囲んでください。

- |                |              |                |
|----------------|--------------|----------------|
| 1. 週に3日以上      | 2. 週に1～2日    | 3. 月に1～3日のペース  |
| 4. 3ヶ月に1～2回くらい | 5. 年に1～2回くらい | 6. 実施したいとは思わない |

(13) 現在実施しているものを含め、これから最も実施してみたいと思う運動やスポーツを上の質問 (8) に示してある 50 項目の中から 1つだけ 選び、下の枠内に番号を書いてください。

最もおこなってみたい種目番号 . . . .

(14) あなたが運動やスポーツを実施する際に、困っていることや妨げになっていること、あるいは実施することができない理由をお聞かせください。以下の 1~20 までの項目について、あてはまるものすべての番号を○で囲んでください。

- |                       |                        |
|-----------------------|------------------------|
| 1. 勤務時間が長い            | 2. 通勤時間が長い             |
| 3. 休暇がない              | 4. 家事が忙しい              |
| 5. 子どもがいる (育児に忙しい)    | 6. 世話 (介護等) を必要とする人がいる |
| 7. スポーツクラブ・教室の会費が高い   | 8. 用具にお金がかかる           |
| 9. 施設を利用するのにお金がかかる    | 10. 一緒に行く仲間がいない        |
| 11. 身近に施設がない          | 12. 下手である (運動技術が劣っている) |
| 13. 運動をすると疲れる         | 14. 指導者がいない            |
| 15. 運動・スポーツに関する情報が少ない | 16. 運動・スポーツをするのが面倒である  |
| 17. 年をとっている           | 18. 他の趣味が忙しい           |
| 19. 特にない              | 20. その他 ( )            |

(15) あなたは、どのような条件がそろっていれば、運動やスポーツを実施したいと思いますか。以下の項目について、あてはまるものすべての番号を○で囲んでください。すでに定期的な運動やスポーツ活動を実施している方も答えてください回答してください。

1. 一緒に運動やスポーツをおこなう仲間がいること
2. 専門的・親身になってくれる指導者がいること
3. 身近なところにスポーツ施設や運動ができる場所があること
4. 託児所が備えてあること
5. 駐車場が完備されていること
6. 会費が安いこと
7. 他の世代の人たちと交流できること
8. やりたい種目を選択し体験できること
9. 簡単にスポーツ施設の予約ができること
10. 活動の情報が手軽に入手できること
11. 初心者や家族でも参加しやすいこと
12. 年齢や技術レベルに応じたプログラムが用意されていること
13. スポーツだけではなく他の文化的活動も並行して楽しむことができること
14. シャワーやサウナ、談話室、レストランなどがあること
15. 健康や体力チェックなどができる保健センターや施設 (医療機関) と連携していること
16. その他 ( )





(21) あなたは、今後「総合型地域スポーツクラブ」の会員になりたいと思いますか。

1. すでにクラブ会員であり継続したいと思う
2. 身近にそのようなクラブがあれば、ぜひ会員になりたい
3. 身近にそのようなクラブができ、良さそうであれば会員になりたい
4. たぶん会員にはならないと思う
5. わからない

**質問(21)で4,5を選択された方にお聞きします。**

(22) 近くに「総合型地域スポーツクラブ」があっても会員になりたいと思わない理由としてあてはまるものすべての番号を○で囲んでください。

1. 個人で実施した方が楽だから
2. 忙しくて時間がないから
3. 活動内容がわからないから
4. 参加方法がわからないから
5. スポーツに興味がないから
6. 総合型地域スポーツクラブに興味がないから
7. その他 ( )

**ここからはすべての方にお聞きします。**

(23) あなたは、「総合型地域スポーツクラブ」の運営に興味がありますか。以下の中から最もあてはまる気持ちを1つだけ選び、番号を○で囲んでください。

1. すでにクラブの運営に携わっている(支援している)
2. 身近にそのようなクラブがあればぜひ運営に携わりたい(支援したい)
3. 身近にそのようなクラブができ、良さそうであれば運営に携わりたい(支援したい)
4. 運営に携わりたいとは思わない
5. わからない

(24) あなたは、この1年間(平成30年9月～令和元年8月)に何らかの運動・スポーツにかかわるボランティア活動をしたことはありますか。

1. ある
2. ない

**質問(24)で1の「ある」を選ばれた方にお聞きします。**

(25) 運動・スポーツにかかわるどのようなボランティア活動をしましたか。以下の項目について、あてはまるものすべての番号を○で囲んでください。

1. スポーツの指導・コーチ
2. クラブやスポーツ団体の運営や活動の手伝い(指導・コーチ除く)
3. 大会やイベントなどにおいて、大会開催に伴う運営の手伝い
4. 大会やイベントなどにおいて、専門的な立場からの支援(審判員、データ処理など)
5. 障害者のスポーツ活動に対する支援
6. プロスポーツの試合運営の手伝い
7. その他 ( )



(30) あなたは鹿屋市の運動・スポーツの普及をもっと盛んにするために、以下の各事柄に対してどの程度「重要性」を感じますか。各事柄に対して重要性を感じる程度を「4 大変重要だと思う」～「1 まったく重要とは思わない」の中から選び番号を○で囲んでください。

大変重要    まあ重要    あまり重要    まったく重要  
 だと思う    だと思う    とは思わない    とは思わない

( 施設の充実 )

- ① 地域で身近に利用できる運動・スポーツ施設の整備・・・4・・・3・・・2・・・1
- ② 学校体育施設の積極的な開放(大学含む)・・・4・・・3・・・2・・・1
- ③ 学校グラウンド・公園等の芝生化・・・4・・・3・・・2・・・1
- ④ 歩道や防犯灯など昼夜安心してウォーキングなどができる環境整備・・・4・・・3・・・2・・・1

( 指導者や種目などの充実・広報関係 )

- ⑤ 地域で初心者を指導できる指導者の確保・・・4・・・3・・・2・・・1
- ⑥ 地域で上級者を指導できる指導者の確保・・・4・・・3・・・2・・・1
- ⑦ 多種目の運動・スポーツ教室の開催・・・4・・・3・・・2・・・1
- ⑧ 健康・体力づくりに関する教室・講演会などの開催・・・4・・・3・・・2・・・1
- ⑨ 誰もが気軽に参加し、スポーツがおこなえるクラブづくり・・・4・・・3・・・2・・・1
- ⑩ 誰もが気軽に参加できる運動・スポーツイベントの開催・・・4・・・3・・・2・・・1
- ⑪ 手軽にできる運動・スポーツ種目(レクリエーション等)の普及・・・4・・・3・・・2・・・1
- ⑫ ホームページ等によるスポーツイベント情報の提供・・・4・・・3・・・2・・・1

( イベント・スポーツ合宿誘致 )

- ⑬ プロや大学のスポーツイベントや試合の誘致・・・4・・・3・・・2・・・1
- ⑭ 学校部活動のスポーツ合宿やイベントの誘致・・・4・・・3・・・2・・・1
- ⑮ トップチーム(実業団・プロ・大学)のスポーツ合宿誘致・・・4・・・3・・・2・・・1

( 国体・競技力向上 )

- ⑯ 国体での総合成績を向上させるための強化策・・・4・・・3・・・2・・・1

( 子どもの体力・競技力向上 )

- ⑰ 中学校・高校での運動部活動の強化・・・4・・・3・・・2・・・1
- ⑱ 小学生向けのクラブ・少年団等の強化・・・4・・・3・・・2・・・1
- ⑲ 幼児期の運動や野外遊びの普及(幼児期対象の教室等)・・・4・・・3・・・2・・・1

〔鹿屋市のスポーツ・運動の普及・振興に関してご意見があればお書きください〕

## 第2期鹿屋市スポーツ推進計画

2021年（令和3年）3月

---

鹿屋市 市民生活部 市民スポーツ課  
〒893-8501 鹿屋市共栄町 20-1  
電 話 0994-31-1139  
F A X 0994-31-1172